

平成25年度 事業報告 1年のあゆみ

H25.4.1▶H26.3.31

も く じ

平成 25 年度事業等の実施概要	1
第 1 地域福祉の推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア活動の振興と関係団体等との連携・協働	12
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	21
4 生活困窮者等に対する資金の貸付と支援	24
5 福祉安心電話サービス事業の推進	29
6 一人暮らし高齢者等に対する見守り活動の推進	34
7 広報、啓発活動の充実	35
8 第 62 回青森県社会福祉大会の開催	36
9 当事者活動への支援と連携	37
10 東日本大震災に係る県外避難者への支援	52
11 生活困窮者に対する総合的な支援	53
第 2 利用者の利益を守る事業の推進	54
1 日常生活自立支援事業の充実	54
2 苦情解決事業の推進	61
3 福祉サービス第三者評価の推進	65
4 障害者権利擁護事業の実施	67
5 地域生活定着支援事業の推進	70
第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進	77
1 介護サービス事業所の情報の公表	77
2 社会福祉施設経営支援事業の推進	79
3 福利厚生事業の推進	85
4 福祉サービス第三者評価事業の実施	89
5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施	90
第 4 福祉を担う人材の確保・養成	91
1 福祉人材センター事業の推進	91
2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及	103
3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進	116
第 5 組織・経営基盤の強化	121
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	125
全国及び北海道・東北ブロック会議	128
本会の組織	130
事務局組織図	131
会務の運営	132
会員等の状況	135

平成 25 年度事業等の実施概要

住民の福祉ニーズが多様化する中、本会の基本理念である「住民が支えあい、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、活動指針に基づき、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により各種事業を実施した。

また、台風 18 号災害が発生した際には青森県福祉救援ボランティア活動本部を設置し、南部町社会福祉協議会が設置・運営した災害ボランティアセンターへ職員派遣等を行うとともにホームページによる情報提供等を行った。

事務執行能力の強化と内部統制機能の向上に向けて、内部監査の実施、受託団体の事務検査、事務執行マニュアルの整備・更新等、内部けん制体制の整備を継続して取り組んだ。

第1 地域福祉活動の推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や青森県市町村社協連絡会、民生委員・児童委員と連携・協働し各事業・活動を進めるとともに、県内の生活協同組合（coop）との「高齢者等見守りの推進に関する協定」や青年会議所との「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結し、関係団体等との県域におけるネットワークの構築と市町村での取り組み支援を行った。

また、福祉安心電話サービス事業の普及・啓発と加入促進に取り組んだほか、12月から「生活困窮者自立支援モデル事業」を県より受託し、下北郡での相談支援体制の構築を図ったほか、当該事業への理解促進と対象者等の実態把握に取り組んだ。

第2 利用者の尊重と利益を守る事業の推進

総合的な福祉ニーズを抱える利用者を支援することを目的に日常生活自立支援事業や成年後見制度に関わる事業、資金貸付事業や地域生活定着支援事業、障害者権利擁護事業等を実施した。

また、利用者の利益の保護を目的として、福祉サービスの利用者やその家族からの苦情を中立公平な立場から解決する苦情解決事業を実施した。

本会独自の取り組みとして、就労に結びつき難い被保護者の居場所づくりに関する調査・研究を行い、その事業化に向けて取り組んだ。

第3 福祉サービス事業者への経営支援と人材育成の推進

良質な福祉サービスを提供するための高い専門性を備えた人材の確保・養成を目的に、就労希望者への就労斡旋と職場とのマッチングを支援するとともに、次代の福祉人材を養成するための研修事業を実施した。

また、質の高いサービスの提供と利用者が適切にサービスを選択出来るように、介護サービス情報の公表制度を実施したほか、地域密着型サービスの外部評価事業や福祉サービス第三者評価事業、福祉現場で働く職員のための福利厚生事業を実施した。

第4 組織・経営基盤の強化

事務執行能力の強化と内部統制機能の向上に向けて、職員特別研修や内部監査、受託団体会計検査の実施、顧問会計士による財政及び経理に関する指導・助言を受けながら、適正な管理・運営と職員の意識向上を図った。

第1 地域福祉の推進

1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業、さらには巡回訪問等を実施した。

(1) 市町村社協の事業活動及び企画・調整への支援

①市町村社協との連携強化と地域福祉推進への支援

ア) ほのぼのコミュニティ21推進事業への支援

期日及び訪問先	内 容
平成 25 年 6 月 12 日 (水) 五戸町	サロン活動に係る巡回訪問を行った。
平成 25 年 9 月 12 日 (木) 三戸町	ほのぼの交流協力員研修会においてコーディネーターを行った。
平成 25 年 10 月 24 日 (木) 蓬田村	黒石市中部地区社会福祉協議会研修会において、ほのぼの交流事業等、高齢者の見守り活動の講演を行った。
平成 26 年 2 月 13 日 (木) 田子町	ほのぼの交流協力員及び福祉安心電話協力員合同研修会において講演を行った。
平成 26 年 2 月 28 日 (金) 弘前市	平成 25 年度社会福祉協議会研修会において、高齢者の見守り活動等について講演を行った。
平成 26 年 3 月 14 日 (金) 大間町	ほのぼの交流協力員事業研修会において講演を行った。

イ) 地域福祉活動計画の策定支援

期日及び訪問先	内 容
平成 25 年 5 月 29 日 (水) 五所川原市	コミュニティワーク研修会実施に係る巡回訪問を行った。

ウ) 青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

【会務の運営】

○総会

40 市町村社協会長を構成員とし、年 1 回開催。

期 日：平成 25 年 6 月 19 日 (水)

会 場：ウェディングプラザアラスカ 4 階「ダイヤモンド」

出席者：39 社協 (委任状 12 社協)

○役員会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成 25 年 5 月 2 日 (木)	県民福祉プ ラザ2階「県 社協会議室 」	役員 12人	<ul style="list-style-type: none"> ・正副会長・監事・幹事長の選任 ・平成 24 年度事業報告及び収入支出決算について ・平成 25 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について ・会則の一部改正（案）及び規程の改廃（案）について ・平成 25 年度総会及び社協役職員セミナーについて ・部会委員の選任について
2	平成 26 年 3 月 18 日 (火)	県民福祉プ ラザ 4 階 「小研修 室」	役員 8人 部会長 3人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度事業実施状況及び収入支出決算見込みについて ・平成 26 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について

○監査会

期 日：平成 25 年 5 月 2 日（木）

会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

出席者：2人（監事2人）

○幹事及び各部会長合同会議

期 日：平成 25 年 11 月 22 日（金）

会 場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

出席者：幹事 5 人、各部会長 3 人

○法人経営部会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成 25 年 6 月 5 日 (水)	アラスカ 4 階「ダイヤ モンド」	6 人（部会員 5 人、幹事 1 人）	<ul style="list-style-type: none"> ・新会計基準への移行に向けた検討と実践 ・内部けん制体制と内部監査（社協間経理点検）の実施 ・顧問税理士制の共同導入の検討
2	平成 26 年 2 月 4 日 (火)	県民福祉 プラザ 2 階「県社 協会議室」	11 人（部会員 10 人、幹事 1 人）	<ul style="list-style-type: none"> ・報告「市区町村社会福祉協議会組織運営研修会」について ・社会福祉協議会の「経営」課題について

○地域福祉推進部会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成 25 年 6 月 5 日 (水)	アラスカ 4 階「ダイヤ モンド」	11 人（部会員 10 人、幹事 1 人）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉活動計画策定の推進 ・ほのぼのコミュニティ 21 推進事業について
2	平成 25 年 9 月 24 日 (火)	県民福祉プ ラザ 2 階「県 社協会議室」	10 人（部会員 10 人）	<ul style="list-style-type: none"> ・県との協議等に向けた今日的課題の整理（ほのぼのコミュニティ 21 推進事業や市町村社協における利用者等の権利擁護、新たな生活困窮者支援制度等）

第1 地域福祉の推進

○介護保険等部会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成25年 6月5日 (水)	アラスカ4階 「ダイヤモンド」	9人(部会 員7人、幹 事2人)	・社協らしい介護保険事業のあり方の検討 ・介護職員ネットワーク研修会(案)について

【研修事業】

○社協役職員・監事等研修会の実施

期 日：平成25年6月19日(水)

会 場：ウェディングプラザアラスカ4階「ダイヤモンド」

参加者：138人

演 題：社会福祉協議会が遭遇するリスクへの対策

講 師：弁護士 沼田 徹 氏

○介護職員ネットワーク研修会の実施

期 日：平成25年7月18日(木)～7月19日(金)

会 場：大間町総合開発センター、大間温泉海峡保養センター

視察地：特別養護老人ホームくろまつ

参加者：市町村社協介護保険事業所職員、部会員等44人

講 師：日本赤十字秋田看護大学 看護学部 教授 大和田 猛 氏

講義「なぜ今、自己評価が必要か」

講演「在宅福祉サービスの課題と社協の役割」

○社協役職員セミナー

期 日：平成26年3月18日(火)

会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者：106人

内 容：講演「市町村社会福祉協議会の今日的な役割から考える社協経営の現状と課題」

講師 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 佐甲 学 氏

報告「各部会の活動と全国研修の内容について」

報告者：地域福祉推進部会 三上 行彦 氏(五所川原市社協)

関 信子 氏(黒石市社協)

法人経営部会 福田 延幸 氏(十和田市社協)

介護保険等部会 井上 雅哉 氏(鯉ヶ沢町社協)

室舘 篤 氏(むつ市社協)

司 会：社協連絡会幹事長 浮木 隆 氏(八戸市社協)

助言者：全国社会福祉協議会 地域福祉部部長 佐甲 学 氏

エ) 市町村社協事務局長連絡会議

○平成25年度「郡市町村社協事務局長会議」

期 日：平成25年5月10日（金）

会 場：青森国際ホテル5階「芙蓉の間」

参加者：市町村社協事務局長等39人

内 容：市町村社協新任事務局長紹介

行政説明「社会福祉協議会の指導監査の状況と地域福祉推進施策について」

平成25年度県社協重点事業説明

推進事業報告

オ) 地域福祉活動強化に向けた巡回指導・支援（表1）

期日及び訪問先	内 容
平成25年8月1日（木） 弘前市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月7日（水） 五所川原市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月7日（水） ～8月9日（金） 五所川原市	ふれあいワークキャンプ（広がれ福祉の輪学習会事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月8日（木） つがる市	つがる市中高生等ワークキャンプ（広がれ福祉の輪学習会事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月8日（木） 平川市	小学生福祉体験キャンプ（広がれ福祉の輪学習会事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月18日（日） むつ市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問を行った。
平成25年9月15日（日） 鯹ヶ沢町	ふれあい交流広場（愛の輪レクリエーション事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年9月16日（月） 弘前市	愛の広場レクリエーションの集い（愛の輪レクリエーション事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年9月28日（土） 五所川原市	愛の輪レクリエーション大会（愛の輪レクリエーション事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年10月2日（水） ～10月3日（木） 深浦町	東津軽郡社会福祉連絡協議会役員研修会において「地域福祉活動における各町村の現状」について講演を行った。
平成25年11月9日（土） 十和田市	ゆめ色フェスティバル2013（愛の輪レクリエーション事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年12月7日（土） 田子町	三戸郡手をつなぐ育成会もちつき大会（愛の輪レクリエーション事業）に係る巡回訪問を行った。
平成25年12月13日（金） 五所川原市	つがる西北五社協事務局長連絡会において情報提供及び意見交換を行った。
平成25年12月25日（水） 南部町	三戸郡社会福祉協議会幹事会において災害VCと地域の見守り、内部牽制体制について協議を行った。
平成26年2月7日（金） 大鰐町	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会第7回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議のパネルディスカッションにおいてコーディネートをを行った。
平成26年2月15日（土） 大間町	大間町地域福祉推進セミナーにおいて福祉安心電話サービス事業について説明を行った。

第1 地域福祉の推進

平成 26 年 2 月 28 日 (金) 弘前市	弘前市の社会福祉協議会研修会において「ひとりの不幸も見逃さない地域づくり」と題し講演を行った。
平成 26 年 2 月 28 日 (金) 八戸市南郷区	八戸市南郷区の福祉安心電話協力員研修会において講演を行った。
平成 26 年 2 月 28 日 (金) 三戸町	三戸町社会福祉協議会ボランティア養成研修会において講話を行った。
平成 26 年 3 月 5 日 (水) 田舎館村	福祉安心電話サービス研修会において講話を行った。

カ) 社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協便覧作成 (名簿編作成)
- ・県社協通信のメール配信 (18 回配信)

②市町村社協自己評価への支援に係る外部評価モデル事業 (新)

市町村社協が取り組む自己評価の実施を広げ、客観性と改善方策の組み立ての支援を行うことにより、市町村社協の総合的な質の向上を図ることを目的として外部評価を実施した。

指定市町村：平川市、中泊町

訪問調査日：平成 25 年 11 月 19 日 (平川市)、平成 26 年 2 月 20 日 (中泊町)

③地域福祉活動の先駆的・モデル的事業の共同開発

ア) 社協活動支援事業 (モデル事業)

○平成 25 年度郡市町村社協活動支援事業担当者会議の開催

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として開催した。

会 場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

実施状況

No.	事業名	期 日	出席者
1	市町村ボランティア活動活性化事業	平成 25 年 7 月 2 日 (火)	8 人 (五所川原市社協 2 人、むつ市社協・鶴田町社協各 1 人、県社協 4 人)
2	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援事業	平成 25 年 7 月 2 日 (火)	7 人 (五所川原市社協 2 人、むつ市社協 1 人、県社協 4 人)
3	市町村社協自己評価への支援に係る外部評価モデル事業	平成 25 年 7 月 3 日 (水)	8 人 (平川市社協・中泊町社協各 1 人、自己評価支援員 2 人、県社協 4 人)
4	安心生活基盤整備事業	平成 25 年 7 月 3 日 (水)	8 人 (黒石市社協、五所川原市社協、西目屋村社協、中泊町社協各 1 人、県社協 4 人)
5	愛の輪レクリエーション事業	平成 25 年 7 月 9 日 (火)	16 人 (五所川原市社協・北津軽郡社協各 2 人、八戸市社協・十和田市社協・三沢市社協・むつ市社協・つがる市社協・平川市社協・上北郡社協・三戸郡社協各 1 人、県社協 4 人)
6	広がれ福祉の輪学習会事業	平成 25 年 7 月 9 日 (火)	10 人 (五所川原市社協 2 人、つがる市社協・平川市社協・七戸町社協・横浜町社協各 1 人、県社協 4 人)

○安心生活基盤支援事業

住民参加による地域の福祉ニーズの把握と解決に結びつけるための仕組みづくりに取り組み、住民主体の地域福祉活動を推進するための基盤整備を図ることを目的とする取り組みに助成した。

指定市町村：黒石市、五所川原市、西目屋村、中泊町

助成額：78万円（1か所あたり20万円以内）

○市町村ボランティア活動活性化事業

ボランティア活動への住民の関心が高まる中で、地域のニーズに対応するための新たなボランティア活動メニューを開発し、ボランティア活動に対する住民参加の促進を図ることを目的とする取り組みに助成した。

指定市町村：五所川原市、むつ市、鶴田町

助成額：30万（1か所あたり10万円以内）

○広がれ福祉の輪学習会事業

地域のつながりの希薄化が進む中、未来の地域福祉を担う子どもたちに対して、ソーシャルインクルージョンやノーマライゼーションの理念や福祉の心の醸成を図ることを目的とする取り組みに助成した。

指定市町村：五所川原市、つがる市、平川市、七戸町、横浜町

助成額：95万円（1か所あたり20万円以内）

イ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

指定数 13ヶ所

助成額 1ヶ所10万円を上限とした総事業費の半額助成

指定期間 1年

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
八戸市 【7/21（日）】	「野外レクリエーション」 障がい児者等を中心にその家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーションを通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図る。	36人	100,000
【1/22（水）】	「愛の輪レクリエーション」 在宅、施設を問わず、知的障がい児者とその家族、ボランティアが一堂に集い、音楽を通じてお互いの理解を深め、また自らの活動意欲を育成するとともに地域の人々の理解を得て社会に融和する。	801人	

第1 地域福祉の推進

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
つがる市 【7/27（土） ～28（日）】 ※1泊2日	「平成25年度 北つがる地区療育キャンプ『愛の輪ひろば』」 心身に障害を持つ仲間たちを中心に、その家族と地域住民（ボランティア）がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いに思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心をひとつの「愛の輪」に結びつけ、地域福祉の充実を図る。	85人	100,000
三戸郡 【8/3（土）】	「第6回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い」 障がい者（児）、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進やノーマライゼーションの理念を構築する。	235人	100,000
【12/7（土）】	「第5回三戸郡手をつなぐ育成会もちつき大会」 障がい者（児）、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進やノーマライゼーションの理念を構築する。	242人	
平川市 【9/8（日）】	「第7回愛の輪レクリエーション」 実行委員会を中心に市内全体の障害児者、その家族、ボランティア、関係者が一堂に会し、レクリエーションを通じて交流し、互いの親睦と融和を図ることを目的に開催する。	89人	100,000
西津軽郡 【9/15（土） ～16（日）】	「平成25年度ふれあい交流広場」 障がい者とその家族およびボランティアが集い、初秋のひと時を楽しく過ごすとともに、互いに思いやり・喜び合い・助け合いながら多くの仲間づくりができる機会と社会参加の促進を図る。	45人	100,000
弘前市 【9/16（月）】	「第36回愛の広場レクリエーションの集い」 障がい児者と家族および市民及びボランティアがレクリエーションを通して、楽しく交流を深め、また、自らの活動意欲を奮い起こすとともに、社会生活に融合することを願いとして開催する。	750人	100,000
東津軽郡 【9/20（金）】	「愛の輪レクリエーション」 閉じこもりがちな障がい者やその家族に対し参加を働きかけ、地域交流の増進を目的とする。	45人	25,000
五所川原市 【9/28（土）】	「愛の輪レクリエーション事業」 障がい者と地域住民がレクリエーションを通じて親睦を深め、障害への理解、障がい者の社会参加促進を目的に実施する。	300人	100,000
三沢市 【9/29（日）】	「社協まつり ふれあいステージ」 高齢者や障がい者（児）ならびに児童およびボランティア、すべての人が集い楽しむ。また、様々な機関や団体・すべての人々とふれあいネットワークを築くことを目的とする。	2,300人	100,000
むつ市 【10/13（月）】	「第33回ほほえみのつどい開催事業」 障がい児者や高齢者、その家族が、ボランティアとして参加する一般市民と共に楽しみながら交流し親睦を深める。	178人	100,000
上北郡 【10/18（金）】	「第36回上北郡愛の輪レクリエーション大会」 知的障がいを持つ在宅児者・施設入所者・家族及びボランティア等の関係者が一堂に集い、お互いの親睦を深め、自らの活動意欲を育成するとともに、地域の人々の理解と協力を得ながら、社会に融和する。	213人	100,000

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
十和田市 【11/9（土）】	「ゆめ色フェスティバル2013」 障がい者を有する市民、またそうでない市民も一堂に集い、芸能発表等のふれあいをとおし、共に生きる喜びを味わい、相互の理解と友愛を深めて、社会参加の促進と障がい者福祉のさらなる向上を図る。	463人	100,000
北津軽郡 【3/2（日）】	「北つがる地区レクリエーション『ゆきん子の集い』」 北津軽郡・つがる市管内の在宅心身障がい児者とその保護者の心身のリフレッシュと参加者間の交流を深めることを目的として実施する。	75人	100,000
計		5,857人	1,225,000

ウ) 祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援及び参画

高齢者や障がい者等が、県内で開催される祭りへの参加を通じて、社会参加の促進を図ることにより、県内にノーマライゼーションの理念を広く普及していくとともに、青森県が障がい者の社会参加を積極的に歓迎し、バリアフリーを推進していく県となる契機とすることを目的とする取り組みに対し助成するとともに、必要な支援を行った

指定数 3ヶ所

助成額 75万円（1ヶ所あたり25万円以内）

指定期間 1年

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者
弘前市 【8/1(木)】	「第3回 弘前ねぶたまつり障がい者参加支援事業 （バリアフリーねぶた 弘前やーやどー会）」 ・まつりへの参加を通じて相互の交流と市民との交流を図ることにより、ノーマライゼーションの理念を広く普及した。 ・障がい者の社会参加を促進し、バリアフリーのまち弘前市を目指し実施した。	56人（内、 高齢者・障 がい児者 16人）
五所川原市 【8/7(水)】	「第3回ケア付立佞武多「夢かなえ隊」」 ・まつりを誰もが一緒に満喫できるよう、ボランティアが結集して介助や送迎の環境を整えた。 ・まつりに参加したいと願う在宅高齢者や障がい者の希望実現を支援することを目的として実施した。	125人（内、 高齢者・障 がい児者 22人）
むつ市 【8/18(日)】	「第41回おしまこ流し踊り参加事業」 ・高齢者及び障がい者の社会参加の促進を図り、当市におけるバリアフリーの推進に資することを目的に実施した。	48人（内、 高齢者・障 がい児者 12人）

④市町村社会福祉協議会の経営支援

ア) 内部けん制体制の構築検討や経理点検等への参画

期 日	開催地	内 容
平成 25 年 4 月 26 日 (金)	大鰐町	大鰐町社協内部研修会として、日常的な経理事務のチェック体制、経理規程に対する指導・助言を行った。
5 月 30 日 (木)	大鰐町	大鰐町社協内部研修会として、内部けん制体制の構築、監査の実施手法に関する指導・助言を行った。
7 月 29 日 (月)	大鰐町	大鰐町社協理事・監事・評議員合同研修会として、会計事務に関する指導・助言を行った。
9 月 12 日 (木)	藤崎町	中弘南黒社協連絡会の事務局長会議にて、同会事業への助言及び内部けん制体制等の情報交換を行った。
12 月 25 日 (水)	南部町	三戸郡内の事務局長会議にて、内部けん制体制等に係るの情報交換を行った。

イ) 経営支援に向けた相談対応及び巡回

・相談対応

区分	経営相談	中長期計画	人材育成	組織運営	制度解釈	規程作成	計
電話・FAX	0	1	0	2	0	0	3
来所	1	0	0	1	0	0	2
区分	安全衛生	法律解釈	会計税務	労務管理	その他		
電話・FAX	0	0	6	0	1		7
来所	0	0	1	0	0		1
計							13

・巡回は、上記ア)及び表1のとおり

ウ) 社会福祉協議会のための新会計基準への移行実務研修会

期 日：平成 25 年 7 月 26 日 (金)

会 場：リンクステーションホール青森 4 階 小会議室 1

参加者：45 人

講 師：公認会計士 小野寺 高 氏

講義「平成 23 年基準の内容とモデル経理規程について」

講義「移行するための準備と留意事項について」

エ) 社協役職員・監事等研修会 (再掲) (新)

期 日：平成 25 年 6 月 19 日 (水)

会 場：ウェディングプラザアラスカ 4 階「ダイヤモンド」

参加者：138 人

内 容：「社会福祉協議会が遭遇するリスクへの対策」

講 師：弁護士 沼田 徹 氏

オ) 経営力を高めるための役員等セミナー（再掲）

期 日：平成26年3月18日（火）

会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者：106人

内 容：講演「市町村社会福祉協議会の今日的な役割から考える社協経営の現状と課題」

講師 全国社会福祉協議会 地域福祉部 部長 佐甲 学 氏

報告「各分会の活動と全国研修の内容について」

報告者：地域福祉推進部会 三上 行彦 氏（五所川原市社協）

関 信子 氏（黒石市社協）

法人経営部会 福田 延幸 氏（十和田市社協）

介護保険等部会 井上 雅哉 氏（鯉ヶ沢町社協）

室舘 篤 氏（むつ市社協）

司 会：社協連絡会幹事長 浮木 隆 氏（八戸市社協）

助言者：全国社会福祉協議会 地域福祉部部長 佐甲 学 氏

（2）社協の活動を担う人材養成

①市町村社協を対象とした階層別研修等の実施

ア) コミュニティソーシャルワーク実践研修会～平成25年度地域福祉推進フォーラム～

期 日：平成26年2月12日（水）

会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者：126人

講 師：青森大学 社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏

事例報告者：三沢市地域包括支援センター 遠藤 泰子 氏

五所川原市社会福祉協議会 地域支援係 佐藤 昭浩 氏

内 容：

【講義・事例報告】個別援助の事例から学ぶコミュニティソーシャルワークの基本

(1) 講義「基本的な援助技法と記録技法」

(2) 事例報告 ①地域とのトラブルが多い一人暮らし高齢者への支援

②生活のしづらさを感じている聴覚障害者への支援

【演習・事例検討】事例を通じたコミュニティソーシャルワークの技法

(1) 演習Ⅰ「相談支援と記録の基本」

(2) 演習Ⅱ「記録と援助実践の技法」

イ) 広域社協等が実施する研修事業への職員派遣（P5表1参照）

2 ボランティア活動の振興と関係団体等との連携・協働

県域と市町村域で取り組むべき課題を明確にしながら、県内ボランティアセンターの役割を確認し、ボランティア活動の充実に向けて適切な情報の提供と地域住民がボランティアにかかわりやすい環境整備に努めた。

(1) ボランティア・市民活動の振興と福祉教育の充実

① 県ボランティアセンター機能の提供

ア) 運営委員会の開催

○平成 25 年度災害ボランティアセンター設置・運営セミナーへ委員 4 人の参加

○第 1 回運営委員会

期 日 平成 26 年 2 月 26 日 (水)

出席委員 7 人

内 容 平成 25 年度事業実施状況について

平成 26 年度事業計画 (案) について

イ) 県域の NPO やボランティア市民活動団体の登録

ウ) ボランティアルームの貸出 利用件数：54 件

エ) 登録団体用のロッカーの貸出 利用件数：7 件

オ) 印刷機の貸出 利用件数：0 件

カ) ビデオテープ・DVD 等の貸出 利用件数：45 件

キ) エアーアーチ・シャボン玉製造機の貸出

利用件数 エアーアーチ：14 件 ・ シャボン玉連続発生器等：15 件

ク) ボランティア活動保険加入の促進と助成

・ボランティア活動保険加入者実績

期 日	Aタイプ	Bタイプ	天災A	天災B	人数合計
平成 25 年 4 月 ～平成 26 年 3 月	154 人	1 人	3 人	4 人	162 人

② 助成金等の情報提供

青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信

ボランティア団体活動を財政面で支援するため、各種助成制度等への推薦及び情報提供を行った。

○情報提供した主な助成制度

- 平成 25 年度社会福祉振興助成事業 (WAM 助成) (独立行政法人福祉医療機構 助成事業部)
- 第 25 回地域福祉を支援する「わかば基金」(NHK 厚生文化事業団)
- 平成 25 年度ニッセイ財団 高齢社会助成 (公益財団法人 日本生命財団)
- 平成 25 年度「地域保健福祉研究助成」「サラリーマン (ウーマン) ボランティア活動助成」「シニアボランティア活動助成」(公益財団法人 大同生命厚生事業団)
- 「Panasonic NPO サポートファンド」2013 年募集事業 (Panasonic NPO サポートファンド事務局)
- 東日本大震災・被災作業所助成事業 (社会福祉法人 読売光と愛の事業団)
- 平成 25 年度 (第 3 回) 災害時ボランティア活動助成 (公益財団法人 大和証券福祉財団)
- 第 30 回「老後を豊かにするボランティア活動資金」(みずほ教育福祉財団)
- 平成 25 年度 (第 39 回) 社会福祉助成金《丸紅基金》(社会福祉法人 丸紅基金)

- 「公益財団法人みずほ福祉助成財団」平成25年度社会福祉助成金（公益財団法人 みずほ福祉助成財団）
- 「一般財団法人松翁会」平成25年度社会福祉助成金（一般財団法人 松翁会）
- 「社会福祉法人清水基金」平成25年度助成（社会福祉法人 清水基金）
- 「平成25年度・損保ジャパン記念財団社会福祉助成募集」（公益財団法人 損保ジャパン記念財団）
- 「平成25年度（財）日本おもちゃ図書館財団助成事業」（財団法人 日本おもちゃ図書館財団）
- ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援第13回新規助成（ファイザー株式会社）
- 日本財団2013年度「福祉車両助成事業」（日本財団）
- 損保ジャパン記念財団「平成25年度社会福祉助成（自動車購入費）」（公益財団法人損保ジャパン記念財団）
- 「平成25年度ジャンプアップ助成金」（公益財団法人ヤマト福祉財団）
- 平成25年度「植山つる児童福祉研究奨励基金」研究助成（社会福祉法人 全国社会福祉協議会）
- 「平成25年度（第12回）渋沢栄一賞」（社会福祉法人 全国社会福祉協議会）
- 平成26年度事業への助成について（社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金）
- 東日本大震災市民活動支援（市民ネットワーク千葉県 元気ファンド）
- 「花王・みんなの森づくり活動助成」助成（公益財団法人 都市緑化機構）
- 「第3回夢屋基金」（公益財団法人 公益推進委員会）
- 公益財団法人 損保ジャパン記念財団「平成25年度 NPO 基盤強化資金助成（認定NPO法人取得資金）助成」（公益財団法人 損保ジャパン記念財団）
- 平成26年度年賀寄附金配分団体の公募（日本郵便株式会社）
- 平成26年度 日社済社会福祉助成事業（公益財団法人 日本社会福祉弘済会）
- 平成26年度キリン・子育て公募事業助成（公益財団法人 キリン福祉財団）
- JT NPO 助成事業～地域コミュニティの再生と活性化にむけて～2014年度助成（日本たばこ産業株式会社）
- 田辺三菱製薬「手のひらパートナープログラム」（第二期）について（公益財団法人 日本フィランソロピー協会）
- 2013年度国内助成プログラム・東日本大震災特定課題の募集について（公益財団法人 トヨタ財団）
- 平成25年度第2回高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業について（公益記念財団 車両競技公益資金記念財団）
- “広がれ、元気っこ活動”一児童・少年の健全育成助成について（公益財団法人日本生命財団）
- 作業所「地域連携」助成事業について（社会福祉法人 読売光と愛の事業団）
- 第15回北川奨励賞について（NPO法人コーポレートガバナンス協会）
- 第45回「三菱財団社会福祉事業並びに研究助成」について（公益財団法人 三菱財団）
- 第4回夢屋基金について（公益財団法人公益推進協会）
- 全互協第15回社会貢献基金助成について（一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会）
- 平成26年度 地球環境基金助成金について（独立行政法人環境再生保全機構）
- 杉浦地域医療振興助成・杉浦地域医療振興賞について（一般財団法人 杉浦地域医療振興財団）
- 平成26年度社会貢献者表彰について（公益財団法人 社会貢献支援財団）
- 公益財団法人さわやか福祉財団「連合・愛のキャンパ」助成金について（公益財団法人さわやか福祉財団）
- 第26回地域福祉を支援する「わかば基金」について（NHK厚生文化事業団）
- 「2014年全労済地域貢献助成事業」について（全労済）
- ドナルド・マクドナルド・ハウス財団助成事業について（ドナルド・マクドナルド・ハウス財団）
- 平成26年度ニッセイ財団 高齢社会助成公募について（公益財団法人日本生命財団）
- 平成26年度社会福祉振興助成事業（WAM助成）の募集について（独立行政法人福祉医療機構）

③青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信（県社協通信と共同配信）

助成金情報やボランティアに係る情報を年間18回に渡って配信する。

④県内のボランティア活動の取材とHPへの掲載

期 日	市町村	内 容
平成25年 6月29日(土)	青森市	楽しくおいしいランチ教室の実施状況を取材
平成25年 9月8日(日)	五所川原市	第21回子どもまつり“かでで”の開催内容と主催する「NPO法人子どもネットワークすてっぷ」を取材
平成25年 9月29日(日)	八戸市	「ボランティア市民活動フェスティバル2013」の取材
平成25年 9月29日(日)	三沢市	「第8回社協まつり」を取材
平成25年 12月7日(土)	田子町	「第5回三戸郡手をつなぐ育成会もちつき大会」を取材
平成26年 1月12日(日)	八戸市	「八戸おもちゃ病院」を取材

⑤広報誌の発行

県内のボランティア活動を取材し、県社協のHPに掲載し、「ボランティア活動情報」として広報紙を発行した。（発行月：8月、11月、3月）

⑥ボランティアネットワーク事業への支援（P48参照）

青森県ボランティア連絡協議会が主催する県内6圏域で実施しているボランティア団体等による学習・意見交換の場の設定のため、連絡調整と準備支援等を行った。

⑦ボランティアに関する講師派遣

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年 4月19日(金)	青森明の星短期大学	115人	大学共通基礎科目「ボランティアワーク」 「ボランティア活動に期待すること」
平成25年 7月23日(火)	青森市国際交流会ハウス	28人	青森市教職員初任者・新規採用者研修 「ボランティア活動の進め方」
平成25年 8月9日(金)	県総合学校教育センター	38人	平成25年度初任者研修 「ボランティア活動体験を考える」
平成25年 10月23日(水)	津軽保健生協組合本部	48人	学習会「ボランティアについて」
平成26年 2月28日(金)	三戸町社会福祉協議会	30人	ボランティア養成研修会

⑧青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

○金銭預託一覧 8件

(敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
うとう会	64,000	青森県里親連合会
匿名	20,000	特定非営利活動法人サンネット青森
うとう会	25,000	青森県里親連合会
うとう会	50,000	青森県里親連合会
匿名	30,000	特定非営利活動法人サンネット青森
特定非営利活動法人つがる夢庭志仙会	223,611	福島県社会福祉協議会
青森県信用組合	31,282	児童養護施設藤聖母園
青森県労働者福祉協議会	500,000	夢中 CLUB、待望園、桐の里、アップルハウス大釈迦、こぶしの家(障害者施設5カ所)
計	943,893	

○物品預託一覧 23件

(敬称略)

預託者	預託物品	払出先
青森スポーツ振興会	平成25年4月29日(日)開催 みちのくプロレス青森大会 試合観戦チケット71枚	知的障害者生活支援施設 弘前市弥生荘ほか15施設71人
富国生命青森支社 外野倶楽部	タオル300本(1施設100本)	・社会福祉法人藤聖母園 ・社会福祉法人弘前乳児院 ・社会福祉法人ひまわり乳児院
青森スポーツ振興会	平成25年6月10日(月)開催 WNC青森大会(プロレス) 試合観戦チケット20枚	障害者支援施設さつき寮 ほか5施設20人
青森県信用金庫協会	使用済切手7,100g 使用済プリペイドカード30枚	日本国際ボランティアセンター JVCカンボジアボランティア チーム
藤イベント企画 藤はじめ	車椅子10台(1施設1台)	中泊町社会福祉協議会 ほか県内9施設
特定非営利活動法人 日産労連NPOセンター 「ゆうらいふ21」	平成25年10月7日(月)・8 日(火)開催2013チャリティー きゃらばん(訪問観劇会)	・障害者支援施設「野木和園」 ・ゆきわり荘 ・障害者支援施設こぶし園
自動車総連青森地方協議会	平成25年福祉カンパ物品寄贈 (施設が寄贈を希望する物品 30万円以内)	就労継続支援B型事業所鶴花塾
明治大学校友会 青森地域支部	平成25年9月1日(日)開催 明治大学マンドリン倶楽部 コンサートチケット54枚	シニアビレッジこもればの杜 ほか8施設54人
みちのくプロレス	平成25年8月18日(日)開催 みちのくプロレス 夏休みシリーズ2013 試合観戦チケット15枚	障害者支援施設三和の里 ほか2施設15人
株式会社 DDTプロレスリング	平成25年9月1日(日)開催 DDTプロレス青森大会 試合観戦チケット28枚	老人保健施設カトレア ほか5施設28人

第1 地域福祉の推進

株式会社青森電子計算センター	使用済切手 2,100 g	日本国際ボランティアセンターJVC カンボジアボランティアチーム
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 70 枚	児童養護施設美光園
株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 15 台(1 施設 3 台)	特別養護老人ホーム福寿草ほか 4 施設
青森県信用組合	未使用切手 33,396 円、未使用はがき 7,400 円、未使用テレカ 35 枚、使用済切手 2.1 kg、使用済はがき 123 枚	・あしなが育英会 ・公益財団法人 東京カリタスの家
青森トヨペット株式会社	車椅子 2 台(1 施設 1 台)	・社会福祉法人七峰会 ・株式会社丸正 幸の里
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社青森支店	車椅子 2 台(1 施設 1 台)	・社会福祉法人つがる三和会 ・株式会社リブライズ
スポーツ青い森グループ	平成 25 年 12 月 1 日(日)開催 マエダアリーナよさこいフェスタ 2013 招待チケット 80 枚	社会福祉法人和幸園ケアハウス幸徳ほか 8 施設 80 人
日本原燃株式会社青森本部	平成 25 年 12 月 25 日(水)開催 2013 日本原燃ふれあいコンサートチケット 20 枚	しらかば共同作業所ほか 3 ヶ所 20 人
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 300 本(1 施設 100 本)	・児童養護施設弘前愛成園 ・児童養護施設浩々学園 ・児童養護施設あけぼの学園
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 18 台(1 施設 1 台)	黒石市社会福祉協議会ほか 県内 17 市町村社会福祉協議会
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 5 台(1 施設 1 台) 介護杖 100 本(1 施設 3~21 本)	つがる市社会福祉協議会ほか 県内 15 市町村社会福祉協議会
匿名	平成 26 年 3 月 29 日(土)開催 KODA KUMI LIVE TOUR 2014 チケット 4 枚	児童養護施設藤聖母園
県内設置収集 BOX 等 (不特定多数の県民、企業、団体から寄せられた寄附)	使用済切手・はがき・プリペイドカード・ベルマーク等 約 80 kg (※重量は上記掲載分含む)	各種収集体 (再掲有) ・日本国際ボランティアセンターJVC カンボジアボランティアチーム ・公益財団法人 東京カリタスの家 ・特定非営利活動法人 誕生日ありがとう本部

○フードバンク (食品預託) 一覧 10 件 (敬称略)

預託者	預託物品	払出先
あすなる青果株式会社 (9 回)	白菜 6 玉、だいこん 3 本、ほうれん草 10 束、にんじん 40 kg、玉ねぎ 25 個ほか野菜	国際文化交流クラブ (9 回)
株式会社小巾亭西バイパス店	日本そば 140 食	児童養護施設藤聖母園

○その他寄附に係る調整一覧 2 件 (敬称略)

内容
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、野辺地町社会福祉協議会を推薦した。
東北労働金庫青森県本部より「社会貢献目的預金ふれ愛預金」寄付先に係る団体推薦について依頼があり、県内放課後等デイサービス 12 施設を推薦した。

⑨各種研修会・交流会の充実

ア) ボランティア講座の開催

事業名	期 日	会 場	参加者
青森県ボランティア講座	平成 25 年 5 月 28 日 (火)	青森市・県民福祉プラザ	78 人
	講演「ボランティアを通じたまちづくり」 講師 NPO 法人 ACTY 理事長 町田直子氏		

⑩地域の福祉力を高める福祉教育の推進

ア) 福祉教育研究会

期 日：平成 26 年 3 月 4 日 (火)

会 場：青森市 県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

出席者：10 人

内 容：児童館を運営する市町村社協を対象として、意見・情報交換を実施

イ) 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業（平成 25 年 6 月～平成 26 年 2 月実施）

義務教育教員免許法に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対して、体験先となる社会福祉施設を斡旋調整した。

調整実績 申込学生数：399 人(内、体験学生数 393 人)

受入協力施設数：252 施設(内、体験施設数 109 施設)

ウ) 平成 25 年度ボランティア活動支援機関連絡会議（追加）

青森県総合教育センターと共催し、市町村行政（ボランティア担当者）及び社協職員の参加により、福祉・教育分野を越えた連携体制構築を目指し、研修会、連絡会議を開催した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 11 月 20 日 (水)	むつ市 むつ来さまい館 「イベントホール B」	20 人	講義：「楽しいボランティア活動」 講師：ねぶたの家ワッセ施設事業部 部長 工藤正之氏
平成 25 年 11 月 29 日 (金)	弘前市 青森県武道館	20 名	講義：「やりがいのあるボランティアを支援するために」 講師：八戸国際交流協会交流促進部会 部会長 中村智子氏
平成 25 年 12 月 4 日 (水)	三沢市 国際交流センター 「研修室」	16 名	講義：「地域を元気にするネットワークをつくろう」 講師：NPO 法人子どもネットワーク・すてっぷ 事務局 野呂美奈子氏

(2) ボランティア・市民団体の運営を円滑にする相談支援

ア) 窓口・電話等による相談支援

○相談件数 78件(再掲有)

区分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電話・FAX	25	8	14	3	10	15	75
来所	2	1	0	0	0	0	3
合計件数							78

イ) ボランティアナビゲーション作成 5000部(新)

(3) 防災・災害ボランティアネットワークの構築

①防災ボランティアコーディネーター養成研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年11月26日(火)	五所川原市 生き活きセンター 「多目的ホール」	25人	講義:「災害救援の全体像とボランティア活動」 演習:「災害ボランティアコーディネーターの役割」
平成25年11月27日(水)	青森市 県民福祉プラザ 2階「多目的室2A」	28名	講師:NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 事務局長 李 仁 鉄 氏
平成25年11月28日(木)	八戸市 八戸商工会館 3階「第一会議室」	28名	

②災害ボランティアセンター設置・運営セミナー

災害発生時に組織される災害ボランティアセンターの設置・運営に関する必要な知識等を得るため、セミナーを実施した。

期 日:平成25年8月18日(日)

会 場:県民福祉プラザ4階「大研修室」

参加者:市町村社協職員等 12人

内 容:講義I「災害VCの意義と役割・運営の流れ」

演習「災害ボランティアセンター設置・設置実習」

講義II「実習の振り返り～災害ボランティアセンターに求められる役割と動き～」

講 師:一般社団法人 WellbeDesign 代表 篠原 辰二 氏

③県総合防災訓練(青森市)等との協働

ア) 青森県総合防災訓練調整会議への参加

回	期 日	会 場	内 容
1	平成25年 5月13日(月)	青森市 県民福祉プラザ 4階「県民ホール」他	平成25年度青森県総合防災訓練実施要綱(案)について
2	平成25年 7月9日(火)	青森市 アピオあおもり 2階「イベントホール」他	災害ボランティア受付訓練について
3	平成25年 8月8日(木)	青森市 アピオあおもり 2階「イベントホール」他	災害ボランティア受付訓練について

イ) 平成25年度青森県総合防災訓練

期 日：平成25年8月19日（月）

会 場：青森市 新総合運動公園

内 容：災害ボランティア受付訓練を担当予定であったが、19日当日、暴風警報発令に伴い中止

④ボランティア講座〈追加〉

期 日：平成26年1月25日（土）

会 場：大間町 大間町総合開発センター

参加者：40人

内 容：○講演「東日本大震災における市民ボランティアの活動」

講師：八戸市社会福祉協議会 事務局長 浮木 隆氏

○実習「災害時の避難方法」

講師：大間消防署

⑤災害ボランティアセンター支援〈追加〉

ア) 台風18号の大雨・河川の氾濫等による被災者支援を目的として、9月19日に設置された南部町災害ボランティアセンターに対し、立ち上げに係る相談支援及び職員派遣等による支援活動を行った。

派遣期間 平成25年9月18日（水）～9月25日（水）

派遣地 南部町 災害ボランティアセンター

派遣日数 延べ8日

活動者数：延べ259人

作業内容：家屋内の泥出し等作業延べ62件

イ) 災害ボランティアセンター後方支援のため「青森県福祉救援ボランティア活動本部」を本会に立ち上げた。

開設期間：平成25年9月19日（木）～9月26日（木）

活動内容：・職員の派遣

・ホームページによる活動報告

・生活福祉資金貸付事業の周知チラシの作成

・ボランティア保険の被災地特例の調整

・支援団体等の活動資材等の調整

ウ) ネットワークの構築に向けた取り組み

活動内容：○青年会議所青森ブロック協議会との災害ボランティアセンターの運営等に関する協定の締結（平成25年11月30日）

○県内各郡における災害時相互応援協定の促進（平成26年2月13日付通知「災害時相互応援協定書（例）について」

(4) 企業・労働組合等による社会貢献（CSR）活動の促進支援

生活協同組合が取り組む「高齢者等見守りの推進に関する協定」締結（平成26年2月18日）への支援を行った。

<参画機関・団体>

- 参加生協：生活協同組合コープあおもり
青森県民生活協同組合
青森保健生活協同組合
八戸医療生活協同組合
津軽保健生活協同組合
生活協同組合コープとわだ
生活クラブ生活協同組合
- 協力団体：青森県社会福祉協議会
青森県生活協同組合連合会
青森県市長会
青森県町村会
- 青森県

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を積極的に推進した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

期 日 平成25年5月27日(月)～28日(火)

会 場 青森市 浅虫温泉「海扇閣」

参加者 159人

内 容 説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」

青森県健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 総括主幹 玉川 孝一 氏

説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」

青森県東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室

こども相談課 主幹 杉浦 裕子 氏

各部会・委員会からの報告

グループ討議

- ・新任委員の育成について
- ・新任委員への引継ぎについて
- ・民生委員活動における個人情報の取り扱いについて

講演「民生委員・児童委員に大切なもの」

立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 蟻塚 昌克 氏

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日 平成25年7月26日(金)

会 場 ウェディングプラザアラスカ 4階ダイヤモンド(青森市)

参加者 193人

内 容 講演「高齢者の孤立・孤独を防ぐ為に民生児童委員の果たす役割」

東京都ボランティア・市民活動センター 所長 山崎 美貴子 氏

分科会

<第1分科会>地域における高齢者の見守りについて

コーディネーター：県社協 事務局次長 高橋 金一

事例発表者：黒石市東地区民児協 田中 禧六 氏

五所川原市第二民児協 長尾 智恵 氏

<第2分科会>課題を抱える子育て家庭への支援について

コーディネーター：弘前厚生学院 学院長 関谷 道夫 氏

事例発表者：青森市勝田奥野地区民児協 角田 真知子 氏

弘前市和徳南地区民児協 大湯 恵津子 氏

<第3分科会>災害時における要援護者支援について

コーディネーター：東京ボランティア・市民活動センター

所長 山崎 美貴子 氏

事例発表者：八戸市白銀地区民児協 秋山 一女 氏

おいらせ町民児協 山崎 斉 氏

③新任民生委員児童委員研修会の開催

- 期 日 平成26年2月 6日(木) 八戸市「総合福祉会館」参加者 175人
平成26年2月14日(金) 板柳町「多目的ホールあぷる」参加者 214人
平成26年2月21日(金) 青森市「県民福祉プラザ」参加者 172人
- 内 容 説明Ⅰ 「民生委員制度に関する事項について」
青森県健康福祉部 健康福祉政策課
包括ケア推進グループ 主事 佐藤 大資 氏
- 説明Ⅱ 「健康相談に関する事項」
青森県健康福祉部 がん・生活習慣病対策課
健康増進・生活習慣病対策グループ 総括主幹 三浦 たみ子 氏
- 説明Ⅲ 「児童委員、主任児童委員に関する事項について」
青森県健康福祉部 こどもみらい課
子育て支援グループ 総括主幹 細越 亜起子 氏
- 説明Ⅳ 「児童相談所の事業概要」
八戸会場 八戸児童相談所 次長 成田 雅康 氏
板柳会場 弘前児童相談所
家庭支援グループ 主幹 山本 菜穂子 氏
青森会場 中央児童相談所
こども相談課 専門員 松井 春夫 氏
- 説明Ⅴ 「社会福祉協議会と民生委員活動について」
青森県社会福祉協議会 生活支援課 課長 當麻 千佐
- 体験発表 八戸会場 酒田 正藏 氏(民生委員児童委員)
笹森 敦子 氏(主任児童委員)
板柳会場・青森会場
新保 なり子 氏(民生委員児童委員)
森 まつ子 氏(主任児童委員)

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会の開催

期 日 平成25年11月26日(火)

会 場 県民福祉プラザ 4階県民ホール(青森市)

参加者 266名

内 容 演題「相談援助における聴くこと、寄り添うこと」

講師 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授 杉山 克己 氏

事例研究

コーディネーター

青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授 杉山 克己 氏

事例発表①生計に関すること

八戸市社会福祉協議会 ふれあい相談所 相談員 前田 洋子 氏

②児童に関すること

つがる市稲垣民生委員児童委員協議会 佐々木 正日公 氏

③高齢者に関すること

青森市原別地区民生委員児童委員協議会 溝部 和夫 氏

(3) 民生委員・児童委員互助共励事業の推進

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	2件	一般死亡	20件
配偶者死亡	9件	災害見舞	4件
一般傷病(2ヶ月未満)	13件	一般傷病(2ヶ月以上)	52件
退任慰労(9年未満)	26件	退任慰労(9年以上)	13件
一斉改選時の退任慰労(9年未満)	334件	一斉改選時の退任慰労(9年以上)	391件

第1 地域福祉の推進

4 生活困窮者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図ることを目的として実施している。

平成21年度制度改正により創設された総合支援資金は、申込件数は減少傾向にあるものの、償還業務が本格化する中、償還率の向上が大きな課題となっており、適正な債権管理と償還促進を目的として債権管理強化推進事業及び償還支援事業を実施し、滞納者への督促、取扱市町村社協での面接会等を実施した。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付原資

○生活福祉資金	平成25年度末原資保有額	4,027,765,440円
○臨時特例つなぎ資金	平成25年度末原資保有額	59,905,000円

②申込及び決定の実績 ※総合支援資金の決定額には再貸付分を含んでいます。

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率	貸付決定 (件数)の 構成比
	件数 (件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	35	8,801	33	9,825	94.3%	9.7%
福祉資金	188	37,384	187	34,633	99.5%	51.9%
教育支援資金	138	85,887	138	78,651	100.0%	38.1%
不動産担保型資金	1	13,440	1	13,440	100.0%	0.3%
合計	362	145,512	359	136,549	99.2%	100.0%

③貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	20,263,030
福祉資金	24,004,650
生活復興支援資金	175,000
緊急小口資金	13,260,000
教育支援資金	142,619,910
不動産担保型生活資金	19,295,755
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	64,627,687
臨時特例つなぎ資金	800,000
合計	285,046,032

④償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	126,372,577	34,180,831	27.05%
更生資金	65,692,405	5,466,040	8.32%
障害者更生資金	26,393,287	1,884,730	7.14%
生活資金	2,429,399	277,500	11.42%
福祉資金	52,600,033	25,058,038	47.64%
福祉(住宅)資金	49,202,109	6,298,618	12.80%
教育支援資金	509,546,959	224,217,111	44.00%
療養・介護等資金	12,433,653	1,737,680	13.98%
災害援護資金	3,314,263	909,690	27.45%
緊急小口資金	52,933,963	15,344,655	28.99%
生活復興支援資金	0	0	—
離職者支援資金	103,358,844	10,035,446	9.71%
不動産担保型生活資金	0	3,607,575	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	5,289,717	—
臨時特例つなぎ資金	1,433,030	318,000	22.19%
合計	1,005,710,522	334,625,631	32.39%

※合計の償還率には不動産・要保護の実績額を含みません。

⑤運営委員会の開催

ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成25年6月26日(水)	青森市・県民福祉プラザ	9人(内専門委員1人)

イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成25年6月26日(水)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第2回	平成25年8月21日(水)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第3回	平成25年10月28日(月)	青森県・県民福祉プラザ	5人
第4回	平成26年3月12日(水)	青森市・県民福祉プラザ	5人

⑥生活福祉資金貸付事務一般指導監査

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向け指導・助言するため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 13市町村社協

青森市、弘前市、五所川原市、三沢市、今別町、鱒ヶ沢町、藤崎町、板柳町、鶴田町、七戸町、横浜町、大間町、五戸町

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	7	31,486	6	27,958	85.7%

②要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付制度に関する行政評価に対する協力

生活保護に関する実態調査を実施するにあたり、福祉事務所における生活保護関係事務の実態等を把握することに関連して行われた、要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付制度に関する聴き取り調査等に協力した。

- ・調査機関 青森行政評価事務所
- ・調査期間 平成25年11月8日(金)
- ・調査内容 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付制度に係る関係事務の実施状況
- ・調査方法 書面による回答、ヒアリング

第1 地域福祉の推進

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
臨時特例つなぎ資金	8	800,000	8	800,000	100.0%

(4) 償還促進及び長期滞留債権への対応

厚生労働省が本制度の見直しを機会に、不良債権の整理を進めることを目的に施行した免除要件の緩和等を受け、市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行った。また、子どもの進学にともなう教育支援資金の再借入のために、既に貸付した貸付金の償還が困難な世帯や、貸付後の自立までに時間がかかる世帯に対し、世帯の自立更生を推進するために、借受人の申請にもとづき、支払猶予を行った。

①償還免除

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
福祉費(生業)	1	2,500,000	265,625	1,353,321	4,118,946
緊急小口資金	4	387,500	0	21,461	408,961
総合支援資金	4	1,220,960	41,209	246	1,262,415
計	9	4,108,460	306,834	1,375,028	5,790,322

②延滞利子免除

資金種類	件数	金額
—	0	0円

③貸付金償還猶予

資金種類	件数	理由
福祉費(その他)	7	年金支給開始まで
教育支援資金	15	進学のため
計	22	

④口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

○平成25年度 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	25,676件	325,510,927円
振替処理	15,187件	217,902,819円(件数比59.15%)
振替不能	10,489件	107,608,108円(件数比40.85%)

(5) 生活福祉資金貸付事業における相談支援体制の整備

県の緊急雇用対策に係る補助金を受け、低所得者、障がい者、高齢者等の借入申込者に対する相談及び生活再建に向けた自立支援のため、県内40市町村社協に相談員を配置した。

①生活福祉資金貸付事業担当者新任職員研修会

期 日 平成25年7月5日(金)

場 所 県民福祉プラザ2階 県社協会議室

対象者 担当期間2年未満の市町村社協 生活福祉資金貸付事業担当職員

参加者 20人

内 容 説明1「生活福祉資金貸付事業全般について」

説明2「教育支援資金～借入相談から貸付金送金まで～」

説明3「総合支援資金～借入相談から貸付金送金まで～」

県社協 生活支援課

②生活福祉資金貸付事業担当者研修会

期 日 平成25年7月5日(金)

場 所 県民福祉プラザ2階 多目的室2A

対象者 市町村社協 生活福祉資金貸付事業担当職員

参加者 47人

内 容 報告 平成24年度生活福祉福祉資金貸付事業 事業報告

平成24年度償還状況について

平成25年度債権管理強化事業について

生活福祉資金貸付事務の留意事項について

県社協 生活支援課

説明1「住宅支援給付の概要について」

県健康福祉部健康福祉政策課 主査 橘 俊一郎 氏

説明2「国民年金制度について」

青森年金事務所 国民年金課 課長 原田 英和 氏

説明3「各種給付事業について」

全国健康保険協会青森支部 業務グループ

健保給付リーダー 菅原 裕宏 氏

第1 地域福祉の推進

(6) 市町村社協への償還支援

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため担当職員を派遣した。

①市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協	支援対象社協
7月～9月	18ヶ所	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、十和田市、むつ市、つがる市（森田）、つがる市（木造）、平川市（碓ヶ関）、平川市（尾上）、平川市（平賀）、藤崎町、板柳町、鶴田町、六戸町、七戸町、田子町、階上町

②督促状の送付

償還期間中で最終償還日から3ヵ月以上償還がない者、又は償還計画から3回以上遅れている者、償還期限が経過した者へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求めるとともに、取扱市町村社協における面接相談を実施した。

基準日	督促状送付数	返戻数
5月末	2,561通	171件

③償還残額のお知らせの発送

償還計画から滞納が1回以上ある債務関係者（借受人・連帯借受人・連帯保証人・債務代行者）に償還残額の確認のため「償還残額のお知らせ」を送付した。

基準日	残額通知送付数	返戻数
12月末	4,080通	256件

④個別訪問の実施

督促状等に何の返答もなかった借受人等に対し、世帯訪問を実施し生活状況の聞き取りと償還を促した。

実施回数 20回、訪問世帯 75件

5 福祉安心電話サービス事業の推進

青森県の福祉安心電話システムは「青森方式」と呼ばれ、平成元年10月1日開始以来、住民参加による見守りネットワークと、24時間体制による緊急対応を兼ね備えた制度として実施しており、平成26年3月末での総加入台数は2,762台であった。

(1) 福祉安心電話サービス事業の運営

①市町村社協との協働による事業の運営

県内40市町村社協と福祉安心電話サービス事業実施に係る覚書を取り交わし、入退会等の事務処理を行うとともに、加入者を取り巻く民生委員、協力員及び関係機関・団体とのネットワークを構築するなど、連携・協働しながら円滑な事業運営に努めた。

期日及び訪問先	内 容
平成25年5月30日(木) 五所川原市	福祉安心電話サービス事業サブセンター変更業務に係る巡回訪問を行った。
平成25年7月22日(月) 五所川原市	福祉安心電話サービス事業加入促進事業及び安心電話設置に係る巡回訪問を行った。
平成25年8月1日(木) 三沢市	福祉安心電話設置に係る巡回訪問を行った。
平成26年1月22日(水) 八戸市南郷区	福祉安心電話利用者の新聞記者取材のため利用者宅へ同行した。
平成26年1月30日(木) 東北町	福祉安心電話サービス事業に係る説明のため巡回訪問を行った。
平成26年2月24日(月) ～2月25日(火) 岩手県野田村	福祉安心電話サービス事業に係るシステム作業のため岩手県野田村へ巡回訪問を行った。

②市町村社協担当者会議の開催

期 日：平成25年12月4日(水)

会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修会」

参加者：46人

内 容：報告「福祉安心電話サービス事業の運営状況について～高齢者の見守りと地域のネットワーク～」

説明「市町村社協における各種手続き及び各端末機の仕様等について～市町村社協マニュアルの内容について～」

説明「拡充・変更予定のシステム及び取り組みについて」

説明「市町村連携VPNによるデータ変更手続について」

③福祉安心電話サービス事業の普及・啓発

平成24年度からの福祉安心電話サービス事業拡充に伴い、事業PR用の展示パネルを作成するとともに、各種会議での事業説明、新規サービスの県内初設置に伴う報道機関への取材依頼によるPR、各種イベントにおいてデモンストレーション等による事業説明を行うなど、事業の普及・啓発に向けて積極的にPR活動を実施した。

第1 地域福祉の推進

○福祉安心電話サービス事業説明に係る各種イベントでのデモンストレーション及びチラシ配布

期 日	会 場	イベント名
平成25年 7月23日(火)	青森市・保健大学	平成25年度第1回青森市がんばる企業交流会
平成25年 10月6日(日)	青森市・県民福祉プラザ	第15回あおもりシニアフェスティバル
平成25年 11月12日(火)	青森市・リンクステーションホール青森	第62回青森県社会福祉大会
平成25年 11月16日(土)	五所川原市・ふるさと交流圏民センターオルテンシア	第56回五所川原市社会福祉大会
平成25年 12月3日(火)	青森市・青森市民ホール	青森県障害者権利擁護大会
平成26年 2月15日(土)	大間町・大間町北通り総合文化センターウイング	大間町地域福祉推進セミナー
平成26年 3月11日(火)	青森市・青森国際ホテル	県民児協役員・部会等委員合同研修会
平成26年 2月28日(金)	弘前市・弘前市パークホテル	平成25年度社会福祉協議会研修会
平成26年 2月28日(金)	八戸市南郷区・老人福祉センター	八戸市南郷区の福祉安心電話協力員研修会において講演を行った。
平成26年 3月6日(木)	つがる市・つがる市生涯学習交流センター松の館	平成25年度ほのぼのネットワーク研修会
平成26年 3月7日(金)	五所川原市・ふるさと交流圏民センターオルテンシア	平成25年度ほのぼのコミュニティ21推進事業見守り研修会

○テレビCMの活用等による事業の周知活動の展開

放送期日	放送局	内 容
平成25年12月9日～ 平成26年3月8日	R A B青森放送	30秒スポットCM48本
平成25年12月9日～ 平成26年3月8日	A F Bエフエム青森	20秒スポットCM 毎週/月曜～金曜各日1本

○関係機関・団体等に対する説明者の派遣等による周知活動の実施

期 日	会 場	会議名
平成25年 8月29日(木)	県民福祉プラザ	市町村社協実習生研修会
平成25年 9月11日(水)	県民福祉プラザ	市町村社協実習生研修会
平成26年 3月11日(火)	青森国際ホテル	県民児協役員・部会等委員合同研修会

④福祉安心電話サービス事業利用促進モデル事業（新）

五所川原市社会福祉協議会において、福祉安心電話サービス事業のおげんきメールサービス（2号会員及び3号会員）の広報啓発活動としてチラシの作成やイベント等でのPRを集中的に行うことにより、結果として3人の新規加入者の利用促進が図られた。

(2) 福祉安心電話中央センターの管理

①中央センターの管理・運営

○VPNによる情報閲覧機能や口座振替導入に伴うセンターシステムの見直し

市町村社協がネット上で加入者等の情報を閲覧できるVPN (Virtual Private Network) 利用や口座振替導入に伴う会員管理システムを構築し、円滑に事業運営できるよう中央受信センターシステムの開発・修正等を実施し、全市町村で閲覧可能となった。

○中央センター着信状況と会員別内訳

福祉安心電話中央センターの平成25年度の着信は、2027件、「着信通信状況」及び「対応状況」は別表のとおりであるが、このうち協力員要請は425件、救急車の要請は84件、消防車の要請は7件であった。

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし高齢者/ 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	77,025	5,871	234	3.99%	107	0	92	199	33	8	4	0	0	45
弘前市	49,745	3,524	466	13.22%	126	0	185	311	61	5	10	0	0	76
八戸市	60,511	3,681	32	0.87%	6	0	23	29	3	0	1	0	0	4
黒石市	9,624	974	1	0.10%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五所川原市	16,952	2,451	108	4.41%	94	0	42	136	14	2	3	0	0	19
十和田市	17,565	3,348	82	2.45%	18	0	24	42	5	0	1	0	0	6
三沢市	9,005	1,253	76	6.07%	19	0	33	52	7	2	2	0	1	12
むつ市	16,667	2,023	10	0.49%	12	0	1	13	1	0	0	0	0	1
つがる市	11,330	1,340	249	18.58%	89	3	128	220	33	2	5	2	1	43
平川市	9,609	798	129	16.17%	22	0	29	51	12	3	1	0	0	16
平内町	3,945	462	70	15.15%	37	0	4	41	4	1	2	0	0	7
外ヶ浜町	2,877	483	62	12.84%	32	1	5	38	7	2	0	0	0	9
今別町	1,439	264	47	17.80%	36	1	11	48	2	1	0	0	1	4
蓬田村	1,052	90	24	26.67%	9	0	2	11	1	0	1	0	0	2
鱒ヶ沢町	4,018	603	78	12.94%	18	1	38	57	6	0	0	0	1	7
深浦町	3,859	718	65	9.05%	42	0	28	70	15	1	0	0	0	16
西目屋村	558	52	17	32.69%	2	0	3	5	2	0	0	0	0	2
藤崎町	4,470	326	55	16.87%	15	0	8	23	2	0	2	0	0	4
大鱒町	3,861	447	24	5.37%	8	0	19	27	6	1	2	0	0	9
田舎館村	2,439	186	41	22.04%	6	0	5	11	4	0	0	0	0	4

第1 地域福祉の推進

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし高齢者/ 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
板柳町	4,711	471	76	16.14%	16	0	12	28	1	1	0	0	0	2
中泊町	4,405	580	36	6.21%	11	0	42	53	4	0	0	0	0	4
鶴田町	4,287	425	115	27.06%	29	0	22	51	10	0	1	0	0	11
野辺地町	4,450	751	11	1.46%	5	0	2	7	3	0	0	0	0	3
七戸町	5,659	595	66	11.09%	20	0	42	62	15	2	2	0	0	19
おいらせ町	5,614	691	86	12.45%	23	0	25	48	12	2	0	0	0	14
六戸町	3,177	265	40	15.09%	17	0	14	31	2	0	1	0	0	3
横浜町	1,621	259	27	10.42%	13	0	18	31	1	0	0	0	0	1
東北町	5,863	730	173	23.70%	83	0	36	119	15	0	0	0	0	15
六ヶ所村	2,464	231	2	0.87%	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
大間町	1,538	232	1	0.43%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東通村	2,062	362	31	8.56%	1	0	5	6	1	1	0	0	0	2
風間浦村	808	136	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐井村	855	134	3	2.24%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三戸町	3,931	458	68	14.85%	24	0	35	59	10	2	3	0	0	15
五戸町	6,096	682	15	2.20%	2	0	5	7	7	1	1	0	0	9
田子町	2,256	242	23	9.50%	12	0	19	31	6	0	0	0	0	6
南部町	6,421	745	86	11.54%	27	1	55	83	25	0	3	0	1	29
階上町	3,459	298	33	11.07%	10	0	17	27	5	1	1	0	0	7
新郷村	1,118	109	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	377,346	37,290	2,762	7.41%	991	7	1,029	2,027	336	38	46	2	5	427

○会員別内訳

1号会員	2,752
2号会員	8
3号会員	2
4号会員	0
合計	2,762

②「お誕生日おめでとうコール」事業の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを行うとともに、実施結果を市町村社協に報告した。(延べ2,500件)

③福祉安心電話中央センター災害停電対応訓練の実施

県民福祉プラザの点検のための停電時に合わせて、対応訓練を実施した。(2回)

(3) 相談員の確保と資質向上

①相談員会議の開催(月1回)

相談員数12人(日中相談員4人/夜間相談員8人)

- ・福祉安心電話サービス事業相談員会議の実施(月1回/計12回)

②相談技法研修会等への派遣

平成25年度相談技法研修会へ相談員2人を派遣した。

第1 地域福祉の推進

6 一人暮らし高齢者等に対する見守り活動の推進

ICT（情報通信技術）を活用し、緊急通報システムと安否確認システムの融合や関係者による見守り情報の共有化を図り、高齢者等のさらなる見守り活動を推進するために開発した新たな見守り系サービスを実施するとともに、事業PRに努めた。

(1) 地域福祉推進フォーラムの開催（再掲）

期 日：平成26年2月12日（水）

会 場：県民福祉プラザ4階 大研修室・中研修室

参加者：126人

講 師：青森大学 社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏

事例報告者：三沢市地域包括支援センター 遠藤 泰子 氏

五所川原市社会福祉協議会 地域支援係 佐藤 昭浩 氏

内 容：

【講義・事例報告】個別援助の事例から学ぶコミュニティソーシャルワークの基本

(1) 講義「基本的な援助技法と記録技法」

(2) 事例報告 ①地域とのトラブルが多い一人暮らし高齢者への支援

②生活のしづらさを感じている聴覚障害者への支援

【演習・事例検討】事例を通じたコミュニティソーシャルワークの技法

(1) 演習Ⅰ「相談支援と記録の基本」

(2) 演習Ⅱ「記録と援助実践の技法」

(2) 安心生活基盤整備事業（再掲）

住民参加による地域の福祉ニーズの把握と解決に結びつけるための仕組みづくりに取り組み、住民主体の地域福祉活動を推進するための基盤整備を図ることを目的とする取り組みに助成した。

指定市町村：黒石市、五所川原市、西目屋村、中泊町

助 成 額：78万円（1か所あたり20万円以内）

(3) ICT活用生活支援型コミュニティづくり事業への協力と参画

平成23年度から岩手県立大学の研究事業である「ICTを活用した生活支援型コミュニティづくり」における土日・祝日・夜間センターを受託し、土日・祝日・夜間の電話対応及び土日・祝日の安否確認業務の代行等を実施した。（平成25年度相談対応件数126件）

7 広報、啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) ホームページによる情報提供

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	29,892	10	42,802
5	31,004	11	31,012
6	28,814	12	47,584
7	27,577	1	37,936
8	26,072	2	37,948
9	27,117	3	36,062
合計			403,820

(2) 広報誌「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,500部

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第40号	平成25年8月1日	3,500部	特集「働く人に幸せを 楽しく、安心、そして、やりがいのある職 場をつくろう！」
第41号	平成25年11月1日	3,500部	特集「自分らしく活動できる街を目指して ～高齢者の生きがいがづくり～」
第42号	平成26年2月28日	3,500部	特集「震災が教えてくれたこと～あの日か ら3年。つながる支援～」

(3) 「福祉のしおり」の販売

販売部数：50冊

第1 地域福祉の推進

8 第62回青森県社会福祉大会の開催

これまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し敬意を表するとともに、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるために開催する第62回青森県社会福祉大会を開催するため、実行委員会、表彰審査委員会を開催した。

(実行委員会・表彰審査委員会)

期 日	会 場	出席者	内 容
実行委員会			
平成 25 年 7 月 24 日 (水)	青森市・県民福祉プラザ	17 人	① 大会役員 (案) について ② 大会開催要綱 (案) について ③ 大会式典次第 (案) について ④ 参加者数の目安について ⑤ 全体スケジュール (案) について
平成 25 年 9 月 17 日 (火)	青森市・青森国際ホテル	15 人	① 大会宣言 (案) について ② 大会全体の流れと大会式典の役割分担について ③ 次年度大会の主要テーマについて
表彰審査委員会			
平成 25 年 9 月 17 日 (火)	青森市・青森国際ホテル	14 人	表彰審査

○第62回青森県社会福祉大会

期 日：平成 25 年 11 月 12 日 (火)

会 場：青森市 リンクステーションホール青森

参加者数：1,000 人

内 容：記念講演「幸せって何だっけ? ～被虐待の淵を生き抜いて～」

講師 株式会社イージェット 代表取締役 島田 妙子 氏

大会式典

併催イベント 福祉機器展～福祉用具の日 in あおもり 2013～

障がい者施設等による展示即売

赤い羽根共同募金ポスター展示

県内各社協活動紹介コーナー

祭りを通じた高齢者・障がい者社会参加活動紹介コーナー

9 当事者活動への支援と連携

社会福祉団体と連携、協働し地域福祉を推進するために、相互理解と啓蒙・啓発を行うとともに、県組織の団体事務を受託し活動を支援した。

(1) 福祉基金等福利厚生事業

①愛の輪基金

地域福祉活動の振興を図るために昭和 57 年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施している。

事業内容	金額(円)
(1) 地域福祉活動推進事業	8,000,000
①福祉安心電話サービス事業	6,000,000
②地域福祉活動推進事業	1,000,000
③安心生活基盤支援事業	1,000,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	300,000
①成年後見制度関連事業	300,000
(3) 県民の福祉の増進に関する事業	50,000
①祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援事業	50,000
(4) その他地域福祉に関する事業	2,535,000
①愛の輪レクリエーション事業	1,200,000
②災害対応事業	735,000
③被保護者の居場所づくり事業	600,000
合計	10,885,000

②福祉基金

社会福祉施設増改築のための「貸付資金」と施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」として昭和 48 年から運用してきた福祉基金について、会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。

○福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額(円)
東北ブロック大会・交流会	公益社団法人日本オストミー協会青森県支部	50,000
公益社団法人認知症の人と家族の会北海道・東北ブロック会議・研修会	公益社団法人認知症の人と家族の会青森県支部	50,000
平成 25 年度北海道・東北ブロック家族会精神保健福祉促進研修会秋田大会	特定非営利活動法人青森県精神保健福祉会連合会	50,000
青森県言語障がい児教育研究大会黒石大会	青森県ことばと心を育む会	50,000
平成 25 年度青森県児童福祉週間会員研修会	青森県地域活動連絡協議会	50,000
第 22 回全国ボランティアフェスティバル高知	青森県ボランティア連絡協議会	50,000
合計		300,000

第1 地域福祉の推進

(2) 事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	平成25年5月27日(月)	青森市 浅虫温泉「海扇閣」	131人
正副会長会議	平成25年11月5日(火)	青森市 県民福祉プラザ	4人
	平成26年3月25日(火)	青森市 県民福祉プラザ	5人
役員会	平成25年4月24日(水)	青森市 県民福祉プラザ	19人
	平成25年11月5日(火)	青森市 県民福祉プラザ	22人
	平成26年1月24日(金)	青森市 県民福祉プラザ	22人
	平成26年3月25日(火)	青森市 県民福祉プラザ	20人
監査	平成25年4月17日(水)	青森市 県民福祉プラザ	4人
	平成25年10月29日(火)	青森市 県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長研修会 (県社協と共催)	平成25年5月27日(月) ～28日(火)	青森市 浅虫温泉「海扇閣」	159人
	説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」 青森県健康福祉政策課 包括推進グループ 総括主幹 玉川 孝一 氏 説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室 こども相談課 主幹 杉浦 裕子 氏 各部会・委員会からの報告 グループ討議 ①新任委員の育成について ②新任委員への引継ぎについて ③民生委員活動における個人情報の取り扱いについて グループ討議まとめ 講演「民生委員・児童委員に大切なもの」 講師 立正大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 蟻塚 昌克 氏		

中堅民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	平成 25 年 7 月 26 日(金)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	193 人
	講演「高齢者の孤立・孤独を防ぐ為に民生児童委員の果たす役割」 講師 東京都ボランティア・市民活動センター 所長 山崎 美貴子 氏 分科会 <第1分科会>地域における高齢者の見守りについて コーディネーター：県社協 事務局次長 高橋 金一 事例発表者：黒石市東地区民児協 田中 禧六 氏 五所川原市第二民児協 長尾 智恵 氏 <第2分科会>課題を抱える子育て家庭への支援について コーディネーター：弘前厚生学院 学院長 関谷 道夫 氏 事例発表者：青森市勝田奥野地区民児協 角田 真知子 氏 弘前市和徳南地区民児協 大湯 惠津子 氏 <第3分科会>災害時における要援護者支援について コーディネーター：東京ボランティア・市民活動センター 所長 山崎 美貴子 氏 事例発表者：八戸市白銀地区民児協 秋山 一女 氏 おいらせ町民児協 山崎 斉 氏		
児童委員・主任児童委員 研修会	平成 25 年 9 月 26 日(木)	青森市 青森国際ホテル	171 人
	講演「発達障害について」 講師 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 青森県発達障害サポートコーチ 町田 徳子 氏 グループ討議 テーマ「課題を抱える家庭への支援と学校との連携について」 グループ討議報告		
相談技法研修会 (県社協と共催)	平成 25 年 11 月 26 日(火)	青森市 県民福祉プラザ	266 人
	講演「相談援助における聴くこと、寄り添うこと」 講師 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授 杉山 克己 氏 事例研究 コーディネーター 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 准教授 杉山 克己 氏 事例発表 ①生計に関すること 八戸市社会福祉協議会 ふれあい相談所 相談員 前田 洋子 氏 ②児童に関すること つがる市稲垣民生委員児童委員協議会 佐々木 正日公 氏 ③高齢者に関すること 青森市原別地区民生委員児童委員協議会 溝部 和夫 氏		

第1 地域福祉の推進

新任民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	平成26年2月6日(木)	八戸市 総合福祉会館	175人
	平成26年2月14日(金)	板柳町 多目的ホールあふる	214人
	平成26年2月21日(金)	青森市 県民福祉プラザ	172人
説明Ⅰ 「民生委員制度に関する事項について」 講師 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 主事 佐藤 大資 氏			
説明Ⅱ 「健康相談に関する事項」 講師 青森県健康福祉部 がん・生活習慣病対策課 健康増進・生活習慣病対策グループ 総括主幹 三浦 たみ子 氏			
説明Ⅲ 「児童委員、主任児童委員に関する事項について」 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 子育て支援グループ 総括主幹 細越 亜起子 氏			
説明Ⅳ 「児童相談所の事業概要」 講師 八戸会場 八戸児童相談所 次長 成田 雅康 氏 板柳会場 弘前児童相談所 家庭支援グループ 主幹 山本 菜穂子 氏 青森会場 中央児童相談所 こども相談課 専門員 松井 春夫 氏			
説明Ⅴ 「社会福祉協議会と民生委員活動について」 講師 青森県社会福祉協議会 生活支援課 課長 當麻 千佐			
体験発表 八戸会場 酒田 正藏 氏 (民生委員児童委員) 笹森 敦子 氏 (主任児童委員) 板柳会場・青森会場 新保 なり子 氏 (民生委員児童委員) 森 まつ子 氏 (主任児童委員)			
役員・部会等委員合同 研修会	平成26年3月11日(火) ～12日(水)	青森市 青森国際ホテル	57人
	説明「福祉安心電話の活用」 講師 県社協 地域福祉課 課長代理 葛西 裕美 講演・演習「民生委員児童委員活動の課題と 民児協リーダーの役割」 講師 淑徳大学 総合福祉学科 社会福祉学科 准教授 山下 興一郎 氏		

②青森県社会福祉法人経営者協議会の運営

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成25年5月15日(水)	青森国際ホテル	141法人
役員会	平成25年4月16日(火)	県民福祉プラザ	15人
	平成25年11月20日(水)	県民福祉プラザ	13人
	平成26年3月11日(火)	県民福祉プラザ	13人
監査会	平成25年4月9日(火)	県民福祉プラザ	4人

第1 地域福祉の推進

	<p>講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏</p> <p>⑥いろいろな方法でみんなのマニュアルを作ってみよう！ グループワーク発表と講座のまとめ</p> <p>講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏</p> <p>⑦講義④「福祉現場における法令遵守と苦情解決」</p> <p>講師 青森県運営適正化委員会 主事 中谷 隆則 氏</p>	
コーチング特別講座	<p>平成 25 年 10 月 23 日(水) アラスカ</p> <p>コーチング特別講座初級編(午前の部)</p> <p>1) 知らぬ間に加害者になるハラスメントとは</p> <p>2) すぐに出来る信頼関係づくりのコミュニケーション</p> <p>講師 有限会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏</p> <p>コーチング特別講座中級編(午後の部)</p> <p>1) コーチング概要説明</p> <p>2) 離職防止に活かすコーチング</p> <p>3) コーチングに学ぶ効果的な叱り方とアンガーマネジメント</p> <p>4) まとめ</p> <p>講師 有限会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏</p>	<p>午前 33 人</p> <p>午後 34 人</p>
	<p>平成 26 年 1 月 16 日(木) アラスカ</p> <p>①福祉法人の情報公開と IT 活用について</p> <p>講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏</p> <p>②ホームページ 今さら聞けない話</p> <p>講師 (株)テクノル 執行役員営業企画部次長 千葉 秀一 氏</p> <p>③紙の書類をホームページに載せるまで(実演)</p> <p>講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏</p> <p>④SNS ってなに?</p> <p>講師 (株)テクノル 執行役員営業企画部次長 千葉 秀一 氏</p> <p>講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏</p>	20 人
青森県社会福祉法人経営者研修会 ～社会福祉施設の 為のネットワーク とは～	<p>平成 26 年 2 月 12 日(水) アラスカ</p> <p>①導入説明 福祉ネットワークについて</p> <p>説明者 青森県社会福祉法人経営者協議会 福祉経営フェロー部会 部会長 木村 友彦 氏</p> <p>②情勢報告 社会福祉法人の現状と課題</p> <p>報告者 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 岩淵 惣二 氏</p> <p>③事例発表 地域とのネットワーク「小規模法人の地域貢献」</p> <p>発表者 社会福祉法人青森和幸会 理事長 今村 良司 氏</p> <p>④事例発表 IT 活用事例「施設長による手作りホームページ 活用例」</p> <p>発表者 社会福祉法人菊水会 滝内保育園 園長 榊 茂信 氏</p> <p>⑤県経営協のネットワーク活用事例</p> <p>発表者 (株)テクノル 執行役員営業企画部次長 千葉 秀一 氏</p> <p>発表者 青森県社会福祉法人経営者協議会 福祉経営フェロー部会 副部会長 岩淵 謙治 氏</p>	35 人

	⑥講義Ⅰ「青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築」 講師 青森県社会福祉協議会福祉人材課経営支援係 係長心得 長内 正彦 ⑦講義Ⅱ「最新 IT テクノロジー」紹介 講師 (株)NTT ドコモ法人事業部第二法人営業部 今仲 泰之 氏 講師 スキルアップジャパン(株)事業戦略室 三宅 智子 氏 講師 (株)日立システムズ第一営業本部第二営業部 池田 豊 氏 講師 (株)テクノル 執行役員営業企画部次長 千葉 秀一 氏 講師 (株)大平教材社 課長 和田 拓実 氏	
福祉経営フェロー部会・社会福祉法人経営青年会合同勉強会 ～これからの法人経営は君たちの手に委ねられている～	平成 26 年 3 月 14 日(金) アラスカ 講義①「児童福祉分野から見た社会福祉経営について」 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏 講義②「障害福祉分野から見た社会福祉経営について」 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今 勝一志 氏 パネルディスカッション 「地方における社会福祉の未来について」 パネリスト 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今村 良司 氏 パネリスト 青森県社会福祉法人経営者協議会 副会長 今 勝一志 氏 パネリスト 青森県社会福祉法人経営者協議会 老人福祉委員会 委員長 野田 博之 氏 パネリスト 青森県社会福祉法人経営青年会 会長 成田 和博 氏 コーディネーター青森県社会福祉法人経営者協議会 福祉経営フェロー部会 部会長 木村 友彦 氏	12 人
制度学習会 ①児童・障害福祉施設関係	平成 25 年 12 月 5 日(木) アラスカ 基調講演 「児童相談所の現状と役割～気になる子や障害児に関する相談内容や取り組みを中心に」 講師 青森県中央児童相談所 心理判定課 課長 斉藤 雅一 氏 関連報告 「気になる子」対応に関して頼れる機関 報告者 青森県社会福祉法人経営者協議会 児童福祉委員会 委員長 榎 茂信 氏 現場報告 1 発表者 おきだて保育園 園長 安宍 史 氏 現場報告 2 放課後等デイサービスの取り組みから 発表者 山郷館児童デイサービスセンターきっず 管理者 一町田 真紀子 氏 現場報告 3 親子指導事業の取り組みから 発表者 障害者入所施設八甲学園 主任 千葉 伸子 氏 発表者 障害者入所施設八甲学園 副主任 田中 貴子 氏	46 人
②老人福祉施設関係	平成 26 年 1 月 24 日(金) 青森国際ホテル 講演「地域包括ケアにおける経営」 講師 社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンター こぶし園 総合施設長 小山 剛 氏	38 人

第1 地域福祉の推進

	パネルディスカッション 「地域包括ケアの現状と今後」 パネラー 社会福祉法人同伸会 理事長 岩渕 惣二 氏 パネラー 社会福祉法人楽晴会 理事長 齊藤 淳 氏 コーディネーター 青森県社会福祉法人経営者協議会 老人福祉委員会 委員長 野田 博之 氏 アドバイザー 社会福祉法人長岡福祉協会 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長 小山 剛 氏	
--	---	--

【ブロック会議等】

研修名	期 日	会 場	参加者
全国経営協ブロック会議 (北海道・東北ブロック会議)	平成 25 年 8 月 26 日(月)～27 日(火)	ホテル東日本盛岡	37 人
第 32 回全国社会福祉法人経営者 大会	平成 25 年 9 月 19 日(木)～20 日(金)	高松市 サンポートホール高松	17 人
平成 25 年度 北海道・東北ブロックセミナー	平成 25 年 11 月 21 日(木) ～22 日(金)	郡山市 郡山ビューホテルアネッ クス	15 人

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
通常総会	平成 25 年 6 月 12 日(水)	ウェディングプラザアラスカ	48 施設
監査会	平成 25 年 4 月 10 日(水)	県民福祉プラザ	7 人
正副会長・委員長会議	平成 25 年 4 月 10 日(水)	県民福祉プラザ	5 人
	平成 25 年 6 月 12 日(水)	ウェディングプラザアラスカ	5 人
	平成 25 年 10 月 10 日(木)	県民福祉プラザ	5 人
	平成 26 年 3 月 13 日(木)	青森国際ホテル	5 人
役員会	平成 25 年 4 月 10 日(水)	県民福祉プラザ	21 人
	平成 26 年 3 月 13 日(木)	青森国際ホテル	18 人
研修委員会	平成 25 年 7 月 12 日(金)	県民福祉プラザ	11 人
青森県介護予防支援従事 者研修講師打ち合わせ会	平成 25 年 10 月 10 日(木)	県民福祉プラザ	18 人

【研修会】

研 修 名	期 日	会 場	出席者
会員研修会	平成 25 年 6 月 12 日(水)	ウェディングプラザアラスカ	92 人
	・行政説明「青森県の高齢者施策について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 副参事 福田 悟 氏 ・講演 「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方について」 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長 西元 幸雄 氏		

東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会	平成 25 年 11 月 14 日(木)～ 15 日(金)	ホテル青森	228 人
	<p>11 月 14 日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「2025 年地域包括ケアシステムの実現へ向けて」 ～地域包括・在宅介護支援センターへの期待～ 厚生労働省老健局振興課介護サービス振興係・地域包括ケア推進係 係長 山田 大輔 氏 ・講演「超高齢社会における救急医療体制」 ～ドクターヘリ・ドクターカーの運用～ 八戸市立市民病院副院長 救命救急センター所長 今 明秀 氏 <p>11 月 15 日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッション「地域包括ケアの取組み現場からのレポート」 コーディネーター 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会副会長 齊藤 淳 氏 パネリスト 岩手県：「高齢者虐待について」 社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会盛岡駅西口地域包括支援センター 主任介護支援専門員 佐藤 晋作 氏 宮城県／仙台市：「孤独や孤立死について」 石巻市河北地域包括支援センター 保健師 川添 圭子 氏 秋田県：「羽後町の認知症への取り組み」 羽後町地域包括支援センター 社会福祉士 伊藤 和恵 氏 山形県：「地域ケア会議 開催の現状」 医療法人社団松柏会地域包括支援センターかがやき センター長 大江 祥子 氏 福島県：「被災地の今」 特定非営利活動法人地域福祉ネットワークいわき事務局 社会福祉士 植田 博直 氏 		
青森県地域包括支援センター職員研修 (受託事業)	平成 25 年 12 月 19 日(木) ～20 日(金)	ホテル青森	51 人 49 人 (修了者)
	<p>12 月 19 日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 行政説明「地域包括支援センターの現状と課題」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 主幹 天内 孝志 氏 主事 菊池 康仁 氏 ② 講演「見守りネットワークの構築について」 青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科 教授 渡邊 洋一 氏 ③ 講演・演習「わかる事例検討会～センスを磨こう～」 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科 教授 峯尾 武巳 氏 ファシリテーター 弘前医療福祉大学保健学部看護学科 准教授 大沼 由香 氏 <p>12 月 20 日(金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 講演・演習「地域ケア会議～ネットワーク構築～」 弘前医療福祉大学保健学部看護学科 准教授 大沼 由香 氏 ファシリテーター 八戸市福祉部高齢福祉課 		

第1 地域福祉の推進

	課長 長谷川 恭子 氏 ⑤ 講演 「成年後見制度について」 司法書士法人わかば法務事務所 代表社員 司法書士 久保 隆明 氏 ⑥ 虐待事例検討 ひかり介護支援事業所 所長 安田 真 氏		
介護予防支援従事者研修 (受託事業)	平成 26 年 2 月 4 日 (火)	ホテル青森	358 人 355 人 (修了者)
	・行政説明「青森県内の介護保険の現状について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 総括主幹 藤井 始 氏 ①基礎編 【講義】「介護予防支援の視点とプロセスについて」 八戸市高齢福祉課 課長 長谷川 恭子 氏 【演習】「介護予防サービス・支援計画書作成」 三沢市地域包括支援センター 遠藤 泰子 氏 八戸市高齢福祉課 長谷川 恭子 氏 八戸医療生活協同組合生協居宅介護支援事業所 獅子内 和子 氏 特別養護老人ホーム見心園 大江 美智子 氏 メディカルコート八戸西病院 櫻橋 和加子 氏 ②応用編 【講義】「地域包括ケアの捉え方と介護予防の実践」 特別養護老人ホーム弘前静光園 土岐 浩一郎 氏 【演習】地域ケア会議演習 青森市南地域包括支援センター 齋藤 慶吾 氏 特別養護老人ホーム弘前静光園 土岐 浩一郎 氏 社会福祉法人 平元会 三浦 幸子 氏 青森市中央地域包括支援センター 加川 奈津子 氏		

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
定例総会	平成 25 年 5 月 27 日 (月)	県民福祉プラザ	44 人
正副会長会議	平成 26 年 2 月 6 日 (木)	県民福祉プラザ	3 人
理事会	平成 25 年 4 月 18 日 (木)	県民福祉プラザ	6 人
	平成 25 年 7 月 16 日 (火)	県民福祉プラザ	7 人
	平成 25 年 9 月 4 日 (水)	県民福祉プラザ	7 人
	平成 26 年 3 月 10 日 (月)	県民福祉プラザ	8 人
監査会	平成 25 年 4 月 17 日 (水)	県民福祉プラザ	2 人
表彰審査委員会	平成 25 年 4 月 18 日 (木)	県民福祉プラザ	2 人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会	平成 25 年 5 月 27 日 (月)	県民福祉プラザ	45 人
	情報交換会 「不安に思っていること、悩み等」 コーディネーター 青森県ホームヘルパー連絡協議会 副会長 秋元 東 氏 講演 「介護ヘルパーは見た」 講師 共に介護を学びあい・励まし合いネットワーク 主宰 藤原 るか 氏		
初任者研修会	平成 25 年 7 月 22 日 (月)	県民福祉プラザ	63 人
	講義 「社会福祉の現場で働くということ～新人としての心得～」 グループワーク 「現場で困ったことをみんなで考えよう」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏		
上級者研修会	平成 25 年 10 月 29 日 (火)	アピオあおもり	48 人
	講義 「生活支援のスキル どうとらえて、どう伝えるか—自立支援を形にするには—」 講師 郡山ソーシャルワーカーズオフィス 代表 吉田 光子 氏		
中級者研修会	平成 25 年 11 月 28 日 (木)	県民福祉プラザ	57 人
	講義 「ヒューマンズ・ナチュラル・アクション～人間の自然な動きを知る」 実技 「HNA法 持ち上げない介護技術の実習」 講師 NPO法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏		
青森県ホームヘルパー 研究協議会	平成 26 年 2 月 13 日 (木)	県民福祉プラザ	64 人
	講義・演習 「いまさら聞けないあんなこと、こんなこと。今回の研修ですっきり！ ～清拭編」 講師 青森中央短期大学看護学科 専任講師 中川 孝子 氏		

【東北ブロックホームヘルパー協議会研修会】

研修名	期 日	会 場	出席者
平成 25 年度東北ブロッ クホームヘルパー協議 会研修会	平成 25 年 9 月 25 日(水)～26 日(木)	浅虫観光ホテル	64 人
	情勢報告 「ホームヘルプサービスをめぐる施策・動向について」 報告者 全国社会福祉協議会 地域福祉部 菊池 正造 氏 講演 「認知症シリーズ B P S D の理解～行動・心理症状対応法」 講師 医療法人優和会グループ 介護事業部統括マネージャー兼 グループホーム「あんずの家」ホーム長 田島 利子 氏		

第1 地域福祉の推進

⑤青森県ボランティア連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成25年5月28日(火)	青森市・県民福祉プラザ	98人
理事会	平成25年4月23日(火)	青森市・県民福祉プラザ	15人
	平成25年7月21日(火)	青森市・県民福祉プラザ	9人
	平成26年10月28日(月)	青森市・県民福祉プラザ	12人
監査会	平成25年4月23日(火)	青森市・県民福祉プラザ	3人
正副会長会議	平成25年9月20日(金)	青森市・県民福祉プラザ	2人
	平成26年3月4日(火)	青森市・県民福祉プラザ	2人

【研修会等】

事業名	期日	会場	参加者
青森県ボランティア講座	平成25年5月28日(火)	青森市・県民福祉プラザ	96人
	講演「ボランティアを通じたまちづくり」 講師 NPO 法人 ACTY 理事長 町田 直子 氏		
青森県ボランティアまつり	平成25年11月4日(月)	青森市・県民福祉プラザ	252人
	①講演「福祉施設等への音楽ボランティア導入の意義について」 講師 音楽ボランティア協会「赤とんぼ」会長 弘前医療福祉大学 副学長 相澤 保正 氏		
	②会員団体交流会 ③ステージ発表		
ボランティアネットワーク事業 (P14 関連)	①平成25年9月29日(日)	弘前市・弘前市社会福祉センター	100人
	内容：講座、寸劇、事業紹介、自由体験等		
	②12月15日(日)	三沢市・きざん三沢	67人
	内容：グループ懇談		
	③12月22日(日)	中泊町・駅ナカにぎわい空間	80人
	内容：活動発表、ステージ発表展示、体験コーナー、交流会		
	④平成26年1月19日(日)	五戸町・倉石コミュニティセンター	60人
内容：事例紹介、講演、パネルディスカッション			
⑤2月13日(木)	青森市・県民福祉プラザ	15人	
内容：活動紹介、意見・情報交換、交流会			
⑥3月28日(金)	むつ市・むつグランドホテル	150人	
内容：講演、情報交換			

⑥青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成25年5月12日(日)	青森市・県民福祉プラザ	34人
役員会	平成25年4月26日(金)	青森市・県民福祉プラザ	13人
	平成25年6月11日(火)	青森市・県民福祉プラザ	9人
	平成26年2月21日(金)	青森市・県民福祉プラザ	11人
監査会	平成25年4月26日(金)	青森市・県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	平成25年4月26日(金)	青森市・県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会	平成 25 年 5 月 12 日 (日)	青森市・県民福祉プラザ	23 人
	講演「こどもってどう育つ?～行動に注目しよう!!」 講師 青森県中央児童相談所 児童福祉司 田中 哲司 氏		
里親家族交流会	平成 25 年 8 月 10 日 (土)	つがる市・つがる地球村	30 人
	「バーベキュー」「懇談」等		
子育て講演会(里親シンポジウム)	平成 25 年 10 月 20 日 (日)	青森市・アピオあおもり	24 人
	講演「子どもの育ちと関わりについて」 講師 弘前大学生涯学習教育研究センター 深作 拓郎 氏		

【青森県里親支援機関連事業】

事業名「研修名」	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	平成 25 年 4 月～ 平成 26 年 3 月	青森県内各里親家庭 訪問(107回)	
里親支援員研修会	平成 25 年 9 月 22 日 (日)	青森市・県民福祉プラザ	9 人
	内容 情報交換・事例検討 講師 情緒障害児短期治療施設青森おおぞら学園 施設長 鳴海 明敏 氏		
里親相互交流会	平成 25 年 10 月 20 日 (日)	青森市・アピオあおもり	26 人
	講義・意見交換 ①里親支援専門相談員 ②最近の子どもを取りまく状況について 講師 養護施設 あげぼの学園 里親支援専門相談員 大川 忍 氏		

⑦ 青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
総会	平成 25 年 5 月 14 日 (火)	県民福祉プラザ	52 単位母親クラブ
役員会	平成 25 年 4 月 19 日 (金)	県民福祉プラザ	9 人
	平成 25 年 6 月 20 日 (木)	県民福祉プラザ	11 人
	平成 26 年 1 月 16 日 (木)	県民福祉プラザ	13 人
監査会	平成 25 年 4 月 19 日 (金)	県民福祉プラザ	3 名

【研修会】

研 修 名	期 日	会 場	出 席 者
青森県児童館連絡協議会・青森県地域活動連絡協議会合同研修会	平成 25 年 5 月 14 日 (火)	県民福祉プラザ	43 人
	講演 「子どもの育ちに大切なもの」 講師 作家 青木 裕次 氏		
会員研修会	平成 25 年 9 月 5 日 (木)	青森国際ホテル	133 人
	活動事例報告 「ハンドミュージカル」浪岡中央母親クラブ 特別講演 「みんなで歌えば」 講師 作曲家、東京芸術大学・都留文科大学講師 青島 広志 氏 テノール歌手 小野 勉 氏		

第1 地域福祉の推進

【その他】

平成25年度遊び場点検ならびに子どもを犯罪から守る公園の安全点検

期 日：平成25年7月13日（土）

会 場：青森市「野木中央公園」

参加者数：22人

⑧ 青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
総会	平成25年5月14日(火)	県民福祉プラザ	59 児童館
理事会	平成25年4月22日(月)	県民福祉プラザ	8人
	平成26年3月12日(水)	県民福祉プラザ	9人
監査会	平成25年4月22日(月)	県民福祉プラザ	2人
児童厚生員部会	平成25年4月30日(火)	県民福祉プラザ	8人
	平成26年2月19日(水)	県民福祉プラザ	8人
三役会議	平成25年7月12日(金)	県民福祉プラザ	3人
	平成26年2月17日(月)	県民福祉プラザ	3人

【研修会】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
青森県児童館連絡協議会・青森県地域活動連絡協議会合同研修会	平成25年5月14日(火)	県民福祉プラザ	39人
	講演 「子どもの育ちに大切なもの」 講師 作家 青木 裕次 氏		
第1回児童厚生二級指導員研修会	平成25年10月3日(木)	アピオあおもり	54人
	「児童福祉援助技術総論」 児童健全育成推進財団事務局長 依田 秀任 氏 「安全指導・安全管理」 青森中央短期大学教授 大沢 陽子 氏 「ゲーム・運動遊び」 青森県レクリエーション協会 工藤 茂人 氏 / 三浦 良子 氏		
第2回児童厚生二級指導員研修会	平成25年10月8日(火)	アピオあおもり	54人
	「個別援助活動」 青森県立保健大学准教授 杉山 克己 氏 「児童の発達理論」 弘前大学教授 菅野 幸宏 氏 「表現活動」 板柳町少年少女発明クラブ顧問 野呂 茂樹 氏		
児童館職員研修	平成25年11月29日(金)	県民福祉プラザ	40人
	(1) 事例報告 東日本大震災時の児童館について 八戸市小中野児童館 宮崎 由紀子 氏 災害時等の児童館防災マニュアル作成について 三沢市織笠児童館 米内山 裕加子 氏 (2) 講習(実技)「普通救命講習Ⅰ」 講師 青森地域広域消防事務組合消防本部		

【その他の事業】

事業名	期 日	会 場
児童劇巡回事業	平成 25 年 8 月 2 日 (金)	黒石市幸成児童館
	平成 25 年 8 月 3 日 (土)	弘前市千年児童センター

(3) 各種別協議会との懇談会の開催

県域で活動する種別協議会との一層の連携・協働により県内の地域福祉を推進することを目的として、懇談会を実施した。

団体名	期 日	会 場	参加者
青森県民生委員児童委員協議会	平成 25 年 11 月 5 日 (火)	県民福祉プラザ	9 人
青森県社会福祉法人経営者協議会	平成 26 年 3 月 11 日 (火)	県民福祉プラザ	8 人

(4) 各職能団体との懇談会の開催

県域で活動する職能団体との一層の連携・協働により県内の地域福祉を推進することを目的として、懇談会を実施した。

団体名	期 日	会 場	参加者
青森県社会福祉士会	平成 26 年 2 月 22 日 (土)	県民福祉プラザ	8 人

第1 地域福祉の推進

10 東日本大震災に係る県外避難者への支援

東日本大震災の発生に伴い、県外から本県に避難している世帯からの困りごと、相談に対し、関係機関との連携した相談対応を実施した。

(1) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による電話相談対応

【相談件数】

月	件数	相談内容 内訳						
		1	2	3	4	5	6	7
4月	2	0	1	0	0	0	0	1
5月	1	0	0	0	0	0	0	1
6月	2	1	0	0	0	0	0	1
7月	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	1	0	0	0	0	0	0	1
9月	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	2	0	0	1	0	0	0	1
11月	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8	1	1	1	0	0	0	5

【相談内容】 1. お金のこと 2. 住まいのこと 3. 仕事のこと
 4. 医療・福祉のこと 5. 子育て・教育のこと 6. 東電のこと
 7. その他

11 生活困窮者に対する総合的な支援（新）

（1）下北郡自立相談支援窓口の設置・相談受付

下北郡の生活困窮者の抱える複合的な課題に包括的・一元的に対応する相談支援の拠点として「下北郡自立相談支援窓口」を平成26年1月1日より設置し、相談の申込受付を行った。

- ①相談申込受付件数 2件
- ②関係機関等からの情報提供件数 10件

（2）事業の周知及び情報収集

地域の住民等が集まる下記の会議等で事業の周知のための説明を行うとともに、参加者等から生活困窮者等の生活実態に係る情報収集及び整理を行ったほか、事業周知のパンフレット等の作成・配布を行った。

- ①民生委員児童委員協議会定例会（全4町村・各1回）
2/24 大間町、2/27 風間浦村 3/19 東通村 3/20 佐井村
- ②大間町地域福祉推進セミナー（大間町・2/14）
- ③むつ下北地域成年後見制度研修会（むつ市・2/26）
- ④ほのぼの交流協力員研修会（大間町・3/14）
- ⑤ボランティア研修会（東通村・3/19）
- ⑥高齢者介護予防教室（東通村・全6回 3/3～3/13）
- ⑦むつ下北地域ボランティア研修会（むつ市・3/28）

第2 利用者の利益を守る事業の推進

1 日常生活自立支援事業の充実

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

○日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	青森市	弘前市	八戸市	五所川原市	十和田市	むつ市	三沢市	つがる市	平川市	合計
認知症高齢者	122	69	76	255	261	47	71	36	49	986
知的障害者	21	16	28	34	28	11	8	8	9	163
精神障害者	15	49	23	46	35	5	9	1	15	198
その他	9	7	13	9	33	4	11	3	7	96
合計	167	141	140	344	357	67	99	48	80	1,443
11年度	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
12年度	6	6	3	6	13	3	0	0	0	37
13年度	4	11	9	16	15	7	0	0	0	62
14年度	14	13	8	34	32	7	0	0	0	108
15年度	8	9	7	37	38	6	0	0	0	105
16年度	12	11	6	21	36	4	0	0	0	90
17年度	20	15	11	34	37	3	0	0	0	120
18年度	14	29	10	40	32	8	0	0	0	133
19年度	14	19	19	33	27	5	54	0	0	171
20年度	15	8	18	28	23	4	10	0	0	106
21年度	13	5	20	24	23	8	13	44	0	150
22年度	17	9	11	14	31	6	0	1	38	127
23年度	15	4	8	26	22	1	7	0	19	102
24年度	8	1	6	13	10	4	9	1	15	67
25年度	7	1	4	18	15	1	6	2	8	62

イ) 相談経路別契約数

() 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	6	(163)	知的障害者福祉施設	0	(28)
福祉事務所	7	(216)	精神障害者福祉施設	0	(26)
その他の行政機関	1	(52)	身体障害者福祉施設	0	(11)
民生委員児童委員	0	(19)	病院・医療関係	3	(110)
介護支援専門員	23	(240)	在宅介護支援センター	1	(88)
本人	3	(24)	ホームヘルパー	0	(26)
親	0	(4)	グループホーム	0	(42)
子	2	(39)	生活支援員	0	(3)
配偶者	1	(2)	地域包括支援センター	7	(67)
兄弟姉妹	1	(18)	基幹的社協移管	1	(117)
親類	1	(40)	地域定着生活支援センター	1	(1)
隣人・知人	0	(7)	その他	4	(9)
高齢者福祉施設	0	(91)	合計	62	(1,443)

ウ) 相談件数

() 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
青森市	78	(1,143)	6	(759)	7	(567)	7	(269)	98	(2,738)
弘前市	325	(2,840)	63	(1,385)	497	(3,471)	30	(539)	915	(8,235)
八戸市	241	(2,888)	281	(1,648)	370	(1,470)	55	(552)	947	(6,558)
五所川原市	486	(2,828)	131	(683)	237	(1,040)	23	(327)	877	(4,878)
十和田市	489	(3,379)	151	(894)	159	(886)	102	(632)	901	(5,791)
むつ市	161	(1,501)	13	(299)	59	(267)	32	(97)	265	(2,164)
三沢市	368	(1,820)	29	(362)	77	(404)	106	(741)	580	(3,327)
つがる市	331	(1,679)	143	(954)	39	(95)	14	(37)	527	(2,765)
平川市	182	(676)	54	(223)	161	(451)	32	(150)	429	(1,500)
合計	2,661	(18,754)	871	(7,207)	1,606	(8,651)	401	(3,344)	5,539	(37,956)

エ) 実利用者数

基幹的社協	契約	解約	実利用
青森市	167	105	62
弘前市	141	98	43
八戸市	140	75	65
五所川原市	344	234	110
十和田市	357	269	88
むつ市	67	54	13
三沢市	99	61	38
つがる市	48	24	24
平川市	80	30	50
合計	1,443	950	493

第2 利用者の利益を守る事業の推進

オ) 利用回数別契約数

	1回/月	2回/月	3回/月	4回/月	5回以上/月	合計
有料世帯	554	91	4	25	2	676
無料世帯	545	148	6	65	3	767
合計	1,099	239	10	90	5	1,443

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 6 月 17 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	10 人	平成 24 年度事業報告及び平成 25 年度事業計画 報告案件 「利用者との解約について」 「重篤状態にある利用者の解約について」 審査案件 「日常生活自立支援事業の解約について」 「利用希望者の契約締結能力及び契約後の支援 について」
平成 25 年 8 月 19 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	12 人	審査案件 「意思確認が不能となった利用者との解約と今 後の支援について」 「相続手続きが必要な利用者の本事業における 今後の支援について」
平成 25 年 10 月 10 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	9 人	審査案件 「預かり物の相続人への返還について」

③預かり書類等現物検査の実施

【 前 期 】

調査年月日	調査対象
平成 25 年 7 月 5 日 (金)	青森市社協浪岡支所
平成 25 年 7 月 9 日 (火)	五所川原市社協市浦支所、中泊町社協
平成 25 年 7 月 10 日 (水)	むつ市社協大畑支所、大間町社協
平成 25 年 7 月 11 日 (木)	藤崎町社協、大鰐町社協、田舎館村社協
平成 25 年 7 月 12 日 (金)	弘前市社協岩木支部、板柳町社協
平成 25 年 7 月 12 日 (金)	五戸町社協、三戸町社協
平成 25 年 7 月 18 日 (木)	六戸町社協
平成 25 年 7 月 19 日 (金)	つがる市社協柏支所、つがる市社協車力支所
平成 25 年 7 月 24 日 (水)	七戸町社協、野辺地町社協

【 後 期 】

	基幹的社協	管内社協
平成 25 年 10 月 9 日 (水)	弘前市社協	
平成 25 年 10 月 15 日 (火)	むつ市社協	
平成 25 年 10 月 17 日 (木)	八戸市社協	
平成 25 年 10 月 18 日 (金)		南部町社協 南部町社協南部支部 南部町社協福地支部

平成 25 年 10 月 23 日 (水)	五所川原市社協	
平成 25 年 11 月 1 日 (金)	青森市社協	平内町社協 外ヶ浜町社協蟹田支所 外ヶ浜町社協平館支所
平成 25 年 11 月 6 日 (水)	平川市社協	
平成 25 年 11 月 7 日 (木)	つがる市社協	鱒ヶ沢町社協
平成 25 年 11 月 15 日 (金)	三沢市社協	
平成 25 年 11 月 21 日 (木)	十和田市社協	

④事業実施検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、基幹的社協及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

⑤預かり書類等の自主点検の実施

今年度、預かり書類等現物検査の対象とならなかった管内市町村社協について、所管する基幹的社協の専門員が立会いのもと、管内市町村社協の担当者が預かり書類等の有無や管理体制等の自己点検を実施した。

⑥基幹的社会福祉協議会との連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 6 月 28 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	17 人	報 告 平成 24 年度事業報告及び平成 25 年度事業計画について 説 明 平成 25 年度預かり書類等現物検査の実施について 協 議 日常生活自立支援事業に係る課題・問題等について 情報交換・意見交換等
平成 26 年 2 月 19 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	15 人	内 容 預かり書類等現物検査の結果について 預かり書類等の自己点検実施状況について 契約終了における留意事項について 平成 25 年度関係機関連絡会議の結果について 情報交換・意見交換等

⑦日常生活自立支援事業基幹的社會福祉協議会事務局長会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 2 月 19 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	22 人	報 告 平成 25 年度日常生活自立支援事業の実施状況 協 議 生活支援員の雇用について 日常生活自立支援事業における委託料について

第2 利用者の利益を守る事業の推進

⑧関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 1 月 21 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	12 人	関係機関名:病院 (精神科・内科) 協議内容 ・日常生活自立支援事業の役割と利用状況について ・精神障害がある方々の地域移行における金銭管理について ・情報交換等

⑨運営適正化委員会運営監視部会への出席

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 8 月 5 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	14 人	平成 25 年度の運営監視事業について ・むつ市社協における日常生活自立支援事業の実施状況について ・三沢市社協における日常生活自立支援事業の実施状況について ・日常生活自立支援事業の書類等預かり状況について ・生活支援員の雇用契約に係る進捗状況について
平成 26 年 1 月 28 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	15 人	・日常生活自立支援事業の実施状況について ・日常生活自立支援事業の書類等預かり状況について ・平成 25 年度運営監視部会現地調査について ・生活支援員の雇用契約に係る進捗状況について
平成 26 年 3 月 27 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	15 人	・日常生活自立支援事業の実施状況について ・生活支援員の雇用における進捗状況について

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

①専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 6 月 5 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	79 人	講義・演習 「障がい者の支援について」 講師：一般社団法人青森精神医学研究所附属 浅虫温泉病院 理事長 石田 康正 氏

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

①権利擁護・成年後見セミナーの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 3 月 7 日 (金)	青森市 青森県総合 社会教育センター	224 人	講 演 「判断能力が低下した方々の権利擁護について」 講師 NPO 法人 PAS ネット 理事長 上田 晴男 氏 (全国権利擁護支援ネットワーク事務局長) パネルディスカッション 「判断能力が低下した方々の権利擁護について」 コーディネーター

			NPO 法人 PAS ネット 理事長 上田 晴男 氏 (全国権利擁護支援ネットワーク事務局長) 事例発表① 「地域ネットワークを生かした権利擁護の取り組み」 青森市地域包括支援センターおきだて センター長 風晴 賢治 氏 事例発表② 「施設における知的障害者の成年後見支援」 障害福祉サービス外ヶ浜花 NET 管理者 桜田 喜代文 氏 事例発表③ 「社会福祉協議会における権利擁護の総合的展開」 十和田市社会福祉協議会 主査 藤田 智哉 氏
--	--	--	--

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している3件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、平成21年度に開催した市民後見人養成講座の修了者のうち、市民後見人候補者として県社協に登録している21人を対象に、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした研修会を開催した。

①市民後見人登録者のためのフォローアップ

- ・市民後見人登録者研修会の開催

開催日	開催場所	受講者	内容(講師)
平成25年6月24日(月)	青森市・ 県民福祉 プラザ	15人	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の概要と成年後見人の役割 -青森県における成年後見制度の活用状況- 青森家庭裁判所 訟廷管理官 菅原 光一 氏 ・成年後見制度における対人援助 -権利を擁護する支援を学ぶ- 青森大学 社会学部 社会学科 学科長 藤林 正雄 氏
平成25年10月28日(月)	青森市・ 県民福祉 プラザ	15人	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人の職務 -社会福祉協議会が行う法人後見とは- 五所川原市社会福祉協議会 地域福祉課長 三上 行彦 氏 ・権利擁護と成年後見制度 -個人の尊厳を支え、権利を擁護するという こと- 青森大学社会学部社会学科 教授 安藤 清美 氏

②市民後見人の後見監督業務の実施

- ・実施件数 2件(成年後見2件)
- ・業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認等

第2 利用者の利益を守る事業の推進

③後見等監督業務審査会へのアドバイザーの設置（新）

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

④市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務の実施

- ・実施件数 1件
- ・業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認等

⑤法人後見に向けた支援

- ・法人後見実施社協連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 12 月 20 日（金）	青森市・ 県民福祉 プラザ	15 人	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「公証人役場の理解と役割」 青森県公証人会 青森公証人合同役場 公証人 本多 裕一郎 氏 ・情報・意見交換「法人後見等への取り組みについて」

- ・法人後見事業担当者養成研修会

開催日	開催場所	受講者	内容（講師）
1 日目 平成 25 年 12 月 4 日（水）	青森市・ 県民福祉 プラザ	11 人	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見一権利擁護の視点から 放送大学 教授 大曾根 寛 氏 ・成年後見制度の基礎 公益社団法人成年後見センターリーガル サポート青森支部副支部長 たいよう総合法律経済事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏 ・家庭裁判所の実務の理解 青森家庭裁判所 訟廷管理官 菅原 光一 氏
2 日目 平成 25 年 12 月 5 日（木）			<ul style="list-style-type: none"> ・民法の法律知識 ①財産法 ・民法の法律知識 ②家族法の基礎 天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏 ・成年後見活動のための精神医学 一般社団法人青森精神医学研究所 浅虫温泉病院 理事長 石田 康正 氏
3 日目 平成 25 年 12 月 6 日（金）			<ul style="list-style-type: none"> ・財産管理のための知識と実務 司法書士法人 わかば法務事務所 所 長 久保 隆明 氏 ・身上監護のための知識と実務 めぐみ社会福祉士事務所 所 長 中嶋 卓美 氏 ・市町村社協における後見事務の実際 五所川原市社会福祉協議会 地域福祉課長 三上 行彦 氏

2 苦情解決事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 3 月 27 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 10 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度事業実施状況について 平成 26 年度事業計画について

②運営監視部会（運営監視事業）

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 8 月 5 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 6 人 事務局 4 人 県社協 2 人 市社協 2 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度の運営監視事業について むつ市・三沢市社協における日常生活自立支援事業の実施状況について 日常生活自立支援事業の書類等預り状況について 生活支援員の雇用契約に係る進捗状況について
平成 26 年 1 月 28 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業の実施状況について 社協以外が実施する福祉サービス利用援助事業について 日常生活自立支援事業の書類等預り状況について 平成 25 年度の運営監視部会現地調査について 生活支援員の雇用契約に係る進捗状況について
平成 26 年 3 月 27 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業の実施状況について 生活支援員の雇用契約に係る進捗状況について

ア) 基幹的社協等からの実施状況の聞取り

基幹的社協	期 日	内 容 等
むつ市社協	平成 25 年 8 月 5 日 (月)	実施状況等を運営監視部会で聞取り
三沢市社協	平成 25 年 8 月 5 日 (月)	実施状況等を運営監視部会で聞取り
福祉のアイリス	平成 26 年 1 月 10 日 (金)	事業開始の経過及び実施状況等の聞取り

イ) 地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協	訪問者	内 容
平成 25 年 10 月 15 日 (火)	むつ市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者に面談し、実施状況を確認
平成 25 年 10 月 17 日 (木)	八戸市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者に面談し、実施状況を確認
平成 25 年 11 月 7 日 (木)	つがる市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者に面談し、実施状況を確認
平成 25 年 11 月 15 日 (金)	三沢市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者に面談し、実施状況を確認

第2 利用者の利益を守る事業の推進

③苦情解決部会（苦情解決事業）

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 5 月 21 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	・個別苦情ケース検討（13 件） ・巡回訪問に係る計画について ・苦情解決関係機関連絡会議について
平成 25 年 7 月 24 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	・個別苦情ケース検討（14 件） ・運適の対応への苦情について
平成 25 年 9 月 20 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4 人 事務局 3 人	・個別苦情ケース検討（11 件） ・運適の対応への苦情について ・苦情解決関係機関連絡会議について
平成 25 年 11 月 19 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4 人 事務局 4 人	・個別苦情ケース検討（15 件） ・苦情解決事業研修会について ・苦情解決体制整備状況調査について
平成 26 年 1 月 21 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	・個別苦情ケース検討（13 件） ・苦情解決事業研修会について ・PR 用チラシ・カードについて
平成 26 年 3 月 13 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	・個別苦情ケース検討（6 件） ・苦情解決事業研修会について ・PR 用チラシ・カードについて

○苦情相談件数（種類、属性別）

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	4	8	12	13	1	5	2	5	19	31
障害者	16	14	10	2	2	4	1	9	29	29
児 童	0	0	3	1	1	1	0	1	4	3
その他	0	20	0	3	0	1	0	18	0	42
合 計	20	42	25	19	4	11	3	33	52	105

・苦情のサービス種類別（全 52 件）

高齢者福祉サービス（全 19 件）

サービス種別	件数
有料老人ホーム/旧高専賃	5
介護老人保健施設	3
特別養護老人ホーム	2
養護老人ホーム	1
軽費老人ホーム	1
認知症高齢者グループホーム	2
通所介護	2
訪問介護	2
居宅介護支援	1

障害者福祉サービス（全 29 件）

サービス種別	件数
施設入所支援	6
施設通所支援	5
就労継続支援	14
就労移行支援	1
訪問介護	1
相談支援	2

児童福祉サービス：保育所 4 件

④委員長事務局長会議等への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 8 月 2 日 (金)	全社協	委員長 1 人 事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 「社会福祉法人を取り巻く状況について」 ・ 報告・説明 「福祉サービスの質の向上～苦情解決事業等の 現状と課題」 ・ 情報交換・協議

(2) 各種事業の実施

①広報・啓発

ア) 苦情解決体制整備のための事業所巡回訪問及び状況調査

- ・ 38 件の事業所を訪問した (過去に苦情相談が寄せられた事業所、有料老人ホーム等)
- ・ 苦情解決体制等の状況調査

調査期間：平成 26 年 1 月

調査対象数：764 法人 (社会福祉法人 508、NPO・株式会社・医療法人等 256)

回答法人数：286 法人 (社会福祉法人 207、NPO・株式会社・医療法人等 79)

調査結果 (有効回答 286 法人、回答率 37.4%)

	運営事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置済事業所数
全体	1,194 ヶ所	1,077 ヶ所 90.2%	1,136 ヶ所 95.1%	644 ヶ所 53.9%	122 ヶ所 10.2%
社会福祉法人	936 ヶ所	872 ヶ所 93.2%	913 ヶ所 97.5%	605 ヶ所 64.6%	118 ヶ所 12.6%
その他	258 ヶ所	205 ヶ所 79.5%	223 ヶ所 86.4%	39 ヶ所 15.1%	4 ヶ所 1.6%

イ) 広報用カードの作成・配布、ポスターや事業報告書を配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載

ウ) 事業所等における研修会への派遣 (障害・児童の事業所等 8 ヶ所、行政、国保連、社協、経営協、育成会)

②相談機能の強化

苦情対応マニュアル・ガイドブックを再版し、配布した。

第2 利用者の利益を守る事業の推進

④ 苦情解決関係者・第三者委員等研修会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 2 月 25 日 (火)	青森市 青森市民ホール	330人	報告「県内事業所における苦情解決の動向について」青森県運営適正化委員会事務局 講演「第三者委員に求められる役割について」 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 会長 木村 隆次 氏 実践報告「法人・事業所における苦情解決体制」 ・ 社会福祉法人たんぼぼ会虹の丘保育園 園長 小林 宏樹 氏 ・ 社会福祉法人緑風会居宅支援事業所 所長 葛西 恵美子 氏 ・ 社会福祉法人義栄会障害者支援施設青森 月見寮 副施設長 三國 達雄 氏 進行 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 会長 木村 隆次 氏

⑤ 関係機関との連携強化

ア) 青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 9 月 5 日 (木)	青森市 青森県共同ビル	県健康福祉部 3 人 県国保連 9 人 適正化委員 1 人 事務局 3 人	・ 苦情解決の取組状況等について ・ 不適切な対応・虐待等への取り組みについて ・ 次年度の本会議の開催について

イ) 各種会議等への出席

- ・ 運営適正化委員会事業研究協議会：平成 25 年 8 月 2 日（金）、東京都千代田区（全社協）、委員長と事務局主事が出席（再掲）
- ・ 市町村苦情担当者研修会（国保連主催）：平成 25 年 11 月 25 日（月）
- ・ 青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議：平成 25 年 6 月 18 日（火）、9 月 13 日（金）

3 福祉サービス第三者評価の推進

福祉サービスの質の向上と福祉サービス利用者への情報提供を目的とした福祉サービス第三者評価事業を推進するため、県内唯一の推進組織「青森県福祉サービス第三者評価推進委員会」を設置運営し、第三者評価事業の普及等を図るための事業を実施した。

(1) 第三者評価推進委員会の運営

①第三者評価推進委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 8 月 22 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委員 10 人 県社協 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び副委員長の選任 ・所属委員会の指名及び各委員会の委員長及び副委員長の選任 ・平成 25 年度事業推進内容について
平成 26 年 3 月 25 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委員 10 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度事業の実施状況について ・平成 26 年度事業計画について

②基準等委員会（評価手法等の検証、評価結果の公表等）

ア) 評価結果の公表：21 事業所（累計延 155 事業所）

市町村	事業所名	施設種別	経営主体	評価機関
青森市	桜川保育園	保育所	社会福祉法人さくら愛育会	福祉サポートサービス
五所川原市	青山荘	特別養護老人ホーム	社会福祉法人青森民友厚生振興団	青森県社会福祉協議会
八戸市	ハピネスやくら	特別養護老人ホーム	社会福祉法人ファミリー	青森県社会福祉協議会
弘前市	弘前市ひまわり荘	母子生活支援	社会福祉法人弘前草右会	福祉サポートサービス
青森市	金浜療護園	障害者支援	社会福祉法人心和会	青森県社会福祉協議会
青森市	浪岡若葉保育園	保育所	社会福祉法人若竹会	福祉サポートサービス
弘前市	弘前市弥生学園	障害児入所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	弘前市弥生荘	障害者入所支援	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	エイブル	障害者就労継続	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	拓光園	障害者生活介護	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	拓光園	障害者入所支援	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
五所川原市	まつしま団地保育園	保育所	社会福祉法人青森民友厚生振興団	福祉サポートサービス
弘前市	りんごベビーホーム	保育所	社会福祉法人弘前愛成園	弘前市社会福祉協議会
弘前市	就労サポートひろさき	障害者就労継続	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
六戸町	さつき保育園	保育所	社会福祉法人六戸福祉会	福祉サポートサービス
青森市	福田保育園	保育所	社会福祉法人光福祉会	青森県社会福祉協議会
青森市	和幸保育園	保育所	社会福祉法人青森和幸会	青森県社会福祉協議会
八戸市	浩々学園	児童養護	社会福祉法人八戸市社会福祉事業団	八戸市社会福祉協議会
八戸市	こぼと保育園	保育所	社会福祉法人育生会	八戸市社会福祉協議会
八戸市	日計保育園	保育所	社会福祉法人恵順会	八戸市社会福祉協議会
平川市	はずね保育園	保育所	社会福祉法人秀峰会	福祉サポートサービス

*結果はホームページで公表：<http://aohyouka.jp/>

③認証等委員会（評価機関の認証等）

平成 26 年 1 月 6 日（月）から 2 月 6 日（木）まで、評価機関の募集を行ったが、申込はなかった。

第2 利用者の利益を守る事業の推進

(2) 第三者評価の質の確保と普及・啓発

①評価調査者の継続研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 3 月 23 日 (日)	青森市 県民福祉プ ラザ	33 人	下記のとおり
		訪問調査経験者	訪問調査未経験者
説明 第三者評価の実施状況と課題			説明 第三者評価の実施状況と課題
講義 「利用者等調査について」 評価調査指導者 本間 昭夫 氏			講義・演習 「第三者評価の理念と調査の留意点」 日本赤十字秋田看護大学教授 大和田 猛 氏
講義・演習 「訪問調査及び評価結果取りま とめの留意点」 日本赤十字秋田看護大学教授 大和田 猛 氏			講義 「利用者等調査について」 青森大学教授 藤林 正雄 氏
			講義 「第三者評価項目の理解」 青森大学教授 藤林 正雄 氏 評価調査者指導者 本間 昭夫 氏

②評価調査者指導者連絡会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 8 月 20 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	調査者指導 者 7 人 事務局 3 人	・評価、訪問介護版模擬調査の進め方について ・評価調査者養成研修について ・評価調査者継続研修について

③評価調査者等研修会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 5 月 14 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	25 人	説明 「高齢者福祉サービスの評価基準の構成等につ いて」事務局 講義 「高齢者福祉サービスの第三者評価基準の理 解について」推進委員会委員長 大和田 猛 氏

(3) 各関係機関との協議・連携

①評価機関連絡会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 25 年 5 月 14 日 (火)	青森市 県民福祉プ ラザ	5 人 事務局 4 人	・平成 24 年度事業実施状況について ・高齢者福祉サービス版評価基準の策定及び評価手 法の変更等について ・関係様式の一部改正について ・平成 25 年度事業計画について

②各種会議等への出席

福島県推進組織事務局との情報交換 (平成 26 年 2 月 7 日 (金)、福島県 2 人来訪)

4 障害者権利擁護事業の実施

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して推進するための体制を整備し、事業を開始した。

(1) 障害者権利擁護センターの運営

①相談、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用者等による虐待	その他（不明）	合計
相談	0	1	0	2	3
届出	1	6	0	1	8
通報	1	2	1	0	4
合計	2	9	1	3	15

*上記のうち、平成24年度からの継続相談が1件

②情報の収集及び提供

青森県障害者権利擁護センター並びに市町村が設置する障害者虐待防止センターと連携し、障害者虐待の防止及び対応について、情報収集及び情報提供を行った。

- ・各市町村の障害者虐待防止センターの基本情報を調査のうえ一覧を作成し、市町村、障害福祉サービス事業者、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・青森県障害者権利擁護センター並びに市町村障害者虐待防止センターからの問合せ件数：15件
- ・その他、施設や県民等からの問合せ件数：10件

③広報啓発

- ・障害者虐待防止パンフレットを作成（30,000部）し、市町村、障害福祉サービス事業者、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・障害者権利擁護カードを作成（30,000部）し、市町村、障害福祉サービス事業者、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・ホームページでは、センターの設置運営並びに権利擁護大会や研修会の開催等について、情報提供を行った。
- ・関係団体等における研修会への派遣（10/23（水）県手をつなぐ育成会相談員研修会、10/29（火）県身体障害者福祉協会地域福祉等リーダー研修会）

(2) 障害者権利擁護大会の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 12 月 3 日 (火)	青森市 青森市民ホ ール	387 人	行政説明「障害者差別の解消に向けて」 環境省水・大気環境局大気環境課長難波吉雄 氏 知事表彰・最優秀賞作文朗読「心の輪を広げる体験 作文」 八戸市立是川小学校 1 年 浪岡 透哉 氏 ハートランドさくら通所 田村 智江子 氏 講演「みんな一人の価値ある人間です ～生まれ・障がい・性別で変わるものではないはず～」 バリアフリーコンサルタント 鈴木 ひとみ 氏

(3) 障害者虐待防止権利擁護研修の実施

①共通研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 10 月 22 日 (火)	青森市 青森市民ホ ール	335 人	説明「障害者虐待防止法施行後の状況と課題、使用 者による障害者虐待の状況等について」 青森県社会福祉協議会障害者権利擁護センター 講義「誰のための障害者虐待防止法なのか」 青森県手をつなぐ育成会顧問 幾田 せい子 氏 講義「障害者虐待防止法について」 弁護士 沼田 徹 氏

②市町村障害者虐待防止センター等の職員対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 10 月 25 日 (金)	青森市 リンクステ ーションホ ール	25 人	講義「市町村障害者虐待防止センターの役割」 ～関係機関との連携を中心として～ 講義「市町村に求められる虐待対応」 ～児童・高齢者虐待の取組に学ぶ～ 講義・演習「養護者による不適切な対応・虐待への 対応」 障害者虐待防止権利擁護指導者 津川 清一 氏

③障害者福祉施設の設置者及び管理者対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 10 月 31 日 (木)	青森市 リンクステ ーションホ ール	108 人	講義「設置者及び管理者の役割」 ～組織づくり、ヒトづくりを中心として～ 事例報告「法人・事業所における虐待防止委員会の 取組み」 津麦園生活支援課長 宇恵野 晋 氏 講義・演習「不適切な対応・虐待を未然に防ぐ職場 づくり」 障害者虐待防止権利擁護指導者 井上 雅哉 氏

④障害者福祉施設の従事者対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 11 月 1 日 (金)	青森市 リンクステ ーションホ ール	187 人	講義「虐待防止と従事者の役割」 ～利用者支援、職場環境を中心として～ 講義「身体拘束の防止、行動障害への対応」 講義・演習「不適切な対応・虐待を未然に防ぐ支援 とは」 障害者虐待防止権利擁護指導者 三國 達雄 氏 田中 宏幸 氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

5 地域生活定着支援事業の推進

高齢または障がい有し、矯正施設から退所した後に、自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、退所後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1) 地域生活定着支援センターの運営

① コーディネート業務

24年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
6	7	3	16	11	0	11	5

【更生保護施設等利用者】

更生保護施設	4	自立準備ホーム	2
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

宿泊型自立訓練施設	1	簡易宿泊所	1
無料定額宿泊所	0	サービス付き高齢者住宅	0
養護老人ホーム	1	病院	2
有料老人ホーム	1	下宿	1
生活支援ハウス	0	アパート	1

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容					相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	打合せ	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他	
012-007	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	
012-009	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	
012-012	0	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	2	1	0	
012-013	1	1	8	9	2	1	1	6	0	6	2	0	0	0	
012-014	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
012-016	0	0	2	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	
013-001	2	3	10	10	0	5	0	3	0	6	5	6	0	0	
013-002	4	2	1	7	6	6	0	5	0	0	2	1	0	5	
013-003	6	3	6	10	1	1	5	7	1	0	4	3	0	3	
013-004	2	2	12	15	4	4	2	2	5	10	1	5	0	3	
013-005	3	1	9	11	1	1	1	7	1	0	6	4	2	0	
013-006	2	0	4	6	2	2	0	4	2	3	0	0	1	0	
013-007	2	0	1	3	2	2	0	2	1	1	0	0	0	0	
013-008	1	1	1	3	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	
013-009	2	1	3	5	1	1	0	3	2	6	2	1	0	1	
013-010	3	0	3	6	3	1	0	4	1	3	0	0	0	0	
計	28	14	64	88	24	28	10	44	13	40	25	23	4	12	

②フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
24年度 からの 継続	新規	合計		
5	8	13	11	2

【フォローアップ支援概況】

No.	方法				内容					相手先				
	訪問	同行	電話	本人面接	連絡・調整	行政手続等の 斡旋補助	打合せ	その他	保護観察所	行政	施設・病院等	他県センター	家族	その他
012-001	1	0	1	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0
012-005	4	1	6	4	5	2	2	4	0	5	5	0	0	2
012-006	3	2	6	3	8	2	0	2	0	2	0	0	0	3
012-007	3	4	11	6	13	4	9	1	0	11	13	2	0	0
012-008	2	2	1	2	2	0	0	2	0	0	3	0	0	2
012-009	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0
012-011	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0
012-012	4	3	8	3	10	1	3	7	5	3	10	0	1	5
012-014	17	7	19	16	30	11	13	16	3	9	24	0	5	25
012-016	2	2	2	2	3	3	2	2	0	3	4	1	0	1
013-001	6	4	2	3	2	4	3	3	0	6	4	0	4	0
013-002	5	2	5	5	11	2	2	1	1	2	1	1	0	9
013-003	1	3	13	7	17	5	4	2	3	6	6	0	0	11
013-004	4	1	4	1	5	2	2	1	1	2	8	0	0	1
計	54	32	79	54	110	36	40	43	13	50	81	6	10	59

③相談支援業務

24年度 からの継 続	開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
	新規		合計		
	コーディネ ートから の継続	その他			
1	3	20	24	21	3

④研修会等センター職員の資質向上

ア) 全国地域生活定着支援センター協議会関係

会議・研修名	期日	場所
定期総会	平成25年 6月22日(土)	航空会館(東京都)
北海道・東北ブロックセンター長 会議	平成25年 8月21日(水)	福島県総合福祉センター(福島県)

第2 利用者の利益を守る事業の推進

北海道・東北ブロック事例研修会 会議	平成 25 年 10 月 29 日(火)	福島県総合社会福祉センター (福島県)
北海道・東北ブロック地域生活定着 支援センター事例研究会及び会議	平成 25 年 12 月 2 日(月)	北海道社会福祉総合センター (北海道)
第 4 回現任者スキルアップ研修	平成 26 年 1 月 22 日(水)～23 日(木)	東京ベイ幕張ホール(千葉県)

イ) 県内研修等

会議・研修名	期日	場所	主催
弘前大学教育学部付属特別支 援学校公開研修会	平成 25 年 7 月 9 日(火)	みちのくホール (弘前市)	弘前大学
緊急人権講演会	平成 25 年 7 月 21 日(日)	弘前市立観光館 (弘前市)	知的障害・発達障害が ある人の人権を守る 会
医療観察制度普及啓発研修会	平成 25 年 9 月 27 日(金)	アピオあおもり (青森市)	青森保護観察所
障害者虐待及び障害者の犯罪 に関する研修	平成 25 年 10 月 11 日(金)	ホテルニューキャッ スル弘前(弘前市)	権利擁護あおい森 ねっと
発達障害者社会生活力アップ セミナー公開講座	平成 25 年 10 月 16 日(水)	県民福祉プラザ (青森市)	青森県発達障害者支援 センター「ステップ」
平成 25 年度社会福祉援助技 術研修	平成 25 年 11 月 15 日(金)	青森県立保健大学 (青森市)	青森県立保健大学
発達障害について～思春期と 成人期を中心に	平成 25 年 11 月 23 日(土)	県民福祉プラザ (青森市)	青森県発達障害者支援 センター「ステップ」

ウ) 県外研修等

会議・研修名	期日	場所	主催
「性とこころ」関連問題学会 プレ企画講演会	平成 25 年 4 月 25 日(木)	トータルケア池袋 (東京都)	「性とこころ」関連問 題学会
「性とこころ」関連問題学会 第 5 回学術研究会	平成 25 年 6 月 22 日(土)	ホテルメトロポリタ ン(東京都)	「性とこころ」関連問 題学会
平成 25 年度社会福祉協議会 活動全国会議	平成 25 年 6 月 24 日(月) ～25 日(火)	TKP ガーデンシテ ィ仙台(宮城県)	全国社会福祉協議会
「共生社会を創る愛の基金」 第 2 回シンポジウム	平成 25 年 7 月 15 日(月)	日本教育会館 (東京都)	共生社会を創る愛の 基金
地域定着促進事業都道府県担 当者会議	平成 25 年 7 月 30 日(火)	東京保護観察所 (東京都)	法務省・厚生労働省
榎本クリニック開院記念講演 Part2	平成 25 年 9 月 5 日(木)	御徒町榎本クリニッ ク(東京都)	榎本クリニック
平成 25 年度地域生活定着支 援センター社協関係者連絡会 議	平成 25 年 10 月 1 日(火)～ 2 日(水)	岡山県総合福祉・ボ ランティア・NPO 会 館 きらめきプラザ (岡山県)	岡山県地域生活定着 支援センター
罪を犯した高齢者・障がい者 を地域で支援するためのセミ ナー	平成 25 年 10 月 28 日(月)	福島県青少年会館 (福島県)	福島県地域生活定着 支援センター

平成25年度北海道・東北管内 刑務所出所者等に対する福祉 支援に係る事例研究会	平成25年 12月3日(火)	札幌保護観察所 (北海道)	法務省・厚生労働省
第3回地域生活定着促進セミ ナー	平成26年 2月19日(水)	秋田県庁第二庁舎 (秋田県)	秋田県地域生活定着 支援センター
国立のぞみの園福祉セミナー 2014	平成26年 2月20日(木)～21日 (金)	高崎シティギャラリ ーコアホール (群馬県)	独立行政法人国立重 度知的障害者総合施 設のぞみの園

⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

対象者が、地域で生活しやすい環境を整えるために、県民向けに各種啓発活動を行った。

ア) 地域生活定着支援推進セミナーの実施

期 日：平成25年11月21日(木)

会 場：県民福祉プラザ 県民ホール(青森市)

参加者数：128人

概 要：講演「生きにくさ」を抱えた人たちへの支援

社会福祉法人紫野の会 障害者支援施設かりいほ 施設長 石川 恒 氏
事業報告「青森県地域生活定着支援センターの実績報告並びに

『福祉施設における罪を犯した人の受け入れ状況調査』結果について」

青森県地域生活定着支援センター 副所長 今 伸子

シンポジウム

「福祉の支援を必要とする罪を犯した高齢者や障害者を受け入れて」

【コーディネーター】 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏

【助言者】 社会福祉法人紫野の会 障害者支援施設かりいほ

施設長 石川 恒 氏

【報告者】

①養護老人ホーム安生園 生活相談員 千代谷 祐志 氏

②工房あぐりの里 サービス管理責任者 下道 勝 氏

③明倫 管理部長 古里 都子氏

④青森県地域生活定着支援センター 副所長 今 伸子

イ) 地域生活定着推進セミナー報告書 1,000部作成

第2 利用者の利益を守る事業の推進

ウ) 講師派遣

No	研修会等名	期 日	会 場	出席者
1	青森県地域生活定着支援センターと青森県弁護士会との意見交換会	平成 25 年 6 月 4 日(火)	青森県弁護士会	39 人
2	障がい者生活支援センター「すみれ」学習会	平成 25 年 11 月 5 日(火)	障がい者生活支援センター「すみれ」	8 人
3	平成 25 年度青森県手をつなぐ育成会・青森県知的障害者福祉協会合同研修会	平成 25 年 11 月 24 日(日)	はまなす会館	114 人

エ) アンケート調査実施

福祉施設等における、要支援退所者へのサービス提供の妨げとなる要因や受入れに伴う問題点及び受入れ実績等を把握することにより、福祉施設等における現状や今後の課題について検討することで、幅広い理解を求めることを目的に調査を実施。

【調査対象】 計 1,141 ヶ所

- ・内訳 老人保健福祉施設(794)
障害者支援施設等(309)
その他(38)

【調査方法】

- ・自記式調査票を送付
- ・郵送により回答
- ・調査期間 平成 25 年 5 月 1 日(水)から平成 25 年 6 月 28 日(金)まで
- ・アンケート回収総数 630 施設 (回収率 55.2%)
- ・報告書 1,000 部作成

(2) 関係機関との連携

①総合調整会議

期 日：平成 25 年 7 月 18 日(木)

会 場：アピオあおもり

参加者：福祉関係者、更生保護関係者、社協関係者、行政関係者等 22 人

内 容：①地域生活定着支援センター実績報告

②情報交換

②個別支援検討会議

No	期日	会場	出席者	内容
1	平成25年7月16日(火)	十和田市	5人	・これまでの支援について ・支援終了に向けて確認
2	平成25年7月29日(月)	平川市	5人	・本人の状況について ・今後の支援について
3	平成25年8月20日(火)	平川市	4人	・本人の状況について ・今後の支援について
4	平成25年10月22日(火)	八戸市	7人	・本人の状況について ・今後の支援について
5	平成26年3月4日(火)	岩手県 大船渡市	5人	・介入経過の確認 ・福祉サービスの方針について ・今後の計画、役割分担 他

③関係機関担当者会議

特別調整等に係る関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が確認し、情報交換等を行った。

No	期日	会場	出席者
1	平成25年5月10日(金)	青森保護観察所	7人
2	平成25年7月5日(金)	青森刑務所	10人
3	平成25年8月30日(金)	県民福祉プラザ	7人
4	平成25年11月8日(金)	青森保護観察所	7人
5	平成26年2月7日(金)	青森刑務所	9人

④その他

刑務所出所者等の社会復帰支援対策に関する行政評価・監視に対する協力

刑務所出所者等への実効性のある社会復帰支援対策の促進を図る観点から、刑務所出所者等に対する就労支援や住居確保・福祉的な支援のための取組の実施状況等を調査し、関係行政の改善に資するため、本センターが協力した。

- ・調査機関 青森行政評価事務所
- ・調査期間 平成25年4月から7月
- ・調査内容 地域生活定着促進事業の実施状況
- ・調査方法 書面による回答、ヒアリング

第2 利用者の利益を守る事業の推進

(3) 被保護者の居場所づくりに係る調査・研究(新)

障害者、高齢者、刑務所退所者、ニートなど通常の労働市場では就労の機会を得ることの困難な者に対して、ボランティア活動や雇用を生み出し、生活保護から脱却したり「生きがい」を得るための社会的な居場所づくりや安定した生活に結びつくまでの居場所の提供について、事務局内に部門横断的な検討委員会を設置し、討議や先進地視察等を行った。

【視察先】

No	期 日	視察先	概要	派遣人数
1	平成 25 年 7 月 8 日(月)	社会福祉法人藤里町社会福祉協 議会 福祉の拠点こみっと	社会復帰支援 「こみっと事業」視察	6 人
2	平成 25 年 7 月 10 日(水) ～13 日(土)	・ 釧路市福祉事務所 ・ NPO 法人 コミュニティシ ンクタンクあうるず 他	釧路市生活保護自立支 援プログラムについて 視察	3 人
3	平成 25 年 7 月 21 日(日) ～22 日(月)	社会福祉法人島根県社会福祉協 議会	新規事業の視察	3 人

【社会的孤立を防ぐ「居場所」と「出番」づくり検討委員会】

No	期 日	委員会	概要	参加人数
1	平成 25 年 5 月 21 日(火)	事前打ち合わせ	(1)新規事業の概要 (2)関連制度の確認 (3)今後の進め方	7 人
2	平成 25 年 6 月 14 日(金)	第 1 回検討委員会	(1)視察先の確認 (2)質問事項の確認	6 人
3	平成 25 年 7 月 31 日(水)	第 2 回検討委員会	(1)視察報告 (2)生活困窮者支援との関連 (3)今後の方針について	7 人
4	平成 25 年 9 月 4 日(水)	第 3 回検討委員会	(1)生活困窮者支援との関連 (2)今後の方針について	7 人
5	平成 25 年 9 月 20 日(金)	第 4 回検討委員会	(1)今後の方針について (2)その他	6 人
6	平成 25 年 11 月 15 日(金)	第 5 回検討委員会	(1)今後の方針について (2)その他	6 人

【研修】

会議・研修名	期日	場所	主催	参加人数
日弁連貧困問題全国 キャラバン	平成 26 年 2 月 8 日(土)	アウガ (青森市)	日弁連貧困問題 全国キャラバン	5 人
生活困窮者自立支援 シンポジウム	平成 26 年 2 月 11 日(火)	ホテルメトロポリタ ン盛岡ニューウイン グ(岩手県)	グリーンコープ 連合	2 人
第 9 回権利擁護・虐 待防止セミナー	平成 26 年 2 月 21 日(金)	全社協・灘尾ホール (東京都)	全社協	1 人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

1 介護サービス事業所の情報の公表

介護サービス事業所の情報の公表は、介護保険制度の基本理念である「利用者本位」「高齢者の尊厳の保持と自立支援」「利用者による選択（自己決定）」を支援するとともに、各事業所における介護サービス全体の質や事業の効率性を高めるための仕組みとして、介護保険法に基づき平成18年度より実施され、制度に係る事務として、「介護サービス情報公表センター」事業を実施した。

(1) 青森県介護サービス情報公表センターの運営

「介護サービス情報の公表」制度に関し、青森県から指定を受けて「青森県介護サービス情報公表センター」を設置し、介護サービス情報公表計画に基づき、事業所からの情報の受理及び公表等の事務を実施した。

① 介護サービス情報報告の受理、公表及び調査

平成25年8月から、県が策定した公表計画（2,350件）に基づき、介護サービス事業所から提出された情報の受理及び公表を行った。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた旨、県及び市から報告を受けた事業所（161件）に対し、報告依頼を行った。また、指定調査機関として、希望する事業所（25件）に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

② 調査員連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年7月8日(月)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・説明Ⅰ 介護サービス情報の公表制度について ・説明Ⅱ 訪問調査の進め方と事務手続き等について ・演習 訪問調査について

③ 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年3月11日(火)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度事業の実施状況について ・平成26年度事業の計画について

(2) 介護サービス情報公表制度に係る広報啓発活動

① パンフレットの作成

介護サービス情報の公表制度に係るパンフレットを3,000部作成し、県内の介護事業所等へ配布した。

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

②事業説明会の開催

平成25年度介護サービス情報の公表を行う新規事業所を対象に、公表制度及び事務手続き等についての説明会を実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年11月19日(火)	青森市	57人	<ul style="list-style-type: none">・制度について・介護サービス情報公表事務説明・新システムの説明

2 社会福祉施設経営支援事業の推進

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

(1) 福祉基金貸付事業

社会福祉施設増改築のための貸付資金を会員施設及び福祉団体に広報し募集した結果、新規3件6,244,580円の貸付を行った。

平成26年3月現在貸付実績

貸付件数 6件

元金合計 18,244,580円

(2) 市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数(件)

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	預り金	地域交流	その他	合計
来所相談	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
電話文書	14	21	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	39
合計	15	23	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	42

(3) 専門相談員(税務・法律・労務)及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの経営相談に対応するため、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・訪問・FAX等で相談に対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	8:30～17:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員(社会保険労務士)
会計・経理相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員(公認会計士)
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員(弁護士)

・相談件数(件)

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	預り金	地域交流	その他	合計
専門相談	2	8	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	16

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

・施設種別毎相談実績（件）※（2）及び（3）の相談件数合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	4	1	0	0	1	0	0	6
電話相談	39	7	1	0	3	1	1	52
合計	43	8	1	0	4	1	1	58

（4）経営改善支援事業

①経営改善アドバイザーの設置

社会福祉施設等を対象とした災害時における地域支援のあり方や役割等に係る研修会の企画・運営や相談対応を行うことを目的として、経営改善アドバイザーを設置した。

②経営支援研修会

・大規模災害に備えたBCPセミナー（新）

研修名	期日	会場	参加者
大規模災害に備えたBCPセミナー	平成25年10月28日（月）～29日（火）	ウェディングプラザアラスカ	33人
	講義① 緊急時対応の考え方 講義② BCPに必要な項目と具体的な策定ステップ 演習 BCP作成演習（ワークショップ） 講師 ㈱フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏		

・会計研修I

研修名	期日	会場	参加者
平成25年度社会福祉法人新会計基準移行支援研修会	高齢分野	平成25年9月11日（水）	ウェディングプラザアラスカ
	障害分野	平成25年9月12日（木）	
	児童分野	平成25年9月13日（金）	
	講演① 総論「新会計基準へ移行するための共通留意事項について」 講師 小野寺高事務所 公認会計士 小野寺 高 氏 施設事例発表 「新会計基準への移行スケジュール・移行の内容について」 高齢分野 事例発表者：社会福祉法人つがる三和会 障害分野 事例発表者：社会福祉法人つがる三和会 児童分野 事例発表者：社会福祉法人至誠会		高齢分野 53人 障害分野 43人 児童分野 43人
	講演② 各論「新会計基準へ移行処理に係る区分設定及び各種調整等について」 講師 小野寺高事務所 公認会計士 小野寺 高 氏		計139人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

・会計研修Ⅱ

研修名	期日		会場	参加者
平成25年度社会福祉法人新会計基準移行支援研修会Ⅱ	高齢/障害分野	平成26年2月18日(火)	ウェディングプラザ	高齢/障害分野 90人
	児童分野	平成26年2月19日(水)	アラスカ	
	講義①	「社会福祉法人新会計基準モデル経理規程の解説Ⅰ」 ～事業区分、拠点区分及びサービス区分の設置、各種科目、作成する財務諸表の解説～		児童分野 31人
	講義②	「社会福祉法人新会計基準モデル経理規程の解説Ⅱ」 ～新会計手法と決算ポイントの解説～		
	講師 小野寺高事務所 公認会計士 小野寺 高 氏			計121人

・労務管理研修会・クレーム対応研修

研修名	期日		会場	参加者
平成25年度社会福祉法人労務管理研修会	平成25年6月26日(水)		ウェディングプラザアラスカ	72人
	講義①	「労務管理体制の整備・構築と基本的な考え方について」		
	講義②	「労働契約法の改正点および法人経営への影響について」 「職場における労使間トラブルへの対応策について」 「労働時間管理および賃金管理のポイントについて」		
	講師	サカキ経営労務センター 社会保険労務士 榊 清蔵 氏		
	講義③	「個別労働紛争解決制度の運用状況について」		
	講師	青森労働局総務部企画室 労働紛争調整官 加藤 秀樹 氏		

③経営改善支援の実施

福祉職場内風土診断事業 実績件数 0件

④災害福祉広域支援ネットワーク協議会の設置・運営(新)

○青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係る検討会

期日	会場	参加者	内容
平成25年 12月24日(火)	青森市	9人	1. 説明 (1) 事業の実施状況及び事業計画等について (2) 先進県の実施状況について ①熊本県災害派遣支援(熊本DCAT)チームについて ②「岩手県災害福祉広域支援推進機構」及び「岩手県災害派遣福祉チーム」について 2. 検討事項 (1) 災害福祉広域支援ネットワーク協議会(仮称)の構成団体について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他
平成26年 2月20日(木)	青森市	9人	1. 説明 第1回検討会の課題整理 2. 報告 (1) 災害時の福祉支援ネットワーク構築に係る現地視察について (2) 災害初期からの福祉提供体制の強化による二次被害防止と要援護者支援体制構築のための調査研究情報交換会について

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

			3. 検討事項 (1) 青森県における災害時要援護者避難支援体制の構築のイメージについて (2) その他
--	--	--	--

○各種会議等への出席・派遣

- ・災害初期からの福祉提供体制の強化による二次被害防止と要援護者支援体制構築のための調査研究事業 第1回情報交換会：平成25年11月21日（木）（東京都）
- ・災害初期からの福祉提供体制の強化による二次被害防止と要援護者支援体制構築のための調査研究事業 第2回情報交換会：平成26年2月18日（火）（東京都）
- ・災害時の福祉支援ネットワーク構築に係る現地視察：平成26年1月10日（金）（岩手県）

(5) 職場内研修会への講師派遣

(派遣回数：18回)

期 日	会 場	内 容	派遣依頼事業所
平成25年 4月19日（金）	青森市	ボランティア活動に期待すること	青森明の星短期大学
5月29日（水）	大間町	職員マナーアップ	大間町老人福祉施設くろまつ
5月31日（金）	外ヶ浜町	障害者総合支援法について	平館福祉会 エコル
6月6日（木）	むつ市	レクリエーションの意義と役割、プログラムづくり	介護老人保健施設やげん
6月12日（水）	深浦町	一人暮らしの高齢者の見守りに ついて	西北郡民生児童委員協議会
7月24日（水）	六戸町	レクリエーションの意義と役割、 高齢者に対する効果、実施方法に ついて	社会福祉法人メープル
8月1日（木）	青森市	精神・知的障がい者において、判 断・意思表示など本人のみでは適 切に行えない場合の対処方法	株式会社 実
8月2日（金）	青森市	精神・知的障がい者に対するステ ィグマの現状と排除するための 考え方	株式会社 実
8月23日（金）	平川市	介護福祉施設について	平川市民生委員児童委員協議 会
9月25日（水）	風間浦村	地域における高齢者の見守りに ついて	下北地方福祉事務所
11月14日（木）	おいらせ 町	職員マナーアップ	おいらせ町社会福祉協議会
11月22日（金）	つがる市	社会福祉協議会活動、地域福祉活 動の推進	つがる市社会福祉協議会
12月23日（月）	鶴田町	成年後見制度	北津軽郡社会福祉協議会
12月25日（水）	三沢市	職員マナーアップ	三沢市幼稚園教育研究会
平成26年 1月9日（木）	青森市	地域福祉と権利擁護	一般社団法人権利擁護あおい 森ねっと
1月22日（水）	おいらせ 町	災害時の要援護者支援について	おいらせ町社会福祉協議会
2月24日（月）	階上町	災害ボランティア	階上町社会福祉協議会

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

【Dコース2】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成 25 年 11 月 5 日 (火)	103 人
内 容	講義・演習 I・II「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本」 講師 青森県立保健大学 教授 大和田 猛 氏	

(8) 青森県社会福祉法人経営者協議会との連携・協働

青森県社会福祉法人経営者協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。
事業内容等は P40 参照。

3 福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入施設・団体数460ヶ所、加入者は10,385人となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,076人となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の充実と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）

ア) 第1種共済加入状況

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
施設・団体	409	410	432	448	460
会 員	8,863	9,195	9,423	9,663	10,385

イ) 第2種共済加入状況

	第2種共済			
	22年度	23年度	24年度	25年度
施設・団体	46	46	65	68
会 員	682	792	887	1,076

ウ) 共済事業実施状況（平成26年3月末時点）

種 類	件 数	金額（千円）
退会給付事業	1,031	582,957
第1種共済	1,031	567,601
第2種共済	134	15,356
福利厚生事業	479	3,403
結婚祝金	197	1,970
出産祝金	258	1,290
入院見舞金	19	63
災害見舞金	2	20
死亡弔慰金	3	60
貸付事業	30	28,820

エ) 共済事業資産状況 ※信託運用資産を簿価で積算

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
資産総額（千円）	5,321,046	5,662,867	6,013,905	6,755,420	7,110,377
給付準備金（千円）	6,929,452	7,406,769	7,691,104	7,964,313	7,931,578
給付準備率（%）	76.7	76.4	78.2	84.8	89.6

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

オ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成 25 年 7 月 29 日 (月)	県民福祉プラザ 3 階 「共用研修室 1」	①正副委員長の選任 ②平成 24 年度事業実績報告 ③外部信託運用状況報告	委 員 8 人 事務局 6 人 オブザーバー 4 人
平成 26 年 3 月 10 日 (月)	県民福祉プラザ 2 階 「県社協会議室」	①平成 25 年度事業実績報告 ②平成 26 年度事業計画(案) 及び予算 (案) ③外部信託運用状況報告	委 員 9 人 事務局 6 人 オブザーバー 2 人

②第 1 種・第 2 種共済事業の加入促進

- ・福利厚生だより「ほほえみ」の発行 (年 1 回)

③外部信託による運用

- ・株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。
- ・平成 25 年度 3 月末時点の運用実績 (単位: 円)

信託原本	5,698,508,845
当期利益	70,988,118
資産合計 (簿価)	5,769,496,963
資産合計 (時価)	6,162,676,533
修正総合利回り	8.36%

④加入促進及び加入者等への情報提供

- ・共済制度事務説明会
- ・講師 小野寺高事務所 公認会計士・税理士 小野寺 高 氏

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成 26 年 2 月 28 日 (金)	県民福祉プラザ 4 階 「県民ホール」 (青森市)	①青森県民間社会福祉事業職員共済事業の実施状況及び事務手続きについて ②青森県民間社会福祉事業職員共済事業に係る資産の運用状況について ③退職共済の会計処理について ④退職手当共済制度の概要について	130 人

(2) 社会福祉施設職員等退職手当共済の業務協力

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入施設と職員数 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

加入法人数 448 法人 (1,167 施設・団体)

加入職員数 14,849 人

(3) 福利厚生センター事業の業務協力

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立し、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、下記の交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。また、会員の増加を図るため加入勧奨を行い、更なるサービス強化に努めた。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

ア) 平成25年度加入状況（平成25年10月1日現在）

加入法人 76 法人
 加入事業所 181 事業所
 加入者数 3,230 人

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
平成25年 6月19日(水)	県社協会議室	①平成24年度事業報告 ②平成25年度会員交流事業実施計画(案)について ③情報交換	委 員8人 事務局6人
平成26年 3月11日(火)	県民福祉プラザ2階「ミーティングルーム」	①平成25年度福利厚生センター事業報告について ②平成26年度会員交流事業実施計画(案)について	委 員6人 事務局4人

②会員交流事業の実施

期 日	事 業 名	会 場	参加者
平成25年 7月20日(土) ～9月30日(月)	旅行～夏秋お楽しみプラン～ ①“あっ”とうほく ②まるごと関東の旅 ③エースJTB まるごと北海道 ④ソウルへGo	東北各地の宿泊地 関東圏 北海道全域 韓国ソウル市内	52人 41人 30人 0人
平成25年 9月13日(金) 20日(金) 27日(金)	御食事会	青 森：アップルパレス青森 弘 前：豪華楼 八 戸：金剛園 三 沢：宝寿司 平 川：ホテルアップランド 津軽食道「ヤーヤ堂」 十和田：ひびき む つ：王将	76人 226人 121人 76人 52人 65人 42人
平成25年 10月28日(月)	観劇 劇団四季 「劇団四季ソング&ダンス 60 感謝の花束」	リンクステーションホール青森	82人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

平成 25 年 12 月 21 日 (土) ～平成 26 年 2 月 28 日 (金)	旅行～冬季お楽しみプラン～ ①仙台ビジネス&カジュアル ②東京ディズニーリゾートへの旅 ③“あっ”とうほく	仙台市 東京ディズニーリゾート 東北各地の宿泊地	3 人 32 人 31 人
計			929 人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

・加入勧奨の実施

事業名	期日	内容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（かわら版等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業
重点法人選定管理事業	通年	福利厚生の見直し、充実に関心を持つ 20 法人を選定し、パンフレット、情報誌等の PR 資料を送付するなどソウエルクラブへの加入促進を行った。
個別訪問事業	5 月	加入勧奨の必要が生じた法人への個別訪問を実施

・東北ブロックレクリエーション・リーダー養成講習会

開催日	開催場所	内容	参加者
平成 26 年 1 月 29 日 (水)	アップルパレス 青森	福祉の現場で活かせるレクリエーション技術を実践的に学習し、施設利用者やその家族に提供する福祉サービスの向上を図ることを目的に開催した。	15 人

・家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
平成 25 年 5 月 27 日 (月) ～ 6 月 28 日 (金)	申込事業所数 98 事業所 内訳 ソウエル 31 事業所 共済 46 事業所 県社協会員 21 事業所	936, 160 円
10 月 2 日 (水) ～ 11 月 20 日 (水)	申込事業所数 141 事業所 内訳 ソウエル 37 事業所 共済 45 事業所 県社協会員 55 事業所 賛助会員 4 事業所	1, 281, 980 円
11 月 21 日 (木) ～ 12 月 27 日 (金)	民生委員児童委員 78 人	420, 770 円

4 福祉サービス第三者評価事業の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会へ評価機関の認証を申請し、受審事業者の募集、評価業務等を行った。また、受審啓発を目的にチラシを作成し配布した。

○認証第三者評価機関

認証機関名：青森県社会福祉協議会

認証期間：平成25年4月1日～平成28年3月31日

評価実施種別：福祉サービス全般

(1) 第三者評価の実施

①実績

契約事業所数：6事業所

訪問調査実施事業所数：3事業所

評価結果公開事業所数：5事業所（前年度訪問調査実施分含む）

②福祉サービス第三者評価審査委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年7月31日(水)	青森市	5人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 特別養護老人ホーム 2件
平成26年2月6日(木)	青森市	4人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 障害者支援施設 1件
平成26年3月27日(木)	青森市	4人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 保育園 1件

③評価調査者の確保

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した評価調査者養成研修を修了し、登録した者の中から評価調査者を委嘱した。

評価調査者数：26人（内訳：団体職員17人、施設職員7人、大学教員1人、その他1人）

(2) 本会所属の評価調査者研修会の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した評価調査者継続研修へ、登録している評価調査者を派遣した。

評価調査者継続研修 9人（評価調査者総数26人）

(3) 第三者評価事業の普及啓発

①パンフレットの作成・配布

県内935事業所に対して第三者評価事業の受審啓発のためのパンフレットを配布した。

②第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

実施事業所数：10事業所（保育所4、児童心理療育施設1、乳児院2、児童養護施設2、障害者支援施設1）

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

(1) 外部評価の実施

①実 績

契約締結事業所数：79 事業所

訪問調査実施事業所数：79 事業所

評価結果公開済事業所数：72 ヶ所

②外部評価調査員：64 人

③評価等審査委員会

地域密着型サービスの外部評価事業の信頼性・公平性の確保と適正な実施を目的として評価委員会を設置し、公正な評価事業の推進について協議を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年3月3日(月)	青森市	5 人	平成25年度事業実績報告 平成26年度事業実施計画

④各種会議等への出席

平成25年度地域密着型サービス サービス評価報告会：平成26年3月22日（土）（東京都）

(2) 評価調査員の継続研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成25年7月8日(月)	青森市	26 人	・説明Ⅰ 制度に関すること ・説明Ⅱ 平成24年度の振り返り等 ・演習・意見交換事業所へのヒアリング方法等

(3) 外部評価事業の普及・啓発

①受審促進用パンフレットの配布

小規模多機能型居宅介護事業及び認知症高齢者グループホーム157ヶ所にパンフレットを配布した。

②事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

1 福祉人材センター事業の推進

介護従事者を中心とした福祉の人材確保に向けて、潜在的有資格者や他業種から福祉職に転職を望む求職者への情報提供の機会を確保すると共に、将来、福祉の仕事に従事したい高校生を対象に福祉施設体験講習会を各地域で実施した他、福祉従事者の専門性を高めるための生涯研修やデイサービス等通所事業所職員向けの研修会を実施した。

無料職業紹介事業においては、福祉人材センターを中心に、支所である弘前及び八戸福祉人材バンクの2ヶ所と連携を図りながら、窓口での個別相談やインターネットによる福祉人材情報システム（COOLシステム）を活用した情報提供を行った他、事業所側の求人情報が迅速に求職者に提供できるよう携帯情報配信システムを稼働し、システムの普及を図った。

また、ハローワークに出向いての福祉の仕事一日移動相談、福祉・看護の仕事一日移動相談、福祉のお仕事ガイドセミナー及び福祉系大学等での就職説明会へ参加し、新規求職登録者の獲得に努めた。その他、福祉の仕事に興味・関心を持ってもらうためのPR活動として、福祉人材センター・バンク周知用ポスターを青森駅や青森市営バスに掲示した他、将来を担う人材確保のため、福祉のお仕事“あれこれ”出前講座の開催や中学2年生及び高校1、2年生向けに福祉の仕事の周知用クリアファイルを作成・配布した。

平成21年度から実施している一般労働者派遣事業についても、現況の派遣対象施設に離職者等を派遣すると共に、被災者の求職支援としても雇用機会の拡大に努めた。

（1）福祉人材無料職業紹介事業の実施

①求人・求職の相談及び登録

区分	有効求職者数	有効求人数	有効求人件数	紹介数 (応募数)	採用人数	求人相談 件数	求職相談 件数
県福祉人材センター	1,599	1,361	724	127 (121)	102	826	1,273
弘前福祉人材バンク	969	759	420	18 (33)	7	68	220
八戸福祉人材バンク	1,181	379	230	14 (39)	9	50	137
合計	3,749	2,499	1,374	159 (193)	118	944	1,630

ア) 福祉人材情報システム（COOLシステム）による情報提供（随時）

イ) 求人情報携帯発信サービスの実施（随時）

ウ) 県社協HP上への求職者情報の掲載（毎月更新）

第4 福祉を担う人材の確保・養成

エ) 一日移動相談事業の実施 (7月・11月)

・福祉の仕事一日移動相談 (午前) (年2回: 6ハローワークと共催)

実施地区	会場	期日	件数
黒石市	黒石公共職業安定所	平成25年7月9日(火)	9件
		平成25年11月12日(火)	5件
五所川原市	五所川原公共職業安定所	平成25年7月18日(木)	0件
		平成25年11月28日(木)	3件
十和田市	三沢公共職業安定所 十和田出張所	平成25年7月22日(月)	0件
		平成25年11月25日(月)	8件
三沢市	三沢公共職業安定所	平成25年7月29日(月)	4件
		平成25年11月22日(金)	3件
むつ市	むつ公共職業安定所	平成25年7月26日(金)	1件
		平成25年12月6日(金)	0件
野辺地町	野辺地公共職業安定所	平成25年7月5日(金)	1件
		平成25年11月8日(金)	0件
計			34件

・福祉・看護の仕事一日移動相談 (終日) (年2回: 2ハローワークと共催)

※11月開催分は「はちのへ合同就職面接会」「ひろさき合同就職面接会」への参加と代えた。

実施地区	会場	期日	福祉の 相談件数	看護の 相談件数
弘前市	弘前公共職業安定所	平成25年7月19日(金)	6件	1件
		平成25年11月8日(金)※	1件	1件
八戸市	八戸公共職業安定所	平成25年7月12日(金)	15件	4件
		平成25年11月11日(月)※	3件	0件
計			25件	6件

オ) 民間人材育成事業所との連携

カ) 無料職業紹介事業取扱範囲拡大における施設、事業所訪問

キ) 福祉人材養成校等への巡回訪問

福祉人材養成校14校への巡回訪問により、就職、進学状況等について聞き取り調査を実施するとともに、福祉の仕事や資格取得等についての情報提供を行った。

ク) 求人者開拓 (施設及び事業所等)

キャリア支援専門員が福祉施設及び事業所等27ヶ所への巡回訪問により、求人状況等について聞き取りした他、福祉人材センター・福祉人材バンクを周知した。

ケ) 「福祉のお仕事」ネット紹介システム求人申請操作方法指導事業

コ) 公共職業安定所、ナースバンク等関係機関との情報交換及び連携

サ) 青森県福祉人材センター求職登録者の意識調査

対象者数191人、回答数49人、回答率26%

シ) 階層別福祉業務従事者帰属意識調査 (生涯研修参加者対象)

新任職員 対象者数141人、回答数133人、回答率94%

中堅職員 対象者数75人、回答数71人、回答率95%

指導的職員 対象者数94人、回答数91人、回答率97%

②福祉の仕事相談フェアの実施

ア) 学生対象 (青森市・年1回)

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	事業所
平成 25 年 9 月 22 日 (日)	青森市・ 県民福祉プラザ	21 人	21 人	0 人	16 団体

イ) 学生・一般対象 (青森市・弘前市・八戸市 : 年1回)

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	事業所
平成 26 年 2 月 15 日 (土)	青森市 県民福祉プラザ	49 人	9 人	40 人	23 団体
平成 26 年 2 月 22 日 (土)	弘前市 弘前市社会福祉センター	19 人	1 人	18 人	20 団体
平成 26 年 1 月 15 日 (土)	八戸市 八戸市総合福祉会館	56 人	21 人	35 人	23 団体
小計		124 人	31 人	93 人	66 団体
合計		145 人	52 人	93 人	82 団体

ウ) 福祉の仕事就職ガイダンス (福祉の仕事相談フェアと同時開催) 計 46 人

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 9 月 22 日 (日)	青森市 県民福祉プラザ 多目的室 2A	16 人	講義「福祉の仕事を目指すあなたへ ～これからの福祉現場を担う人たちに～」 社会福祉法人藤聖母園 特別養護老人ホーム藤の園 副園長 豊沢 紀幸 氏 「福祉の就活～先輩に聞いてみよう～」 介護分野 社会福祉法人平元会 介護老人保健施設カトレア 副主任 宮田 めぐみ 氏 相談援助分野 社会福祉法人宏仁会 ケアサポートセンター夜越山 特別養護老人ホーム夜越山倶楽部 櫻田 優 氏
平成 26 年 2 月 15 日 (土)	青森市 県民福祉プラザ 多目的室 2A	30 人	講義 「福祉の仕事をするなら、今でしょ!!!」 高齢者分野 社会福祉法人鶴松会 特別養護老人ホーム鶴松園 園長 棟方 光秀 氏 障害者分野 社会福祉法人喜倅会 障害者支援施設津麦園 園長 大澤 琢哉 氏

③福祉人材バンクの設置 (弘前・八戸)

ア) 委託先

(ア) 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会 (弘前福祉人材バンク)

対象範囲 : 弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、
西津軽郡、北津軽郡

(イ) 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 (八戸福祉人材バンク)

対象範囲 : 八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

第4 福祉を担う人材の確保・養成

- イ) 業務内容 福祉人材無料職業紹介事業
- ・個別就労支援相談及び斡旋
 - ・求人求職状況の報告
 - ・COOL システム（コンピューター等情報機器の積極的な活用）による情報提供等
 - ・福祉従事者養成施設、公共職業安定所等との連携
 - ・福祉サービスに関する啓発
 - ・福祉従事者等の確保に資する研修事業等

ウ) 福祉人材バンク会議（年2回）

期 日	会 場	出席者	内 容
第1回 平成25年 5月17日（金）	青森市・ 県民福祉プラザ 県社協会議室	6人	(1)平成25年度福祉人材センター・バンク年間事業について (2)福祉人材情報システム新機能について (3)その他、情報交換
第2回 平成26年 3月17日（月）	青森市・ 県民福祉プラザ 県社協会議室	6人	(1)平成25年度福祉人材センター・バンク事業実施状況について (2)平成26年度福祉人材センター・バンク事業計画及び予算（案）について (3)その他、情報交換

④福祉人材センター運営委員会（年2回）

期 日	会 場	出席者	内 容
第1回 平成25年 8月12日（月）	青森市・ 県民福祉プラザ 県社協会議室	8人	(1)組織会 (2)平成24年度事業の実施状況について (3)平成25年度事業計画及び実施状況等について (4)福祉人材センター全国連絡会議の報告について (5)意見交換「事業所における人材確保と養成校の取り組み」
第2回 平成26年 3月26日（水）	青森市・ 県民福祉プラザ 県社協会議室	7人	(1)平成25年度事業の実施状況について (2)平成26年度事業計画について (3)意見交換「福祉人材センター・バンクにおける無料職業紹介事業の向上に向けた取り組み～将来を担う人材の確保について～」

⑤福祉マンパワーの確保と人材育成

ア) 高校生対象福祉施設体験講習会（全4会場、79人）センター・バンクで実施

期 日	平成25年8月6日（火）～平成25年8月9日（金）4日間
会 場	青森市・県民福祉プラザ3階「介護実習室」、2階「多目的室2A」
参加者	16人（体験先13施設）
内 容	1日目 講義Ⅰ「福祉ってなに？」 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏 実技・演習「ベッド上の介護」 実技・演習「車イスの操作方法」「視覚障がい者の体験」

	<p>弘前医療福祉大学短期大学部 講師 中村 聡 氏 講師 工藤 雄行 氏 助教 福士 尚葵 氏 講義Ⅱ「障がいてなに？」 青森市身体障害者相談員 内田 利男 氏 盲導犬ユーザー 佐藤 智江子 氏</p> <p>2～3 日目：福祉施設体験学習 4 日目 講義Ⅲ「福祉の職場で働く先輩からのメッセージ」 介護分野 特別養護老人ホーム藤の園 ユニトリリーダー 工藤 嵩 氏 障がい分野 障がい者支援施設内湯療護園 職員 秋田 亜里美 氏 保育分野 滝内保育園 園長 榊 茂信 氏</p>
期 日	平成 25 年 7 月 30 日 (火) ～平成 25 年 8 月 2 日 (金) 4 日間
会 場	弘前市社会福祉センター2 階「大会議室」
参加者	24 人 (体験先 17 施設)
内 容	<p>1 日目 講義Ⅰ「社会福祉の基礎知識」 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏 演習「高齢者疑似体験」「車イスの操作方法」 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会 職員</p> <p>2～3 日目：福祉施設体験学習</p>
内 容	<p>4 日目 講義Ⅱ「現場の声」 介護分野 特別養護老人ホームサンアップルホーム 介護職員 梁瀬 梨乃 氏 保育分野 みどり保育園 保育士 齋地 真理子 氏 障がい分野 弘前市身体障害者福祉センター 係長 小林 雅也 氏</p>
期 日	平成 25 年 8 月 6 日 (火) ～平成 25 年 8 月 9 日 (金) 4 日間
会 場	八戸市総合福祉会館 5 階「研修室」・4 階「第 1 教室」
参加者	27 人 (体験先 17 施設)
内 容	<p>1 日目 講義Ⅰ「社会福祉の基礎知識」 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 講義Ⅱ「福祉専門職になるためには」 八戸学院大学人間健康学部 准教授 篠崎 良勝 氏 実習講習「車イスの操作方法」 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 職員</p> <p>2～3 日目：福祉施設体験学習 4 日目 講義Ⅲ「点字を体験してみよう」 点字サークルほたる 代表 北寄崎 三恵子 氏</p>
期 日	平成 25 年 7 月 30 日 (火) ～平成 25 年 8 月 1 日 (木) 3 日間
会 場	むつ市・下北文化会館 2 階「第 1 集会室」
参加者	12 人 (体験先 7 施設)
内 容	<p>1 日目 講義Ⅰ「福祉ってなに？」 有限会社竹洞介護あしすと 代表取締役 竹洞 孝義 氏 施設見学 介護分野 みちのく金谷総合デイサービスセンター 保育分野 小川町第二白百合保育園 実技・演習「高齢者疑似体験」</p>

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	青森県介護実習・普及センター 登録講師 鈴木 裕子 氏 高齢者疑似体験インストラクター 佐藤 敬子 氏 講義Ⅱ「福祉の現場から」 障がい分野 障害福祉施設ハートランドさくら 主任生活支援員 三浦 和之 氏 介護分野 むつ市ホームヘルパーステーション 職員 横山 一枝 氏 2～3 日目：福祉施設体験学習
--	--

イ) 福祉初級講座（中高生等向け講座）（全3会場、66人）3センター・バンクで実施

期 日	平成 25 年 11 月 16 日（土）
会 場	青森市・県民福祉プラザ 3 階「介護実習室」、4 階「多目的室 4B」
参加者	37 人
内 容	講義「福祉ってなに？」 八戸学院大学 人間健康学部 准教授 篠崎 良勝 氏 講義「福祉の仕事現場から」 保育分野 大野保育園 主任保育士 渡辺 かおる 氏 介護分野 特別養護老人ホーム和幸園 フロアリーダー 中村 大慶 氏 実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「福祉機器（用具）の使い方」 「バリアフリー住宅見学」障害者支援施設津麦園 業務部長 小村 博 氏 希望者による専門相談（職場体験受付、就職希望者相談）
期 日	平成 25 年 11 月 17 日（日）
会 場	弘前市社会福祉センター「会議室」
参加者	15 人
内 容	講義「福祉ってなに？」 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科 介護福祉専攻 講師 中村 聡 氏 講義「福祉の仕事現場から」 保育分野 みどり保育園 保育士 齋地 真理子 氏 介護分野 弘前市社会福祉協議会 ホームヘルプセンター 主任ヘルパー 棟方 洋子 氏 実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「視覚障害者移動介護実習」 「障害者への声掛け等コミュニケーションの取り方等」 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科 介護福祉専攻 講師 中村 聡 氏 講師 工藤 雄行 氏 助教 福士 尚葵 氏 希望者による専門相談（職場体験受付、就職希望者相談）
期 日	平成 25 年 11 月 9 日（土）
会 場	八戸市総合福祉会館 5 階「研修室」
参加者	14 人
内 容	講義「福祉ってなに？」 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 講義「福祉の仕事現場から」 介護分野 特別養護老人ホーム瑞光園 介護福祉士 杉原 亜湖 氏 保育分野 長坂保育園 保育士 渋谷 成美 氏 実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「視覚障害者移動介護実習」 「障害者への声掛け等コミュニケーションの取り方等」 八戸市社会福祉協議会 地域福祉課 主査 中里 雅恵 氏 希望者による専門相談（職場体験受付、就職希望者相談）

ウ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座(全5会場、402人)(新)

期 日	会 場	派遣依頼事業所
平成26年 1月21日(火)	平川市 市立平賀東中学校 1年生78人	高齢・障がい・児童3分野 特別養護老人ホーム緑青園 園長 成田 和博 氏 介護員 齋藤 麻実 氏 障害者支援施設千年園 生活支援員 櫻井 一 氏 介護福祉士 長谷川 賢太 氏 理学療法士 安田 辰生 氏 町居保育園 園長 今井 博之 氏 主任保育士 三浦 由香子 氏
平成26年 1月28日(火)	むつ市 県立田名部高等学校 1、2年生37人	高齢・障がい・児童3分野 みちのく十二林ショートステイ ケアワーカー 佐藤 薫 氏 障害福祉施設ハートランドさくら サービス管理責任者 三浦 和之 氏 小川町第二白百合保育園 保育士 二本柳 裕子 氏
平成26年 2月5日(水)	八戸市 県立八戸北高等学校 南郷校舎 1年生40人	高齢・児童2分野 特別養護老人ホームハピネスやくら フロアリーダー 松橋 りか 氏 明星保育園 主任保育士 浮木 真理 氏
平成26年 2月20日(木)	青森市 市立浪岡中学校 1年生178人	高齢・児童2分野 特別養護老人ホームゆうゆう荘 課長 松田 紀子 氏 のぞわ保育園 主任保育士 坂本 幸美 氏
平成26年 2月21日(金)	青森市 県立青森第二高等養 護学校 1、2年生69人	高齢分野 介護老人保健施設カトレア 介護主任 福田 ゆり子 氏
計	402人(中学生256人、高校生146人)	

エ) 県内介護職員初任者研修事業者との情報交換会(新)

期 日	会 場	参加数	内 容
平成26年 2月25日(火)	青森市・ ウエディングプラザ アラスカ 4階ダイヤモンド	9事業所 12人	(1)情報提供「青森県福祉人材センター・バンク における無料職業紹介事業等の現状について」 青森県福祉人材センター職員 (2)講演「介護の現場・制度における現状と動向 について」 講師 青森明の星短期大学 現代介護福祉 学科長 丸本 富勝 氏 (3)意見交換「介護職員初任者研修受講者の掘り 起しや現状、課題及び今後の人材育成について」 コーディネーター 青森明の星短期大学 現代介護福祉 学科長 丸本 富勝 氏

⑥広報啓発活動の実施

ア) 福祉人材センター周知用ポスター、チラシ及びクリアファイル等の作成・配布等

県内高等学校（82校）及び福祉人材養成校（14校）への巡回訪問により、就職、進学状況等について聞き取り調査を実施するとともに、福祉の仕事や資格取得等についての情報提供を行い、下記ポスター等を配布した。（カッコは作成・購入部数）

- 1) 福祉人材センター・バンク周知用ポスター（150部作成）、チラシ（5,000部作成）
- 2) 福祉人材センター・バンク周知用クリアファイル（43,000部作成）
- 2) 福祉の仕事ガイドブック 2013（5,000部作成）
- 3) 福祉の仕事アクセスガイド（700部購入）
- 4) 学生のための福祉就職活動ガイドブック（400部購入）
- 5) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ
- 6) 福祉の仕事相談フェアチラシ（1～2月開催分）
- 7) 福祉施設職場体験事業チラシ

また、県内の中学2年生にも同クリアファイルを作成・送付した。

イ) その他、掲示・広告等

路線バス車内へのポスター掲示	平成25年8月1日（木）から平成26年3月31日（月）まで（8ヶ月間）	青森市営バス10台 B3版、各1枚 東部営業所/489号、490号、660号、1007号、1158号、1162号、1226号、1228号、1229号、1314号
フリーペーパーへの広告掲載（東奥日報月刊誌Too Life）	平成25年8月1日（木）から平成26年1月31日（金）まで（6ヶ月間）	毎月20日発行 縦7cm×横16cm広告、6回 9月号、10月号、11月号、12月号、1月号、2月号
JR駅構内でのポスター掲示等	平成25年8月1日（木）から平成26年3月31日（金）まで（8ヶ月間）	JR青森駅 ポスターボード広告（跨線橋No.62） 縦1,110mm×横1,660mm、1枚
	平成26年2月1日（土）から平成26年3月31日（金）まで（2ヶ月間）	JR弘前駅 ポスターボード広告（B2版、1枚） パンフレットBOX（チラシ設置）
		JR八戸駅 パンフレットBOX（チラシ設置）
福祉の仕事相談フェアのラジオCM	平成25年9月8日（日）から平成25年9月21日（土）まで（14日間）	株式会社エフエム青森 15秒スポットCM、19本 60秒スポットCM、2本
	平成26年1月18日（土）から平成26年2月21日（金）まで（35日間）	株式会社エフエム青森 15秒スポットCM、35本 60秒スポットCM、2本 3分30秒スポット（対話形式）、1本

(2) 潜在的有資格者等再就業促進事業

①福祉施設就労支援・体験講習会（年4回）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 25 年 8 月 26 日（月）	青森市 県民福祉プラザ 共用研修室 1	9 人	「介護現場の理解編」 ・ 知っておきたい介護保険の仕組みとサービス ・ 今、介護職員に求められること ・ 対人援助の基本 講師 社会福祉法人平元会 介護老人保健施設カトレア 副施設長 中井 堅司 氏
平成 25 年 9 月 30 日（月）	青森市 県民福祉プラザ 共用研修室 1	18 人	「認知症ケアの理解編」 ・ 認知症の基礎知識 ・ 認知症ケアの基本とコミュニケーション 講師 一般社団法人青森県作業療法士会会員 弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科 准教授 葛西 真理 氏
平成 25 年 10 月 18 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 介護実習室及び 多目的室 3B	9 人	「高齢者の理解編」 ・ 高齢者疑似体験 ・ 車椅子介助 講師 青森県介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 小村 博 氏
平成 25 年 11 月 21 日（木）	青森市 県民福祉プラザ 介護実習室	16 人	「介護技術の理解編」 ・ 体位変換、移乗、移動 ・ 排泄介助の基本 講師 弘前大学大学院保健学研究科 助教 赤池 あらた 氏
計		52 人	（うち体験先 2 施設、2 人）

福祉施設就労体験講習会 八戸福祉人材バンク主催

期 日	平成 25 年 9 月 5 日（木）～平成 25 年 9 月 7 日（土）3 日間
会 場	八戸市総合福祉会館
参加者	9 人（体験先 5 施設）
内 容	1 日目 講義 I 「社会福祉の概論」 八戸学院大学 人間健康学部 講師 村田 隆史 氏 実技講習 八戸在宅クリニックケアセンター 作業療法士 阿部 三知代 氏 2～3 日目：福祉施設体験学習

②福祉施設職場体験事業（施設実習 1 日～10 日程度）

体験者数

○一般求職者：23 人、20 施設、58 日 ※潜在的有資格者等再就業促進事業

（八戸福祉人材バンク主催：福祉就労体験講習会参加者 8 人、5 施設、15 日を含む）

○学 生：90 人、65 施設、177 日 ※福祉・介護人材参入促進事業

（3 センター・バンク主催：高校生対象福祉施設体験講習会参加者 77 人、54 施設、150 日を含む）

③福祉の仕事ガイドブックの作成と配布

福祉の仕事ガイドブック 2013 を 5,000 部作成し、市町村社協（福祉人材バンクを含む）、介護職員初任者研修事業者、ハローワーク、社会福祉法人に配布した。

(3) 福祉・介護人材マッチング機能強化事業

①職場環境の整備に関する経営支援セミナーの開催

【コース1】離職防止環境整備研修会

期 日	平成 26 年 1 月 14 日 (火) ~15 日 (水)
会 場	ウエディングプラザアラスカ 地下 1 階「サファイア」
参加者	49 人
内 容	講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応①」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討①」 講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応②」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討②」 講師 宇都宮短期大学人間福祉学科 准教授 古川 和稔 氏

【コース2】メンタルヘルス研修会

期 日	平成 26 年 2 月 4 日 (火)
会 場	ウエディングプラザアラスカ 4 階「ダイヤモンド」
参加者	50 人
内 容	講義「職場のメンタルヘルスに取り組む」 講義「ストレスの理解」 講義「職場に見られる精神疾患の基礎知識とその対応について」 講義「快適な職場環境づくりーメンタル不調者を減らす取り組み」 演習「グループワーク（対話型の職場環境）」 演習「部下からの相談に対応するー傾聴を学ぶ」 講義「管理者のための指導力と心の健康」 講義「まとめ、ふりかえり」 講師 一般財団法人柏戸記念財団 ポートスクエア柏戸クリニック クリニック専属カウンセラー・メンタルヘルス講師 野坂 哲夫 氏

②福祉職場相談ミニフェア（午後）（年2回：6ハローワークと共催）（新）

※福祉の仕事一日移動相談と同日開催（事業所数にセンター・バンク1ヶ所を含む）

実施地区	会場	期日	事業所数	件数
黒石市	黒石公共職業安定所	平成25年7月9日（火）	3ヶ所	5件
		平成25年11月12日（火）	2ヶ所	3件
五所川原市	五所川原公共職業安定所	平成25年7月18日（木）	3ヶ所	0件
		平成25年11月28日（木）	4ヶ所	3件
十和田市	三沢公共職業安定所 十和田出張所	平成25年7月22日（月）	2ヶ所	0件
		平成25年11月25日（月）	2ヶ所	5件
三沢市	三沢公共職業安定所	平成25年7月29日（月）	3ヶ所	2件
		平成25年11月22日（金）	3ヶ所	1件
むつ市	むつ公共職業安定所	平成25年7月26日（金）	3ヶ所	1件
		平成25年12月6日（金）	2ヶ所	1件
野辺地町	野辺地公共職業安定所	平成25年7月5日（金）	3ヶ所	1件
		平成25年11月8日（金）	2ヶ所	0件
計			延べ32ヶ所	22件

③福祉のお仕事ガイドセミナー（ハローワークの福祉人材確保重点対策事業への協力）

期日	会場	参加者	派遣職員数
平成25年4月22日（月）	青森公共職業安定所	10人	2人
平成25年5月28日（火）	青森公共職業安定所	13人	2人
平成25年6月24日（月）	青森公共職業安定所	19人	2人
平成25年7月23日（火）	青森公共職業安定所	17人	2人
平成25年8月26日（月）	青森公共職業安定所	22人	2人
平成25年9月24日（火）	青森公共職業安定所	7人	2人
平成25年10月22日（火）	青森公共職業安定所	12人	2人
平成25年11月19日（火）	青森公共職業安定所	7人	2人
平成25年12月16日（月）	青森公共職業安定所	8人	2人
平成26年1月27日（月）	青森公共職業安定所	14人	2人
平成26年2月24日（月）	青森公共職業安定所	21人	2人
平成26年3月24日（月）	青森公共職業安定所	15人	2人
計		165人	延べ24人

（4）福祉・介護人材キャリアパス支援事業

①介護福祉士国家試験対策講習会（青森・弘前・八戸）（計42人）

介護福祉士の資格取得を目指す福祉施設等職員を対象に、介護福祉士国家試験の全体像を把握し、効果的な学習方法を身につけられるよう、受講者の資格取得を支援することを目的に開催した。

実施地区	日時	会場	講師	参加者
八戸市	平成25年 11月22日（金）	財団法人八戸地域地場産業振興 センター（ユートリー） 8階「異業種交流室」	有限会社いとう総研 取締役 伊藤 利洋 氏	16人
弘前市	平成25年 11月23日（土）	弘前商工会議所 2階「大ホール」		8人
青森市	平成25年 11月24日（日）	ウエディングプラザアラスカ 地下1階「サファイア」		18人
計				42人

②介護福祉士国家試験模擬試験・解説講座

期 日	平成25年11月30日(土)
会 場	青森市・県民福祉プラザ 4階「中研修室」
参加者	15人
内 容	模擬試験「介護福祉士国家試験模擬試験 午前編」 模擬試験「介護福祉士国家試験模擬試験 午後編」 講義「解説講座」 解説講座講師 ずぐりケアプランセンター 所長 秋田谷 一 氏 ※模擬試験は2013年度介護福祉士全国統一模擬試験(中央法規出版㈱)を使用

(5) 福祉人材の確保対策

①介護福祉士等修学資金貸付事業の実施

平成21年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還対象者への対応を行った。

平成25年度から3年に渡り新規貸付けを実施するため、各養成校へ新規貸付者を募集し決定・送金した。平成25年度からは要綱を一部改正し、生活保護受給世帯に属する者に対する生活費加算分の貸付を実施している。

貸付決定状況	21年度	22年度	23年度	25年度	合計
介護福祉士	38人	59人	66人	13人	176人
社会福祉士	2人	5人	6人	0人	13人
合計	40人	64人	72人	13人	189人

※平成24年度新規の貸付申請・貸付決定なし

※平成25年度介護福祉士養成課程13人の内1人は生活費加算

(6) 介護福祉士実務者研修代替職員確保事業(新)

事業実施にあたり、介護福祉士実務者研修を実施する養成校(東北4県)に対する実施状況の調査及び本事業に関するニーズ調査(県内5事業所)を実施した。

また、東北6県において、介護福祉士実務者研修を実施する養成校へチラシを配布し、受講申込者及び受講者を通じて、福祉施設・介護サービスに係る施設又は事業者へ当該事業を周知した他、県社協ホームページにも当該事業の案内を掲載し、周知したが、利用申し込みがなかった。

(7) 介護福祉分野における人材定着及び処遇向上支援事業

県内19福祉施設へ33人の職員を派遣した。

施設種類	施設数	派遣職員数
特別養護老人ホーム	6施設	8人
養護老人ホーム	3施設	10人
デイサービスセンター	8施設	12人
就労継続支援B型事業所	2施設	3人
計	19施設	33人

上記のうち、被災関係者は7人で、派遣先施設で派遣終了後に継続雇用された職員は11人。

2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及

本格的な高齢社会を迎え、高齢者等への介護の対応は国民的な課題となっており、介護知識・技術の普及及び福祉用具・住宅改修について適正な知識を広く啓発することは在宅福祉の推進に不可欠となっている。このため介護実習・普及センターには介護知識・技術及び福祉用具普及のための地域の支援・指導施設としての役割が求められている。

このことから介護実習・普及センターでは、「高齢社会は県民全体で支えるもの」という考え方を推進していくため、介護知識・技術の普及を図るとともに、福祉用具・住宅改修の適正な活用について啓発した。

(1) 介護実習等事業

①目からウロコ！知って得する介護講座

高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者介護及び自立支援に関する家庭介護の知識と技術を普及した。

期 日	申込団体等	内 容	講 師	参加者
平成 25 年 4 月 11 日 (木)	みちのく銀行新入行 員	車いす体験「車いすの基本的知識と介助」 高齢者疑似体験 演習「体験をとおして考える『みち銀接遇改善プラン』について」	介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	36 人
4 月 22 日 (月)	青森市立高等看護学 院 3 年生 (在宅看護論 実習)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 田辺 典子 氏	36 人
4 月 23 日 (火)		講話：「在宅での生活を支える福祉用具と住環境」 実技：福祉用具を用いた実技体験	介護実習・普及センター職員	36 人
5 月 23 日 (木)	青森保健生協桜川支 部	介護予防について 身体の動かし方と福祉用具	介護実習・普及センター職員	11 人
6 月 25 日 (火)	青森県防災士会	車いすの知識と介助方法 災害時の移乗・移動の援助について	障害者支援施設 津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	7 人
7 月 25 日 (木)	青森中央短期大学看 護学科 3 年生 (在宅看 護論実習)	講話：普通の生活を支える福祉用具と住環境 演習：福祉用具を用いた実技体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員	95 人
7 月 29 日 (月)				
8 月 22 日 (木)				
8 月 26 日 (月)				
9 月 5 日 (木)				
9 月 9 日 (月)				

第4 福祉を担う人材の確保・養成

8月6日(火)	黒石牡丹平りんごクラブ 小学校1年生から6年生	モデルルーム及び展示場における福祉用具と住環境の見学 体験学習	介護実習・普及センター職員	22人
8月6日(火)	(人材センター共催) 高校生対象福祉施設 体験講習会参加者	ベッド上での介護技術 車いすの操作方法 高齢者疑似体験	弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏 講師 中村 聡 氏 工藤 雄行 氏 助教 福士 尚葵 氏	16人
9月12日(木)	黒石市立牡丹平小学校 われら福祉探検隊 4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム見学 ・車いす体験	介護実習・普及センター職員	14人
9月13日(金)	青森第一養護学校研修委員家庭教育学級	「災害時の介護を考えよう」 ・移乗の介助、排泄介助など	弘前大学大学院 助教 赤池 あらた 氏	18人
9月30日(月)	(人材センター共催) 福祉施設就労支援・ 体験講習会参加者	・認知症の基礎知識 ・認知症ケアの基本とコミュニケーション	弘前医療福祉大学 保険学部医療技術 学科准教授 葛西 真理 氏	18人
10月6日(日)	すこやか福祉事業団 あおもりシニアフェスティバル参加者	・車いす体験 ・ベッド上介護技術体験 ・福祉用具試用体験	介護実習・普及センター職員	24人
10月18日(金)	(人材センター共催) 福祉施設就労支援・ 体験講習会参加者	・高齢者疑似体験 ・車いす介助	介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津 麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	9人
10月22日(火)	一般県民	・介護予防について ・身体の動かし方と介助 ・福祉用具試用体験	介護実習・普及センター職員	16人
10月24日(木)	一般県民	・排泄のしくみ ・失禁予防 ・排泄の援助と用具 ・尿吸引ロボットのデモスト	介護実習・普及センター職員	13人
11月16日(土)	(人材センター共催) 福祉初級講座参加者	・車いすへの移乗介助 ・福祉機器の使い方 ・バリアフリー住宅見学	障害者支援施設津 麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	37人
11月21日(木)	(人材センター共催) 福祉施設就労支援・ 体験講習会参加者	・体位変換、移動、移乗 ・排泄介助の基本	弘前大学大学院 助教 赤池 あらた 氏	17人

11月25日(月)	弘前大学医学部保健 学科 理学療法専攻3年生	・高齢者疑似体験 ・福祉用具を用いた実技体験 ・モデルルームと展示場見学	介護実習・普及 センター職員	18人
平成26年 1月21日(火)	一般県民	「口腔ケア」 ・口腔ケアの意義 ・義歯のはずし方、洗い方 ・ベッド上での基本的なケアの 方法等	青森県歯科衛生士会 理事 齋藤 満里子 氏	13人
合計				456人

②高齢者疑似体験講座と支援事業

高齢者疑似体験などの実習をとおして、高齢者の理解や福祉用具に関する基礎知識の啓発を図った。

ア) 高齢者疑似体験講座

期 日	対 象	内 容	講 師	参加者
平成25年 4月11日(木)	みちのく銀行新入行 員(再掲)	・車いす体験「車いす の基本的知識と介 助」 ・高齢者疑似体験 ・演習「体験をとおし て考える『みち銀接 遇改善プラン』につ いて」	介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	36人
4月22日(月)	青森市立高等看護学 院3年生(在宅看護論 実習) (再掲)	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 田辺 典子 氏	36人
7月23日(火)	黒石市社協 夏休みふくし体験フ ェア 小学生3~6年生	・高齢者疑似体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 三浦 毅郎 氏	7人
8月6日(火)	(人材センター共催) 高校生対象福祉施設 体験講習会参加者 (再掲)	ベッド上での介護技術 車いすの操作方法 高齢者疑似体験	弘前医療福祉大学短期大 学部 准教授 戸来 睦雄 氏 講師 中村 聡 氏 工藤 雄行 氏 助教 福士 尚葵 氏	16人
8月20日(火)	つがる市社協 中学生、大学生	・モデルルーム、展示 場見学、体験 ・高齢者疑似体験 ・福祉用具体験	介護実習・普及センター職員	11人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

9月12日(木)	黒石市立牡丹平小学校 われら福祉探検隊 4年生 (再掲)	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム見学 ・車いす体験	介護実習・普及センター職員	14人
10月18日(金)	(人材センター共催) 福祉施設就労支援・体験講習会参加者 (再掲)	・高齢者疑似体験 ・車いす介助	介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	9人
10月25日(金)	久光製薬株式会社	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学	介護実習・普及センター職員	8人
11月11日(月)	大鰐町立蔵館小学校 4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学	センター登録講師 山田 真智子 氏	14人
11月25日(月)	弘前大学医学部保健学科 理学療法学専攻3年生 (再掲)	・高齢者疑似体験 ・福祉用具を用いた実技体験 ・モデルルームと展示場見学	介護実習・普及センター職員	18人
平成26年 1月10日(金)	藤崎町社協 冬休み福祉体験学習 小学生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏	10人
2月10日(月)	黒石市立北陽小学校 5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏	26人
合計				205人

イ) 体験講座支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

<貸出回数及び体験者数>

①介護実習・普及センター	63回	4,007人
②八戸市社会福祉協議会	43回	1,774人
③五所川原市社会福祉協議会	10回	253人
貸出回数及び体験者数	116回	6,034人

③出張家庭介護講座

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、高齢者等の介護に関する知識と技術を普及するとともに、自立支援と介護負担を軽減する福祉用具の活用を普及した。

期 日	会場、対象等	内 容	講 師	参加者
平成 25 年 4 月 23 日 (火)	青い森鉄道青森駅 青い森鉄道駅員、アテ ンダント	・車いす操作とお客様とのコミ ュニケーション	障害者支援施設津麦 園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	11 人
5 月 14 日 (火)	青い森鉄道青森駅 青い森鉄道駅員、アテ ンダント	・車いす操作とお客様とのコミ ュニケーション	障害者支援施設津麦 園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	15 人
5 月 16 日 (木)	中央タクシー(株)小 川町営業所 (むつ市) タクシー乗務員	・車いす利用者に対する乗務員 の心構え	一般社団法人青森県 作業療法士会 理事 作業療法士 祐川 尚紀 氏	7 人
6 月 3 日 (月)	山王町会集会場 (弘前 市) 町会老人会の会員等	・講話：介護予防について ・実技：起居移乗の介助と福祉 用具試用体験	介護実習・普及セン ター職員	17 人
7 月 4 日 (木)	八戸市福祉公民館 八戸婦人ボランティ アいちいの会会員	・講話：介護予防について ・実技：起居移乗の介助と福祉 用具試用体験	介護実習・普及セン ター職員	50 人
7 月 10 日 (水)	大鰐町総合福祉セン ター 大鰐町中央公民館 大鰐町在住の 65 歳以 上の高齢者	・普段の生活から使える介護実 習「起居移乗の介助と多様な 福祉用具」	介護実習・普及セン ター職員	63 人
7 月 22 日 (月)	黒石市内 H25 年度夏休み「ふく し体験フェア」参加者 (黒石市社協夏休み 「ふくし体験フェア」 共催)	・市街地や店内での車いす体験	黒石市ボランティ ア	8 人
7 月 28 日 (日)	弘前市総合学習セン ター2 階 H25 年度夏休み作業療 法体験講座参加の小 学校 3 年生から 6 年生 (県作業療法士会共 催)	・車いす体験 ・片手でのモノづくり体験	県作業療法士会会 員等	20 人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

7月30日(火)	下北文化会館2階第1 集会室(むつ市) H25年度高校生福祉視 閲体験講習会参加者	・高齢者疑似体験 ・車いす介助体験	センター登録講師 鈴木 裕子 氏 高齢者疑似体験インス トラクター 佐藤 敬子 氏	12人
8月2日(金)	三沢市総合社会福祉 センター2階 岡三沢地区民生委員	・講話:介護予防について ・実技:起居移乗の介助と福祉 用具試用体験	介護実習・普及セン ター職員	15人
8月29日(木)	鶴田町保健福祉セン ター鶴遊館 一般町民及び介護事 業所職員	・口腔ケア(義歯のはずし方、 洗い方、ベッド上での基本的 なケアの方法等)	青森県歯科衛生士会 副会長 松井 美保子 氏	30人
9月5日(木)	八戸市社協 (八戸市社協福祉施 設就労体験講習会併 催)	・介護技術の基本とコミュニケ ーション	県作業療法士会理事 阿部 三知代 氏	9人
9月7日(土)	日沼コミュニティ施 設日沼会館(平川市) 一般町民	・骨粗鬆症のための食事	栄養士 葛西 ちか子 氏	12人
9月10日(火)	有料老人ホームおの え荘(平川市) 実際に介護をしている 方、介護に興味のある 方	・講話:介護予防について ・実技:身体の動かし方と多様 な福祉用具	介護実習・普及セン ター職員	12人
9月17日(火)	まごころ福祉センタ ー(黒石市) シルバー人材センタ ーに登録している会 員	・身体の動かし方と車いす介助	介護実習・普及セン ター職員	10人
9月27日(金)	リンクステーション ホール青森 年金友の会会員	・認知症の理解、認知症の予防 について	社会福祉法人諏訪ノ 森会 認知症介護指導者 西城 港 氏	50人
10月3日(木)	ほろがけ福祉館(青 森市) ほろがけ団地町会女 性部	・介護予防について ・身体の動かし方の基本、 介護用品の紹介 ・コミュニケーション介護 ロボットの紹介	介護実習・普及セン ター職員	20人
10月10日(木)	コープあおもりむつ センター(むつ市) コープ青森会員	・介護予防 ・高齢者疑似体験	むつ市地域包括支援 センターみちのく 職員	15人
10月11日(金)	六戸町就業改善セン ター(六戸町社協)	・料理教室	青森県栄養士会 栄養士 岩見 美恵子 氏	10人
10月11日(金)	一般町民	・腰痛予防のための介護技術 ・福祉用具試用体験 ・尿吸引ロボットのデモンスト レーション	介護実習・普及セン ター職員	14人

10月28日(月)	平川市蒲田担い手センター(平川市) 一般市民 (在介さわやか園)	・排泄のしくみ ・尿失禁予防体操	介護実習・普及センター職員	9人
11月2日(土)	田子町中央公民館(田子町) 一般町民	・介護予防と健康 ～豊かな生活・あじわい深い生活は健康から～	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	25人
11月6日(水)	みなみ会館(弘前市) 一般市民	・介護予防のために ・身体の動かし方の基本とコツ	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	26人
11月7日(木)	田子町高齢者保健福祉支援センターせせらぎの郷(田子町) 介護者	・身体の動かし方と介助のコツ ・福祉用具試用体験 ・尿吸引ロボットデモンストレーション	介護実習・普及センター職員	17人
11月13日(水)	赤川生活福祉会館(青森市) 一般市民	・身体の動かし方の基本 ・福祉用具の試用体験	センター登録講師 山田 真智子 氏	15人
11月19日(火)	コミュニティーセンター飯詰(五所川原市) J A ぐしよつがる女性部部員、一般市民	・介護予防について ・身体の動かし方と介助のコツ ・福祉用具試用体験 ・尿吸引ロボットデモンストレーション	介護実習・普及センター職員	30人
11月21日(木)	青森県立美術館(青森市) 介護ボランティア、美術館職員等	「お手伝いが必要な方へおもてなし」 (車いす、杖歩行)	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	15人
12月7日(土)	鶴田町保健福祉センター鶴遊館(鶴田町) 一般町民、ここにこ教室(介護予防)協力員等	「口腔ケアを大切にしよう」 ・口腔ケアの意義 ・義歯のはずし方、洗い方 ・ベッド上での基本的なケアの方法等	青森県歯科衛生士会 松井 美保子 氏 齋藤 満里子 氏	28人
12月7日(土)	八戸市総合福祉会館(八戸市) 一般市民	・身体の動かし方の基本とコツ ・排泄関連商品の紹介 ・介護ロボット展示とデモンストレーション	介護実習・普及センター職員	85人
12月20日(金)	野辺地町老人福祉センター(野辺地町) ほのぼの交流協力員、民生委員、自治会、安心電話協力員	「認知症の理解と見守り活動」	ずぐりケアプランセンター所長 秋田谷 一 氏	80人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

12月24日(火)	青森県総合社会教育センター(青森市) 青森県シニアカレッジ受講者	・知っておきたい介護のコツ・介護用品 ・介護ロボットのデモンストレーション(尿吸引ロボット、コミュニケーションロボット、徘徊見守りセンサー)	介護実習・普及センター職員	140人
平成26年1月28日(火)	青森地方・家庭裁判所(青森市)	講話：お手伝いが必要な方へのおもてなし ・高齢者疑似体験 ・車いす介助体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	63人
2月25日(火)	青森地方・家庭裁判所職員			
合 計				933人

④介護の日フェア

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、介護の日関連事業として介護及び福祉用具を普及するとともに、各種の介護相談に応じる等して介護者を支援した。

開催日	場 所	内 容	参加者
平成25年11月1日(金)	むつグランドホテル	①公開講座 「いつまでも自分らしく、生き生きと～介護予防・健康寿命の視点から～」 講師：弘前大学大学院医学研究科科長 中路 重之 氏 ②福祉機器展示・体験 ③介護ロボット展示・デモンストレーション、体験 (リフト、尿吸引ロボット、コミュニケーションロボット、徘徊見守りセンサー等)	350人

⑤地域・家族介護講座

家庭や地域で介護する人々が、適切な介護知識や技術を習得できるよう、家庭介護講座等で指導できる人材の育成を目指した。

開催日	テーマ	講 師	参加者
平成25年10月16日(水)	効果的な介護予防の実践～地域での取り組み～	弘前医療福祉大学保健学部看護学科准教授 大沼 由香 氏	32人
10月29日(火)	「地域で取り組む高齢者虐待について」	八戸地域虐待等困難事例ネットワーク研究会 代表 安田 真 氏	27人
合 計			59人

⑥介護スキルアップ研修

介護支援専門員等を対象に、利用者の自立と尊厳を基本にした専門性の高い介護知識と技術及び福祉用具の適正な活用について普及した。

期日・場所	場 所	テーマ	講 師	参加者
○基礎コース				
平成25年 7月17日(水)	県民福祉プラザ	「車いすと座位姿勢」	青森県立保健大学健康科学部 理学療法学科 助教 長門 五城 氏	48人
10月8日(火)	県民福祉プラザ	「起居・移乗」	介護老人保健施設カトレア 作業療法士 工藤 桃代 氏	41人
12月9日(月)	県民福祉プラザ	「認知症の方の理解とケア」	ずぐりケアプランセンター 所長 認知症ケア専門士 秋田谷 一 氏	77人
平成26年 1月30日(木)	県民福祉プラザ	「高齢者のための医療講座」	青森中央短期大学看護学科 講師 中川 孝子 氏	44人
○ステップアップコース				
平成25年 7月2日(火)	県民福祉プラザ	「排泄ケア」	(株)クララケア・サポート 代表取締役 ガードルケア・マイスター 館 亜美 氏	43人
9月3日(火)	県民福祉プラザ	「片麻痺・拘縮ケア」	弘前大学大学院保健学研究科 助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	47人
9月26日(木)	アピオあおもり	「対人援助におけるコミュニケーション」	西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	70人
11月27日(水)	県民福祉プラザ	「起居・移乗」	NPO法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏	45人
12月18日(水)	県民福祉プラザ	「褥瘡予防とケア」	青森中央短期大学看護学科 教授 村山 志津子 氏	45人
平成26年 1月16日(木)	県民福祉プラザ	「福祉用具を用いた起居・移乗」	福祉技術研究所(株) 代表取締役 市川 洸 氏	27人
2月6日(木)	県民福祉プラザ	「高齢者の服薬管理」	一般社団法人青森県薬剤師会 専務理事 高橋 学 氏	51人
		「食事介助と誤嚥防止」	財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 言語聴覚士 松山 哲子 氏	49人
合計				587人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

⑦介護者向けフォーカスセミナー

介護専門職員を対象に社会や時代の変化に応じて、そのとき求められているテーマに焦点を当て、講演会形式での介護の情報提供をすることにより、介護職員のスキルアップを図った。

開催日・場所	内容	講師	参加者
平成 25 年 10 月 2 日 (水)	「在宅医療と地域連携」 ・本人や家族の希望に沿った支援について ・地域連携によるケアのあり方 ・看取りとは、看取りの実際	医療法人社団隆仁会 秋田往診クリニック 院長 市原 利晃 氏	250 人

⑧センターリーフレットの作成・配布

介護実習・普及センターのリーフレット 10,000 部を増刷し、関係機関や研修参加者等に配布し、センター事業の普及を図った。

主な周知先：市町村、市町村社協、県内シルバー人材センター、青森県老人クラブ連合会、J A 青森、青森市総合福祉センター、青森県総合社会教育センター、青森市民図書館、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、在宅介護支援センター等

(2) 福祉用具・住宅改修普及等事業

①福祉用具・住宅改修研修会

高齢者のQOL向上の重要な役割を担う福祉用具や住宅改修についてより専門的な知識と技術を普及した。

開催日	内容	講師	参加者
平成 25 年 12 月 3 日 (火)	「疾患の理解、身体特性を踏まえた福祉用具活用」	弘前大学大学院保健学 研究科 助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	41 人
12 月 13 日 (金)	「住環境プランニングの基礎」 ～福祉用具の導入を基本にして～	ときわ会病院リハビリテーション 科 理学療法士 對馬 新吾 氏	39 人
平成 26 年 1 月 17 日 (金)	「福祉用具・住宅改修による課題解決の 実際」 ～事例演習をとおして～	福祉技術研究所 (株) 代表取締役 市川 洌 氏	46 人
合計			126 人

②福祉機器展及び相談会

ア) 福祉機器展 ～福祉用具の日 in あおもり 2013～

高齢者や障がい者を県民全体で支える社会づくりを目指し、優れた福祉用具や最新機器に触れ、体験し、福祉用具の理解と介護のこころを育むことを目的に開催した。

期 日：平成 25 年 11 月 12 日 (火)

場 所：リンクステーションホール青森

参加者：450 人 (うち介護講座参加者 24 人)

内 容：

<展示>

「自立支援・介護負担軽減に注目される介護ロボット」を中心に、全自動の排泄処理装置やコミュニケーションロボット、リフト等最新の福祉機器を多数展示した。

<介護講座>

「排泄ケアと福祉機器」～あなたの生活 あなたの為に～

講師：弘前大学大学院保健学研究科

助教 理学療法士 赤池 あらた 氏

○福祉用具・住宅改修及び介護相談

	来所	電話	介護講座終了後など
福祉用具に関する相談	0件	2件	5件
住宅改修に関する相談	0件	0件	0件
介護技術等に関する相談	0件	0件	4件
その他	0件	1件	1件
合 計			13件

イ) 福祉機器展示イベント「福祉機器・介護用品展&介護講座」

高齢者や障がい者を県民全体で支える社会づくりを目指し、優れた福祉用具や最新機器に触れ、体験し、福祉用具の理解と介護のこころを育むことを目的に開催した。

期 日：平成25年12月7日（土）

場 所：八戸市総合福祉会館

参加者：100人（うち介護講座参加者85人）

内 容：展示内容

尿吸引ロボット、コミュニケーションロボット、排泄ケア用品等多数展示

③今月のなるほど！福祉用具（新）

多様な福祉用具の種類や適切な選び方、使い方等を広く県民に情報提供することを目的に、ホームページによる福祉用具紹介を行った。

対象者：一般県民

内容

回数・掲載月	テーマ
第1回（10月）	「床ずれを予防したい」
第2回（11月）	「楽に起き上がりたい、ベッド上で楽に動きたい」
第3回（12月）	「安心して排泄したい、ベッド上で楽に動きたい」
第4回（1月）	「座ったまま乗り移りたい（ベッド⇔車いす間）」
第5回（2月）	「安全に歩きたい」
第6回（3月）	「車いすで安楽に過ごしたい」

④介護ロボット普及モデル事業（新）

介護をされる方、介護をする方双方にとって真に必要な福祉用具・介護ロボットに関する知識や適切な援助技術の周知を図ることにより、高齢社会を支える基盤づくりを進めることを目的に実施した。

ア) 介護ロボット等体験型展示会の開催（再掲）

- ①平成 25 年 11 月 1 日（金） むつ市グランドホテル（介護の日フェア内）
- ②平成 25 年 11 月 12 日（火） リンクステーションホール青森（福祉機器展内）
- ③平成 25 年 12 月 7 日（土） 八戸市総合福祉会館（八戸市社協との共催）

イ) 介護ロボット・福祉機器導入のための体験会及び研修会の開催

期 日：平成 25 年 12 月 11 日（水）

場 所：青森国際ホテル

内容・講師等：

・基調講演

「介護施設経営者と介護職員の双方に欠かせない『介護職員の腰痛予防』のための福祉用具と介護ロボットの基礎知識」

講師 (株)バリオン介護環境研究所

代表 金沢 善智 氏

- ・介護ロボット等自由体験会
- ・青森県内での介護ロボット導入事例報告

「職員の幸福なしに利用者の満足なし、利用者の満足なしに施設の発展なし」

講師 老人保健施設ほほえみ三戸

事務局長 諏訪内 三千雄 氏

・ロボットケーカークレゼンテーション

- ①ユニ・チャーム ヒューマンケア(株)
- ②大和ハウス工業(株)
- ③(株)ミクニ

参加者：高齢者介護施設等の管理者・事務局長等、介護職員・理学療法士・作業療法士・看護師・保健師等、行政職員、一般

合 計 76 人

ウ) 福祉機器・介護ロボット等の試用のための施設への貸出及び職場内研修開催

上記研修参加者の中から、施設で試用希望のあった施設に対し、下記のとおり貸し出しを実施し、必要に応じて職場内研修を実施した。

○貸出機器・日程・施設等

貸出機器	日 程	施 設
メンタルコミットロボットパロ	平成 26 年 1 月 16 日～2 月 3 日	グループホーム和の家なごみ（東北町）

うなずきかぼちゃん	平成26年1月20日～2月10日	あかねデイサービスセンター(五所川原市)
ミクニマイティライトⅡ	平成26年1月22日～2月25日	特別養護老人ホームハピネスやくら(八戸市)
尿吸引ロボヒューマニー	平成26年1月24日～2月3日	特別養護老人ホーム桃の木(深浦町)
スカイリフト	平成26年2月12日～2月20日	介護老人保健施設しもだ(おいらせ町)
スカイリフト	平成26年2月20日～2月28日	グループホームのじり苑(青森市)

○貸出施設への職場内研修

日程・施設	対象機器	研修内容	講師	参加者数
平成26年1月16日(木) GH和の家なごみ	メンタルコミットロボットパロ	・パロの使い方 ・パロの効果	大和ハウス工業(株)担当者	10人
1月22日(水) 特別養護老人ホームハピネスやくら	ミクニマイティライトⅡ	・持ち上げない・引きずらない移動・移乗介助 ・リフト、ボードを用いた移乗のためのアセスメント ・リフト使用の実際	弘前大学大学院助教 赤池 あらた 氏(理学療法士)	20人
1月24日(金) 特別養護老人ホーム桃の木	尿吸引ロボヒューマニー	・オムツ使用の適応 ・QOLを高める特殊尿器の有効活用 ・ヒューマニー使用の実際	弘前大学大学院助教 赤池 あらた 氏(理学療法士)	15人
2月7日(金) 特別養護老人ホームハピネスやくら(フォローアップ)	ミクニマイティライトⅡ	・リフトとスライディングボードを用いた移乗介助の実際(実地研修)	弘前大学大学院助教 赤池 あらた 氏(理学療法士)	12人
2月12日(水) GHのじり苑	スカイリフト	・持ち上げない・引きずらない移動・移乗介助 ・移乗のためのアセスメント ・リフト使用の実際	弘前大学大学院助教 赤池 あらた 氏(理学療法士)	9人
2月12日(水) 介護老人保健施設しもだ	スカイリフト	・持ち上げない・引きずらない移動・移乗介助 ・リフト使用の実際	東洋シルバーサービス(株)常務取締役 小形 比呂史 氏	12人

(3) 委員会の開催

・青森県介護実習・普及センター介護機器普及事業運営協議会

期日	会場	出席委員	内容
平成25年8月28日(水)	県民福祉プラザ	6人	・事業実施状況の報告 ・情報提供「今月のなるほど!福祉用具」について ・福祉機器展～福祉用具の日 in あおもり2013～について

・青森県介護実習・普及センター活動事業運営委員会

期日	会場	出席委員	内容
平成26年3月4日(火)	県民福祉プラザ	10人	・平成25年度事業実績報告 ・平成26年度事業計画案

3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進

(1) 介護支援専門員の養成に係る研修会等の実施

①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 平成25年10月13日(日) 午前10時開始

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記表のとおり

会場名	受験申込者数	受験者数
青森会場 青森商業高等学校	848人	784人
弘前会場 弘前大学	865人	811人
八戸会場 八戸学院大学	913人	842人
計	2,626人	2,437人

(参考) これまでの実施状況 (単位: 受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
10	2,607	995	38.2	971	207,080	91,269	44.1
11	2,281	709	31.1	724	165,117	68,090	41.2
12	2,284	644	28.2	646	128,153	43,854	34.2
13	1,563	381	24.4	388	92,735	32,560	35.1
14	1,585	360	22.7	357	96,207	29,508	30.7
15	1,862	416	22.3	413	112,961	34,634	30.7
16	2,119	466	22.0	466	124,791	37,781	30.3
17	2,189	392	17.9	393	136,030	34,813	25.6
18	2,407	336	14.0	337	138,262	28,391	20.5
19	2,407	384	16.0	386	139,006	31,758	22.8
20	2,468	354	14.3	354	133,072	28,992	21.8
21	2,575	450	17.5	448	140,277	33,119	23.6
22	2,490	341	13.7	339	139,959	28,703	20.5
23	2,539	242	9.5	245	145,529	22,332	15.3
24	2,638	366	13.9	366	146,586	27,905	19.0
25	2,437	278	11.4	273	144,397	22,324	15.5
計	36,451	7,114	—	7,106	2,190,162	596,033	—

②介護支援専門員実務研修

研修修了者273人(平成25年度合格者271人、平成24年度合格者1人、受講地変更者1人)

研修内容44時間(全7日間)

会場	前期1日目	
リンクステーションホール青森	平成26年1月17日(金)	
会場	前期2~5日目	後期2日間
財団法人八戸地域地場産業振興センター(ユートリー)	平成26年1月21日(火)~24日(金)	平成26年2月27日(木)、28日(金)
青森県水産ビル	平成26年1月28日(火)~31日(金)	平成26年3月6日(木)、7日(金)
弘前文化センター	平成26年2月4日(火)~5日(水) 平成26年2月11日(火・祝)~12日(水)	平成26年3月12日(水)、13日(木)

③介護支援専門員更新研修

研修修了者 241 人、研修時間 44 時間（全 7 日間）

会場	前期 1 日目
県民福祉プラザ	平成 25 年 6 月 29 日（土）

会場	前期 2～5 日目	後期 2 日
青森県水産ビル 日程①	平成 25 年 7 月 2 日（火）～7 月 5 日（金）	平成 25 年 8 月 8 日（木）、8 月 9 日（金）
青森県水産ビル 日程②	平成 25 年 7 月 23 日（火）～7 月 26 日（金）	平成 25 年 8 月 29 日（木）、8 月 30 日（金）

他に、上記②介護支援専門員実務研修での履修繰越による修了者：1 名

④介護支援専門員再研修（更新研修と合同開催）

研修修了者 52 人、研修時間 44 時間（全 7 日間）

会場	前期 1 日目
県民福祉プラザ	平成 25 年 6 月 29 日（土）

会場	前期 2～5 日目	後期 2 日
青森県水産ビル 日程①	平成 25 年 7 月 2 日（火）～7 月 5 日（金）	平成 25 年 8 月 8 日（木）、8 月 9 日（金）
青森県水産ビル 日程②	平成 25 年 7 月 23 日（火）～7 月 26 日（金）	平成 25 年 8 月 29 日（木）、8 月 30 日（金）

⑤介護支援専門員更新研修、再研修及び実務研修に係る講師意見交換会

期 日	会 場	出席講師	内 容
平成 25 年 5 月 16 日（木）	青森市 県民福祉プラザ 県社協会議室	3 人	(1) 全国の動向について (2) 平成 25 年度介護支援専門員更新・再研修 及び実務研修の持ち方や研修に係る講師意 見について

⑥介護支援専門員更新研修及び再研修に係る講師打合せ会

期 日	会 場	出席講師	内 容
平成 25 年 6 月 4 日（火）	青森市 県民福祉プラザ 県社協会議室	12 人	(1) 平成 25 年度青森県介護支援専門員更 新・再研修の日程について (2) 平成 25 年度青森県介護支援専門員更 新・再研修及び実務研修に係る意見交換会の 結果について (3) 平成 25 年度介護支援専門員更新・再研修 の持ち方について

⑦介護支援専門員実務研修に係る講師打合せ会

期 日	会 場	出席講師	内 容
平成 25 年 12 月 19 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ 「多目的室 4A」	12 人	(1) 介護支援専門員実務研修全国指導者養成研修の報告について (2) 平成 25 年度青森県介護支援専門員実務研修の日程について (3) 平成 25 年度青森県介護支援専門員更新研修（実務未経験者向け）、再研修終了後の反省会の結果について (4) 平成 25 年度青森県介護支援専門員実務研修の持ち方について

(2) 経営支援セミナー（再掲） ※事業内容詳細は、P101 に掲載

【コース 1】 離職者防止環境整備研修会

【コース 2】 メンタルヘルス研修会

(3) 福祉職従事者研修会の開催

①福祉従事者生涯研修（計 310 人）

ア) 福祉従事者研修会～新任職員研修編～（職務経験 3 年未満の職員を対象）

期 日	平成 25 年 5 月 9 日 (木) ～平成 25 年 5 月 10 日 (金)
会 場	青森市・リンクステーションホール青森 4 階「中会議室」
参加者	141 人
内 容	<p>1 日目 「福祉の理念と動向」・「福祉サービスの実践」 日本赤十字秋田看護大学 教授 大和田 猛 氏 「組織活動化、チームアプローチ」 社会福祉法人青森和幸会 理事長 今村 良司 氏</p> <p>2 日目 「職場の問題解決、課題形成」 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 「コミュニケーション、報告・連絡・相談」 障害者支援施設旭光園 副園長 木立 寿文 氏 「チームワークとリーダーシップ」 地域密着型居宅介護事業所りんごの郷 所長 佐藤 史 氏 「能力開発」 特別養護老人ホームハピネスやくら 施設長 加賀 しのぶ 氏</p>

イ) 福祉従事者研修会～指導的職員研修編～（主任、係長等の職にある職員を対象）

期 日	平成 25 年 7 月 9 日（火）～平成 25 年 7 月 10 日（水）
会 場	青森市・青森県水産ビル 7 階「大会議室」（半室）
参加者	75 人
内 容	1 日目 講義Ⅰ「指導的職員としてのマネジメント」 演習Ⅰ「指導的職員の役割行動」（個人ワーク） 演習Ⅱ「指導的職員の役割行動」（グループワーク） 講義Ⅱ・解説「職場運営の実践」 2 日目 講義Ⅲ・演習Ⅲ「職員指導・育成の展開とリーダーシップ行動」 講義Ⅳ「職場の問題解決・課題形成」 演習Ⅳ「職場活性化診断」 演習Ⅳ「指導的職員としてのマネジメント課題の明確化」 組織文化工学研究所 代表 朝川 哲一 氏

ウ) 福祉従事者研修会～中堅職員研修編～（職務経験 3 年以上で主任・係長等の職にない職員）

期 日	平成 25 年 10 月 29 日（火）～30 日（水）
会 場	青森市・県民福祉プラザ 4 階「大・中研修室」
参加者	94 人
内 容	1 日目 講義・演習Ⅰ「中堅職員の役割と行動」 講義Ⅱ「組織活動と職場の問題解決」 演習Ⅱ「職場の問題発見と整理・解決」 講義・演習Ⅲ「業務の見直しと改善提案」 2 日目 講義・演習Ⅳ「職場のコミュニケーション」 講義・演習Ⅴ「チームワークとリーダーシップ」 講義・演習Ⅵ「パーソナリティの自己認知と人敵関係能力向上」 講義・演習Ⅶ「部下後輩の指導育成・OJT の進め方」 株式会社エイデル研究所 主幹主任研究員 鈴木 政彦 氏

②職場研修担当者研修

期 日	平成 25 年 9 月 25 日（水）～平成 25 年 9 月 26 日（木）
会 場	青森市・青森県水産ビル 7 階「大会議室」（半室）
参加者	69 人
内 容	1 日目 講義「福祉人材育成と職場内研修の必要性」 講義・演習「職場研修の考え方と推進方法」 2 日目 講義・演習「研修ニーズ分析と年度研修計画の策定」 講義・演習「職場研修担当者の役割と課題」 K T 福祉研究所 代表 松藤 和生 氏

③課題別研修会

ア) 通所サービスにおけるコミュニケーション技法研修 (新)

期 日	平成 25 年 9 月 10 日 (火)
会 場	青森市・リンクステーションホール青森 4 階「中会議室」
参加者	78 人
内 容	講義・演習「援助の場におけるコミュニケーションⅠ」 講義・演習「援助の場におけるコミュニケーションⅡ」 昭和大学保健医療学部 講師 大谷 佳子 氏

④介護職員向け課題別研修

高齢者介護に携わる専門職員を対象に、高齢者が尊厳のある生活を維持できるよう介護の質を高めるための認知症ケアの研修会を開催した。

期 日：平成 25 年 9 月 27 日 (金)

場 所：アピオあおもり

参加者：72 人

内 容：「医療と連携のためのコミュニケーション術」

講 師：西片医療福祉研究会代表

社会福祉士

医療ソーシャルワーカー

山田 美代子 氏

(4) 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会との連携及び協働

青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等は P44 参照。

(5) 青森県ホームヘルパー連絡協議会との連携及び協働

青森県ホームヘルパー連絡協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等は P46 参照。

第5 組織・経営基盤の強化

1 適正な事務執行とけん制体制の確立

(1) 適正な事務執行とけん制体制の確立

①内部監査及び受託団体会計点検の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び特別会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。また、本会が事務受託している9団体の会計検査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 平成25年5月8日（水）
第2回 平成25年11月18日（月）
- ・内部監査：第1回 平成25年4月24日（水）
第2回 平成25年8月27日（火）・28日（水）
第3回 平成25年11月6日（水）・7日（木）
第4回 平成26年3月24日（月）・25日（火）
- ・団体会計検査：第1回 平成25年4月11日（木）
第2回 平成25年7月23日（火）
第3回 平成25年10月22日（火）
第4回 平成26年2月5日（水）

②顧問税理士制の実施

公認会計士との顧問契約に基づき、毎月1回の訪問による会計伝票等財務諸表の確認及び助言指導を受けた。

③事務取扱要領の作成と周知

収入支出行為、旅費、契約等職員が日常的に行う事務処理について、適正な執行を目的に事務取扱要領（マニュアル）の作成・更新を行った。

(2) 組織体制の整備・強化に向けた取り組みの継続

従来からの4課制の継続及び事務局次長2人の設置、次長による担当課の掌握、毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

(3) 青森県福祉救援ボランティア活動本部図上訓練（新）

青森県福祉救援ボランティア活動本部専用サイトの管理及び運用を行った。

2 総合的な人事管理システムの確立

(1) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づく人事評価を実施し、職員に周知するとともに評価シートを作成し、目標の設定や上司との面談等を実施した。

(2) 資質向上に向けた職員研修の進行管理

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した他、各職員において研修計画を作成・実施し、評価した。

また、随時、研修担当職員から事務局内外の研修開催の情報を職員に提供した。

○職員特別研修

第1回

期 日：平成25年7月4日（木）

内 容：「法令の読み方」

講 師：青森県総務学事課 法規グループ 総括主幹 小笠原 俊彦 氏

第2回

期 日：平成25年9月4日（水）

内 容：「青い森のほほえみプロデュース」

講 師：青い森のほほえみプロデュース推進協会

第3回

期 日：平成25年11月20日（水）

内 容：「青森県の現状と課題」

講 師：青森県企画政策部 企画調整課 総合政策推進グループ 主査 木村 太郷 氏

第4回

期 日：平成26年3月14日（金）

内 容：「10年後20年後も健康でいるために」

講 師：全国健康保険協会青森支部 保健師 阿保 恵 氏
管理栄養士 西澤 小百合 氏

3 役員体制の強化

(1) 理事による各委員会担当制の実施

本会が所管する委員会の担当理事を選任し、委員会への出席や開催状況について理事会で報告を行うことで理事が主体的に法人運営に参画した。

(2) 事務局だよりの発行等による情報提供の実施

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4回作成し、配布した。

4 会員制度の管理と必要な見直し

(1) 正会員及び賛助会員の拡大及び普及の強化

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。

(2) 研修会割引制度等の会員特典の整理と充実による加入促進

会員に対して本会主催の研修会参加費や講師派遣事業料金の割引特典を実施中。また、会員に

限定した福祉基金貸付事業を実施するなどで会員加入の拡大に努めた。

5 事務事業の進行管理と自己評価

(1) 活動指針及び事業計画の進行管理

活動指針に基づく平成 25 年度事業について各課・センター及び事務局において進行管理し事業の停滞が発生しないよう努めた。

また、平成 27 年度以降の本会が果たすべき役割や組織の方向性を明らかにすることを目的として、第二次活動指針の策定に取り組み、有識者等を委員とした活動指針策定検討委員会を開催した。

会議名	期 日	会 場	参加者
第1回青森県社会福祉協議会第二次活動指針策定検討委員会	平成 26 年 3 月 27 日 (木)	県民福祉プラザ	20 人

(2) 事務事業評価の実施

平成 26 年度事業計画・当初予算作成時に、当年度事業の執行状況を確認・評価し、次年度計画・予算作成に反映させた。

6 自主財源の強化と公的財源の確保

(1) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 6 社

②県社会福祉大会 50 社

その他、出版社との契約による図書の斡旋を継続している他、福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋対象を本会会員にも拡充し自主財源の獲得に努めた。

(2) 愛の輪基金の運営

愛の輪基金の運用による果実(利息)を活用し、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。(内訳は事業報告書 P37 に掲載)

(3) 公的財源の確保に向けた関係行政機関との協議

青森県からの補助・委託事業を 26 事業・385,682 千円で事業を実施した。

26 年度事業の執行に向けて県関係課へ補助事業・委託事業の継続に向け情報収集・協議を行った。

(4) 共同募金配分金の活用

県共同募金会からの配分金を受け、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。(5,540 千円：8 事業)

なお、26 年度使用分として 5,310 千円：6 事業が計画されている。

第5 組織・経営基盤の強化

(5) 民間助成事業等の活用

青森県における災害福祉広域支援ネットワーク構築に関する準備会に係る検討会（再掲）

財源：独立行政法人福祉医療機構助成金（525 千円）

7 経費の縮減と事務処理の効率化

(1) 通信運搬費の削減に向けた実践

電子メールやファクシミリの活用による通信運搬費の削減や郵便料金の後納による事務処理の削減に努めた。

(2) 光熱水費の削減に向けた実践

事務局内の照明数の削減や休憩時間における消灯の励行、空調の温度調節等による光熱水費の削減に努めた。

(3) 事務処理の効率化

電子メールによる郵送発送に係る労力削減や印刷用紙の再利用、コピーによる大量印刷の制限・コスト見直し等により係る経費の削減に努めた。

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	会長	1
2	青森県自殺対策連絡協議会	学識経験者、医療関係、職域関係、産業団体、地域団体、教育関係団体、警察、行政	会長	1
3	公益社団法人あおもり被害者支援センター	知事、県議会、市長会、町村会、大学、教育委員会、医療関係団体、福祉関係団体、経済関係団体、県警本部（理事会推薦者）	会長	-
4	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	会長	1
5	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	会長	1
6	青森県後期高齢者医療広域連合運営懇談会	学識経験者・公益代表、保健医療機関等、保険者代表、被保険者等	会長	1
7	第21回青森県障害者スポーツ大会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長	1
8	社団法人青森県防犯協会連合会	地区防犯協会、学識経験者等、本会の目的に賛同して事業を援助する個人・団体	会長	-
9	全国社会福祉協議会評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会長	3
10	社会福祉審議会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会長	1
11	社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会長	3
12	青森県子ども・子育て支援推進会議	保護者、市町村長、事業主代表、労働者代表、子ども・子育て支援事業従事者、学識経験者	会長	1
13	青森県人づくり戦略推進会議	商工観光・農林水産・医療福祉・建設・金融・教育・文化スポーツ・地域活動・市町村関係者	会長	1
14	青森県精神保健福祉審議会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会長	1
15	全国社会福祉協議会理事会	各都道府県社会福祉協議会	専務理事	1
16	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	専務理事	1
17	青森県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会	公益代表、市町村代表、介護給付等対象サービス提供事業者代表	専務理事	12
18	あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	専務理事	1
19	「愛のこだま基金」運営委員会	寄付者代表、学識経験者、県職員、主催団体役員	専務理事	1

役職員が参画する会議・委員会等

No.	名称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
20	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	専務理事	6
21	第21回青森県障害者スポーツ大会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	専務理事	2
22	青森県次世代育成支援対策地域協議会	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、NPO等、学識経験者、報道関係、国、県議会、地方公共団体	専務理事	1
23	青森県観光国際戦略会議	行政関係、経済関係、観光関係、県産品・農林水産関係、交通・物流関係、地域取組組織、地域活動組織、マスコミ関係	専務理事	1
24	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	事務局長	1
25	青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県	事務局長	3
26	障害者地域リハビリテーション推進連絡会議	保健・医療団体、職業関係団体、社会福祉団体、教育関係団体	事務局長	1
27	青森県北方領土返還促進協議会	北方領土返還要求運動の趣旨に賛同する団体	事務局長	1
28	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	1
29	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会	都道府県社協、指定都市社協、市区町村社協、全国民生委員児童委員連合会、社会福祉施設・在宅事業等組織、全国社会福祉施設経営者協議会、団体連絡協議会、関係団体、全社協	事務局長	2
30	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	1
31	公益補助要望事業等推薦委員会	県、県社協、県共募、民生委員代表	事務局長	1
32	障害者110番運営委員会	行政機関、その他関係機関	事務局長	1
33	青森県障害者社会参加推進協議会	行政機関、その他関係機関	事務局長	-
34	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
35	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会	教育団体、県民・地域団体、事業者団体、防犯団体、警察署単位の協議会、行政	事務局長	1
36	第30回全国研究集会inあおもり実行委員会	行政（県・市）、学識経験者、福祉・医療関係団体	事務局長	1

役職員が参画する会議・委員会等

No.	名 称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
37	あおもり新しい公共支援事業運営委員会	学識経験者、中間支援組織、NPO等、企業、経済団体、金融機関、会計専門家、市町村行政	事務局次長	1
38	黒石市旧農林総合研究センター等利活用検討委員会	農林業団体、商工業・観光業団体、教育・文化団体、福祉団体、その他	事務局次長	3
39	青森地域雇用機会増大促進協議会	商工・観光関係、青森市、大学、福祉関係団体	事務局次長	1
40	福祉人材確保推進協議会	県行政、無料職業紹介事業、介護福祉士養成施設、福祉団体	福祉人材センター所長	1
41	青森県介護労働懇談会	労働局、県行政、福祉・介護関係機関	福祉人材センター所長	1
42	青森県ナースセンター事業運営委員会	医療機関団体及び関係団体	福祉人材センター所長	1
43	NPO法人青森県介護支援専門員協会	医療関係、福祉団体	福祉人材センター所長	1
44	青森県認知症対策検討委員会	医療関係、学識経験者、福祉団体、行政、その他（家族会）	介護実習・普及センター所長	2
45	若年性認知症ケア・モデル事業所選定委員会	学識経験者、福祉団体、その他（家族会）、行政	介護実習・普及センター所長	2
46	青森県介護保険審査会	医療、法曹、保健福祉団体、市町村、その他	介護実習・普及センター所長	2
47	青森県介護予防市町村支援委員会	医療機関団体、保健福祉団体、市町村、その他	介護実習・普及センター所長	1
48	障害者地域リハビリテーション推進連絡会議	医療関係、介護関係、建築関係、障害福祉関係	介護実習・普及センター主事	-
49	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係等	生活支援課長	1
50	日本司法支援センター青森地方協議会	弁護士、司法書士、行政書士、青森家庭裁判所	生活支援課課長代理	1
51	青森県多重債務者対策協議会相談体制部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	生活支援課課長代理心得	3
52	青森県生活福祉・就労支援協議会	県・市町村行政、公共職業安定所、労働局	生活支援課課長代理心得	1
53	信用生協青森事務所運営委員会	信用生協、消費生活センター、県労働福祉協議会	生活支援課課長代理心得	1
54	権利擁護センターごしょがわら運営委員会	学識経験者、市町村行政、福祉団体	生活支援課課長代理、主事	3
55	権利擁護サポートセンターあおもり	弁護士、司法書士、学識経験者、福祉関係者	生活支援課主事	1

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

福祉人材情報システム研修会	4月15日～16日	東京都
無料職業紹介事業に係る職業紹介責任者講習	4月24日	東京都
平成25年度都道府県・指定都市社会福祉協議会 部・課・所長会議	4月24日～25日	東京都
全社協第192回理事会	5月16日	東京都
地域福祉推進委員会平成25年度総会・セミナー	5月16日	東京都
全社協第170回評議員会	5月17日	東京都
福祉人材センター業務・法令研修	5月21日～22日	東京都
平成25年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議	5月31日	東京都
平成25年度都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議	6月13日～14日	東京都
福利厚生センター全国会議	6月14日	東京都
平成25年度福祉人材センター全国連絡会議	6月18日～19日	東京都
全社協地域福祉推進委員会第2回常任委員会	6月20日	東京都
全国地域生活定着支援センター協議会総会	6月22日	東京都
平成25年度社会福祉協議会活動全国会議	6月24日	仙台市
生活福祉資金業務システム操作説明会	6月25日～28日	東京都
平成25年度社会福祉協議会活動全国会議	7月2日～3日	東京都
日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅰ	7月23日～24日	東京都
平成25年度都道府県・指定都市社会福祉協議会「常務理事・事務局長セミナー」	7月25日～26日	東京都
全国社会福祉団体職員退職手当積立基金 運営委員会	7月26日	東京都
全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7月29日～30日	東京都
運営適正化委員会研究協議会	8月2日	東京都
全国障害者問題研究会第47回全国大会青森2013	8月10日	弘前市
障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修	8月28日～30日	東京都
都道府県・指定都市社協総務担当部・課長会議	9月2日～3日	東京都
都道府県・指定都市社協管理職員研修会	9月18日～20日	神奈川県
平成25年度地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	10月1日～2日	岡山県
全社協地域福祉推進委員会第3回常任委員会	11月14日	東京都
災害初期からの福祉提供体制の強化による二次被害防止と要援護者支援体制構築のための調査研究事業 第1回情報交換会	11月21日	東京都
災害初期からの福祉提供体制の強化による二次被害防止と要援護者支援体制構築のための調査研究事業 第2回情報交換会	2月18日	東京都
第8回権利擁護・虐待防止セミナー	2月21日	東京都
全社協第172回評議員会	3月6日	東京都
平成25年度地域密着型サービス サービス評価報告会	3月22日	東京都

[北海道・東北ブロック関係]

平成 25 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市市民児協会長等会議	6 月 20 日～21 日	岩手県
第 62 回北海道・東北ブロック保育研究大会	7 月 11 日	青森市
平成 25 年度北海道・東北ブロック社会福祉協議会第三者評価事業等 推進会議	7 月 11 日～12 日	盛岡市
平成 25 年度北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター長会議	8 月 21 日 12 月 2 日	福島県 札幌市
平成 25 年度北海道・東北ブロック生活福祉資金運営研究協議会	9 月 10 日～11 日	福島県
平成 25 年度北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議	9 月 10 日～11 日	仙台市
東北ブロックホームヘルパー協議会研修会	9 月 25 日	青森市
平成 25 年度求人・求職マッチング活動等に関する実践研究会議	10 月 10 日～11 日	盛岡市
北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議	11 月 19 日～20 日	山形市
平成 25 年度北海道・東北ブロック道県指定都市社協日常生活自立支 援事業担当者会議	11 月 26 日～27 日	山形県
平成 25 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総 務部・課長会議	12 月 12 日～13 日	青森市
平成 25 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会地 域福祉部・課長会議	2 月 13 日～14 日	札幌市

本 会 の 組 織

平成 26 年 3 月 21 日現在

会長・副会長・理事 (14 人)

会 長	前 田	保																	
副会長	田 口	豊 實																	
”	石 澤	善 成																	
”	三 浦	昭 子																	
理 事	三 上	弘 文	船 水	松 春	新 保	なり子	岩 渕	惣 二											
	坂 本	美 洋	工 藤	光 則	馬 場	忠 彦	高 樋	忍											
	船 木	昭 夫	高 杉	金之助															

監 事 (3 人)

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

評議員 (32 人) ※2 人欠員

第 1 号評議員 (郡・市社会福祉協議会 7 人)

川 村 恒 儀 江 渡 恵 美 平 川 満 昭 外 川 三千雄
石 田 康 男 山 口 成 明 吉 田 修

第 2 号評議員 (民生委員・児童委員 3 人)

高 渕 壽 男 清 藤 盛 正 山 下 正 一

第 3 号評議員 (関係社会福祉団体 13 人)

渡 邊 建 道 中野渡 勇 治 棟 方 光 秀 山 口 俊 輔
幾 田 せい子 今 本 芳 穂 鶴 賀 晃 前 田 洋 子
本 間 敏 樹 神 和 子 奈 良 秀 夫 風 晴 賢 治
齋 藤 文 子

第 4 号評議員 (関係行政機関 2 人)

石 田 一 成 菊 地 公 英

第 5 号評議員 (学識経験者 4 人)

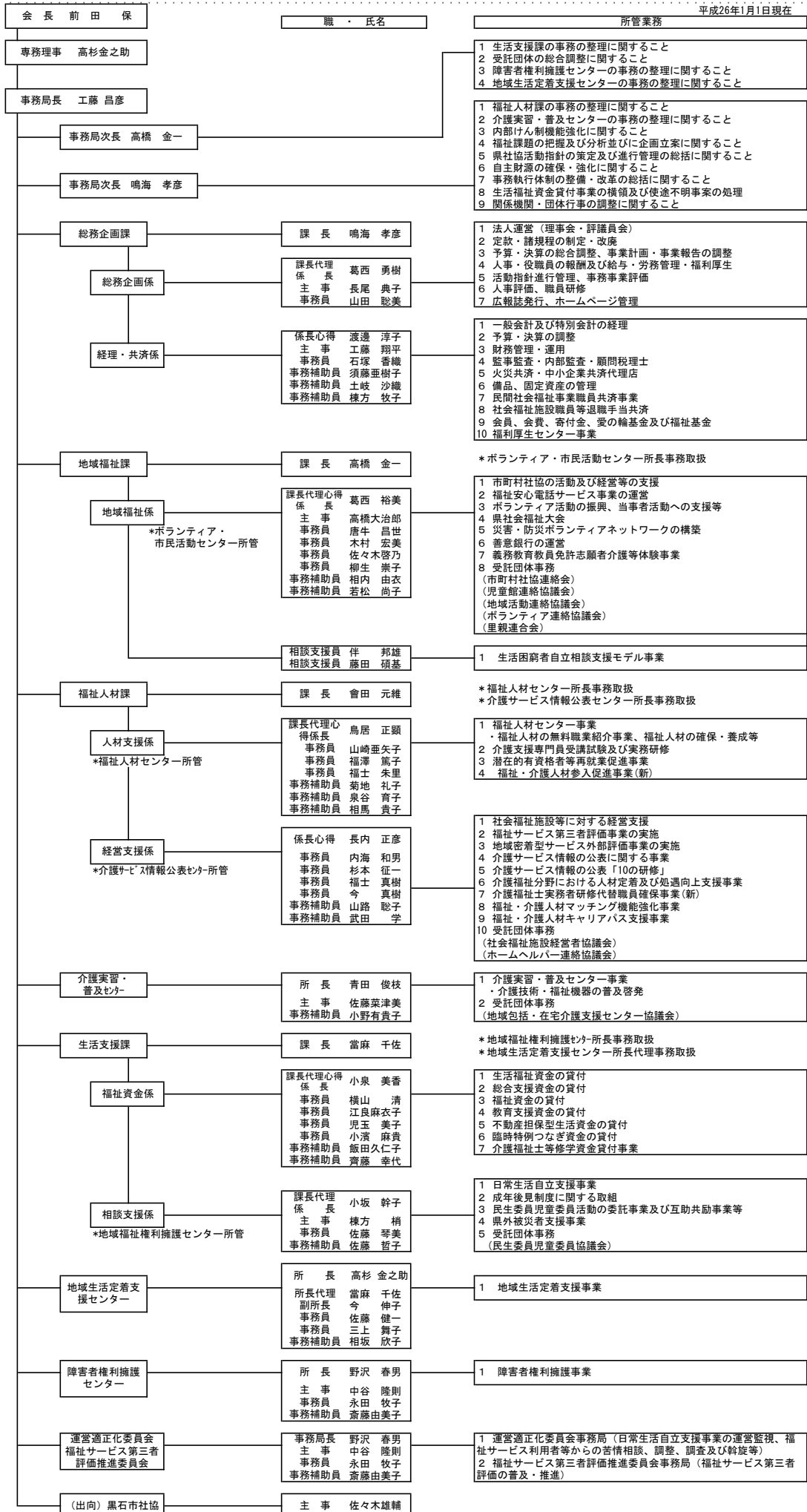
上 野 正 蔵 寺 田 義 秋 高 谷 修 吉 川 源 悟

第 6 号評議員 (賛助会員 3 人)

阿 部 征 裕 阿 保 忠 篤 藤 田 久 治

青森県社会福祉協議会・平成25年度事務局組織図

平成26年1月1日現在



会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成 25 年 5 月 20 日 (月)	青森グランド ホテル2階「芙蓉の間」	理事 10 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 平成 24 年度事業報告について 2 平成 24 年度一般会計及び特別会計収入支出決算について 3 平成 25 年度特別会計収入支出予算の補正について 4 評議員の選任について 【 報 告 】 1 委員会報告
第2回 平成 25 年 9 月 30 日 (月)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室 2A」	理事 12 人 監事 1 人	【 議 案 】 1 平成 25 年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事及び評議員選任規程の一部改正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会部会、委員会及び協議会規程の一部改正について 4 評議員の選任について 【 報 告 】 1 詐欺横領事件に係る損害賠償請求について 2 委員会報告
第3回 平成 26 年 1 月 31 日 (金)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室 2A」	理事 10 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 平成 25 年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会経理規程の全部改正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会評議員の選任について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会評議員の選任について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について 2 県指導監査の結果について
第4回 平成 26 年 3 月 20 日 (木)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室 2A」	理事 11 人 監事 1 人	【 議 案 】 1 平成 25 年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 2 平成 26 年度事業計画について 3 平成 26 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員退職金の支給に関する規程の一部改正について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会生活福祉資金貸付規程の一部改正について 6 社会福祉法人青森県社会福祉協議会青森県民間社会福祉事業職員共済事業設置運営規程の一部改正について

			【 報 告 】 1 委員会担当理事からの報告について
--	--	--	-------------------------------

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成25年 5月20日(月)	青森グランド ホテル2階「芙蓉の間」	評議員 26人 監 事 2人	【 議 案 】 1 平成24年度事業報告について 2 平成24年度一般会計及び特別会計収入支出決算について 3 平成25年度特別会計収入支出予算の補正について 4 理事の選任について
第2回 平成25年 9月30日(月)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	評議員 18人 監 事 1人	【 議 案 】 1 平成25年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 【 報 告 】 1 詐欺横領事件に係る損害賠償請求について
第3回 平成26年 1月31日(金)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	評議員 20人 監 事 2人	【 議 案 】 1 平成25年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事の選任について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について 2 県指導監査の結果について
第4回 平成26年 3月20日(木)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	評議員 27人 監 事 2人	【 議 案 】 1 平成25年度一般会計及び特別会計収入支出予算の補正について 2 平成26年度事業計画について 3 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について

3 監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 平成25年 5月8日(水)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事 3人	1 平成24年度業務執行状況 2 平成24年度一般会計及び特別会計の経理状況
第2回 平成25年 11月18日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事 3人	1 平成25年度上半期事業報告について 2 平成25年度上半期決算報告について

4 正副会長会議

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成25年 5月9日(木)	県民福祉プラ ザ2階「県社 協会議室」	正副会長 3人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について
第2回 平成25年 9月13日(金)	県民福祉プラ ザ2階「県社 協会議室」	正副会長 3人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について

第3回 平成26年 1月16日(木)	県民福祉プラ ザ2階「県社 協会議室」	正副会長 4人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について
第4回 平成26年 3月10日(月)	県民福祉プラ ザ2階「県社 協会議室」	正副会長 4人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について

会 員 等 の 状 況

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	983 施設
① 入所施設	204 施設
② 通所施設	570 施設
③ その他	209 施設
(3) 社会福祉団体	47 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (55 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
(株) 青森銀行	東洋光伸株式会社
(株) みちのく銀行	トップツアー (株) 青森支店
東北労働金庫青森県本部	名鉄観光サービス株式会社 青森支店
青森県信用組合	株式会社リーディングシステム
(株) ぶんき	都築電気 (株) 東北営業所
(株) ヒグチ	東洋シルバーサービス (株)
(有) クロタキ	有限会社青森ウィールチェアー
(株) マルキ	株式会社エムケービジネス
青森コロニー印刷	(株) アール・エー・ビー企画
(株) ヒロタ	新日本法規出版 (株) 仙台支社
ワタナベサービス (株)	大日商事株式会社 仙台連絡所
(株) 南部屋旅館	株式会社イワテシガ
(株) 国際ホテル	株式会社立山システム研究所
有限会社青森グランドホテル	株式会社青森共同計算センター
青森県火災共済共同組合	日興通信株式会社青森支店
有限会社たて総合保険	株式会社こがわ
富国生命保険相互会社青森支社	エイチピースタイリング
山田揚一法律事務所	アップルパレス青森
さかき経営労務管理センター	地方職員共済組合 ラ・プラス青い森
小野寺高事務所	株式会社エアートレンド
日本原燃 (株)	ホテル青森
公益財団法人むつ小川原地域産業振興財団	株式会社アラスカ
(株) 青森テレビ	協同印刷工業株式会社
青森ケーブルテレビ (株)	株式会社テクノル
公益社団法人青森県医師会	青森総合警備保障株式会社
一般社団法人青森県薬剤師会	株式会社青森電子計算センター
東洋建物管理 (株)	長尾印刷株式会社
リスロン株式会社青森営業所	

(2) 個人 (44 人) ※順不同、敬称略

前田 保	田口 豊實	石澤 善成	三浦 昭子	三上 弘文
船水 松春	津島 壽一	岩 渕 惣二	工藤 光則	坂本 美洋
高杉 金之助	白取 肇	三浦 裕	江渡 恵美	平川 満昭
外川 三千雄	石田 康男	白山 廣美	新保 なり子	渡邊 建道
棟方 光秀	分枝 勝則	幾田 せい子	今本 芳穂	鶴賀 晃
本間 敏樹	神 和子	寺田 義秋	高谷 修	吉川 源悟
藤田 久治	良原 せつ	奥田 稔	齋藤 政一	対馬 清典
三浦 善二郎	佐々木 信弘	工藤 俊幸	下田 亨	小山内 敬子
工藤 慶広	舘野 義春	澤 畑 正敏	三澤 周治	

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

40 市町村 2,762 人

4 寄附金等一覧

寄付者・団体名	寄付金額 (円)	備考
青森県信用金庫協会	446,665	
青森自然薬研究会	38,418	
匿名	1,000	
匿名	6,000	
匿名	100,000	災害支援活動
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド	500,000	
青森県ターゲット・バードゴルフ協会	46,000	
あすなろコーラス	24,570	
雪の里ウィンドオーケストラ	50,633	
青森県土佐犬友好会	75,067	
匿名	3,200	
麒麟ビールマーケティング株式会社青森支社	132,000	
青森いずみ会	33,841	
青森自然薬研究会	31,606	
株式会社国際ホテル	200,000	
匿名	2,380	
日本原燃株式会社	210,067	
株式会社エフエム青森	238,300	災害支援活動
公益社団法人青森県柔道整復師会	200,000	
匿名	10,000	
東北税理士協同組合	500,000	被保護者の居場所づくり事業
匿名	30,000	
合計	2,879,747	